

令和5年6月8日
第1回次期ICT環境整備方針の在り方
ワーキンググループ
資料

GIGAスクール構想の 成果と課題について

令和5年6月8日
文部科学省初等中等教育局

(1) GIGAスクールの成果

①校長の成果認識

個別最適な学びに関する効果

- 「学習速度・到達度等に応じた指導の個別化」「関心や課題に応じた学習材や学習課題の提供」「一人一人の学習状況の詳細な把握」について現時点で積極的な変化を感じている校長は6～8割程度である一方、「自ら学習計画を立てて行う学習活動」については4割程度。
- いずれの項目も、今後に更なる期待を感じている校長は、9割以上にのぼる。

各自の学習速度・
到達度等に応じた
指導の個別化

現時点での
積極的な変化

今後の更なる変化
への期待

児童生徒の関心や
課題に応じた
学習材や学習課題の
提供

現時点での
積極的な変化

今後の更なる変化
への期待

とてもそう思う
そう思う
あまり思わない
全く思わない

小学校

16.6%

60.1%

22.2%

1.0%

中学校

12.4%

53.6%

32.0%

2.0%

小学校

58.5%

39.7%

1.7%

中学校

51.4%

45.6%

2.9%

とてもそう思う

そう思う

あまり思わない

全く思わない

小学校

14.9%

59.5%

24.4%

1.2%

中学校

12.6%

57.0%

28.3%

2.1%

小学校

53.2%

44.7%

2.0%

中学校

48.0%

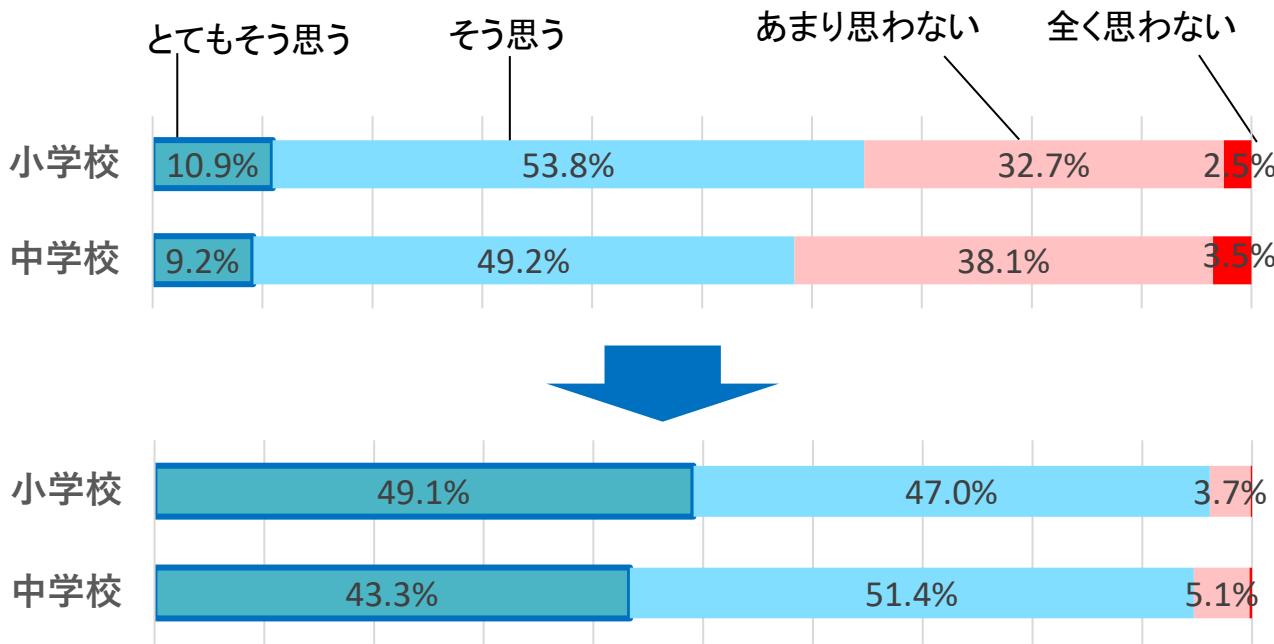
48.9%

3.0%

一人一人の学習状況 の詳細な把握

現時点での
積極的な変化

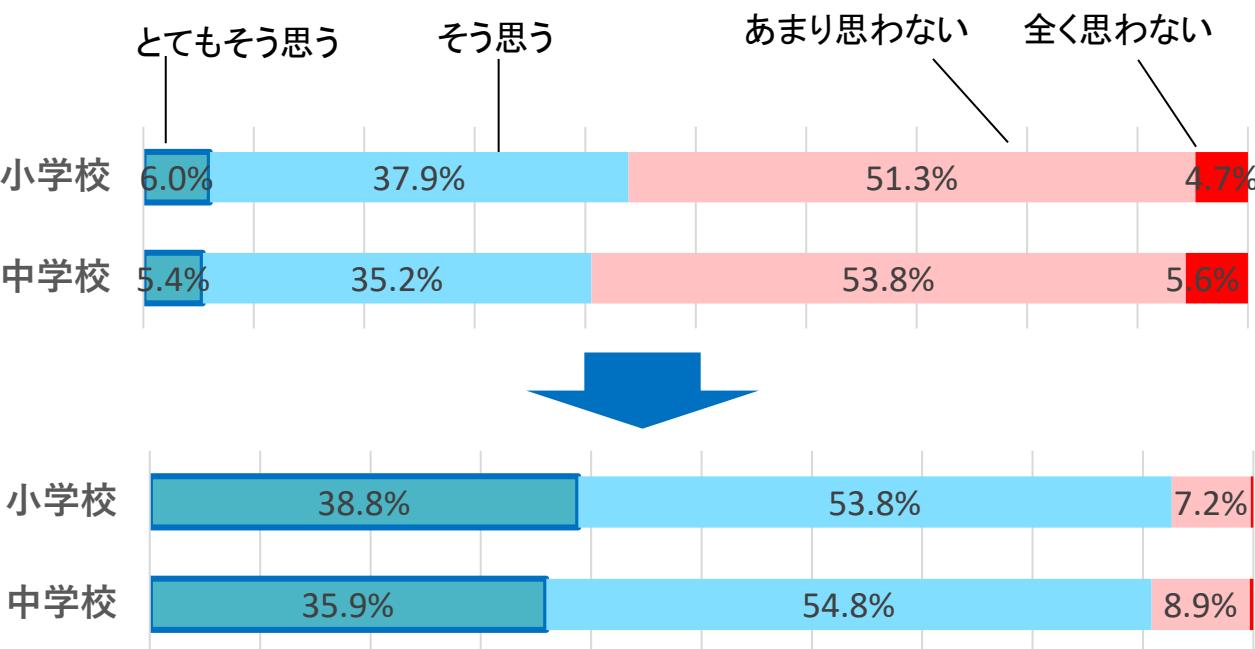
今後の更なる変化
への期待



児童生徒が自ら 学習計画を立てて 行う学習活動

現時点での
積極的な変化

今後の更なる変化
への期待

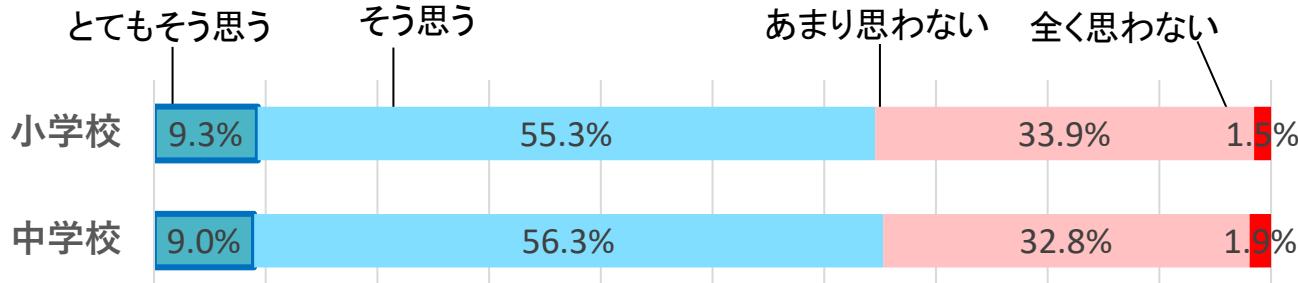


効率化による指導の改善

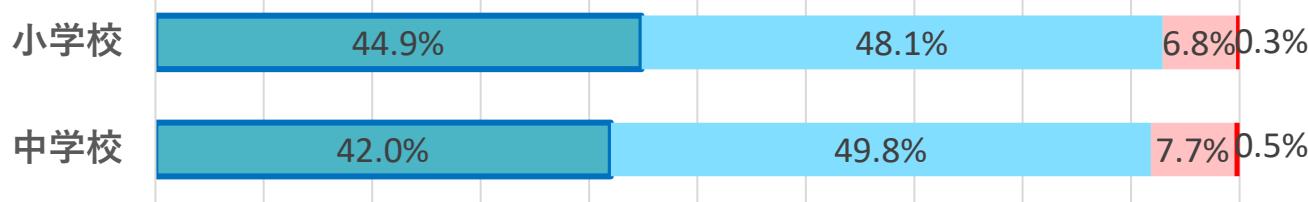
- 「対話的な学びの時間の増加」「実験・観察や実習・実技等にかける時間の増加」について、積極的な変化を感じている校長は5～7割。「家庭学習状況の容易な把握」「長期休業中の宿題の効率化」は4～5割。
- いずれの項目も、今後に更なる変化への期待を感じている校長は9割以上にのぼる。

対話的な学びの時間の増加

現時点での積極的な変化

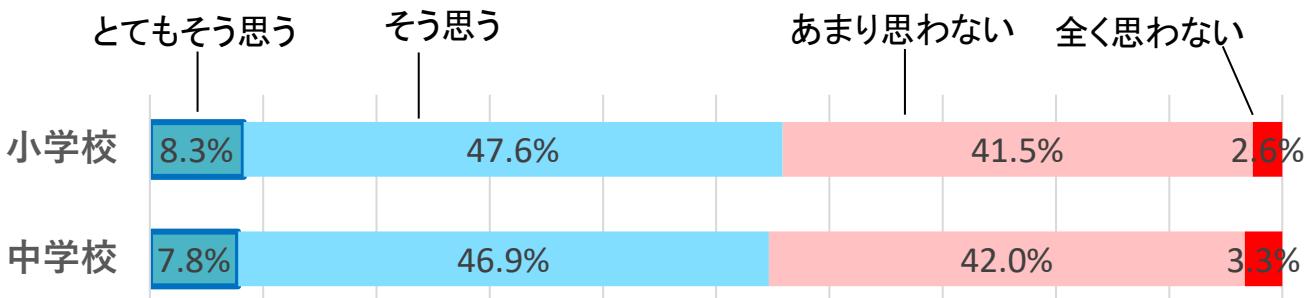


今後の更なる変化への期待

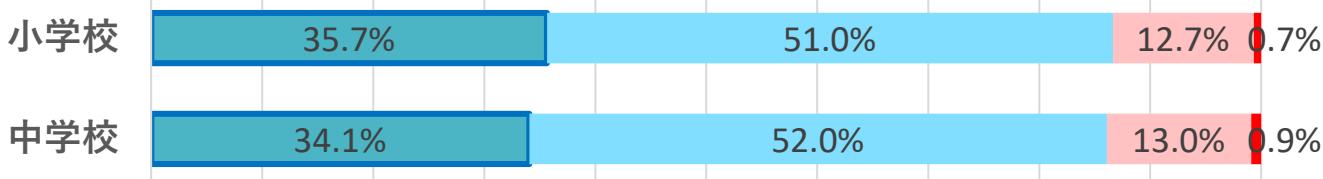


実験・観察や実習・実技等にかける時間の増加

現時点での積極的な変化

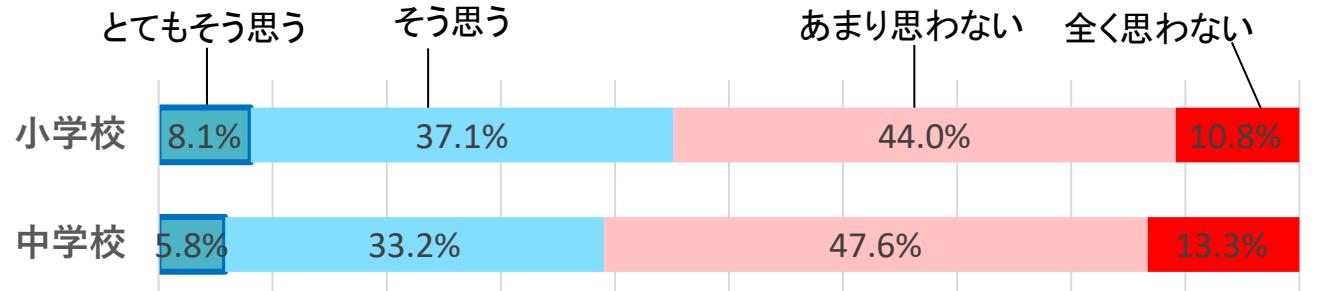


今後の更なる変化への期待

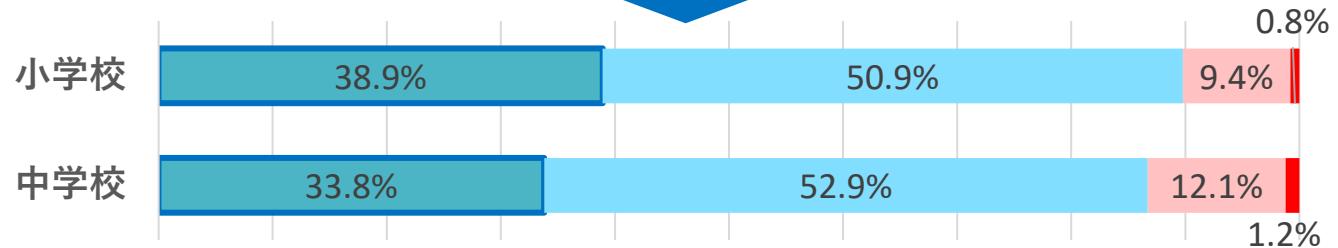


家庭学習状況の 容易な把握

現時点での
積極的な変化

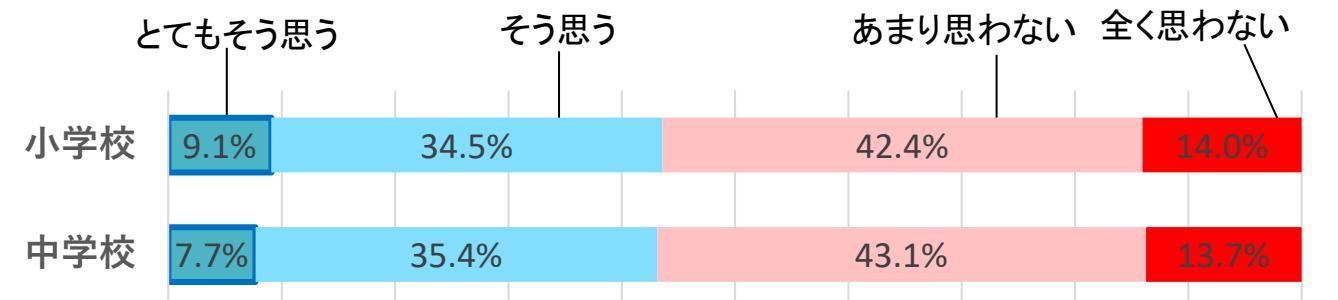


今後の更なる変化
への期待

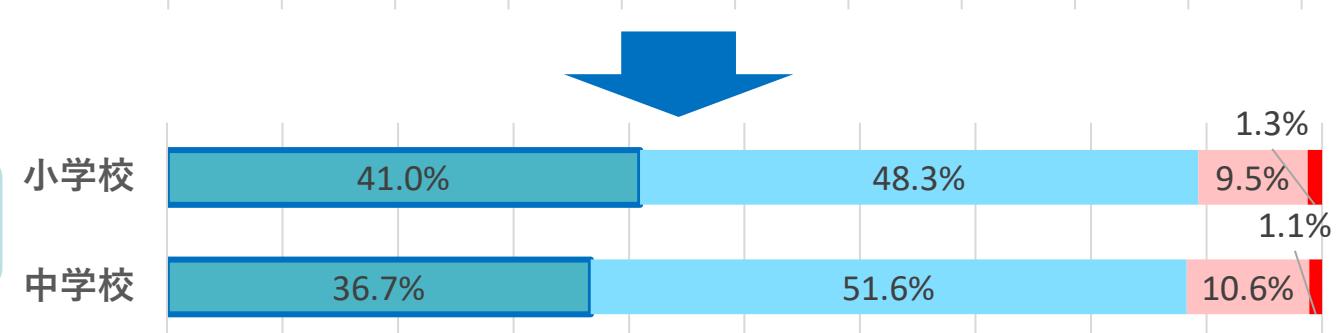


長期休業中の 宿題の効率化 (即時フィードバック など)

現時点での
積極的な変化



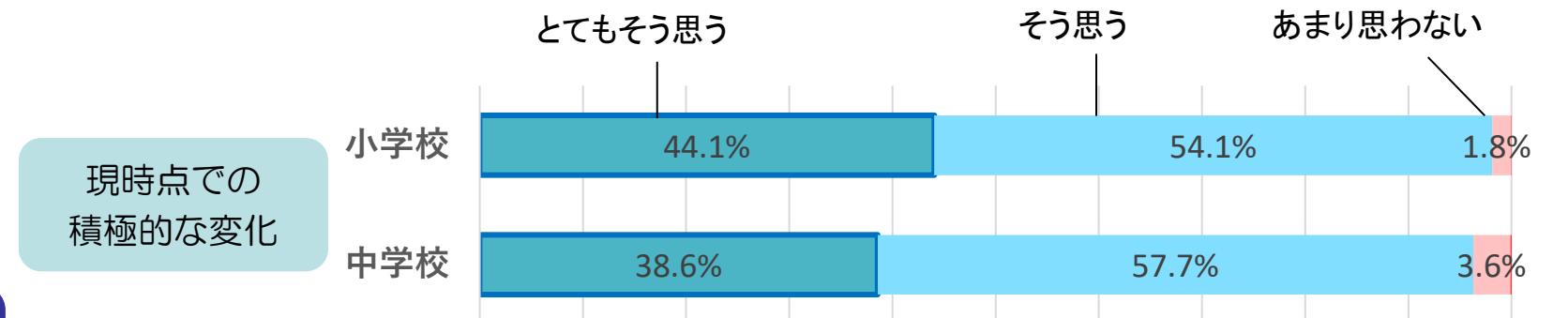
今後の更なる変化
への期待



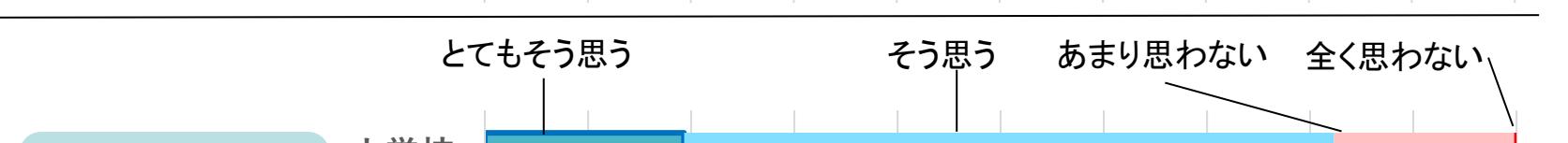
探究的な学びの充実

- 「情報の収集」「整理・分析」「まとめ、表現」といった重要な学習活動の場面において、積極的な変化を感じている校長は8～9割。
- いずれの項目も、今後に更なる変化への期待を感じている校長は9割以上にのぼる。

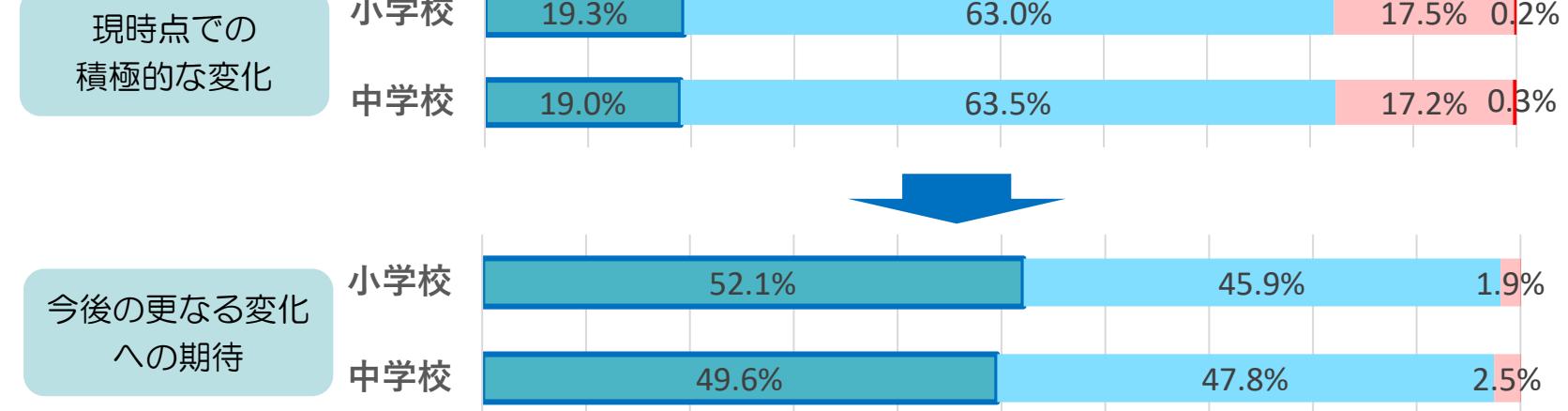
情報の収集に関する学習活動



情報の整理・分析に関する学習活動

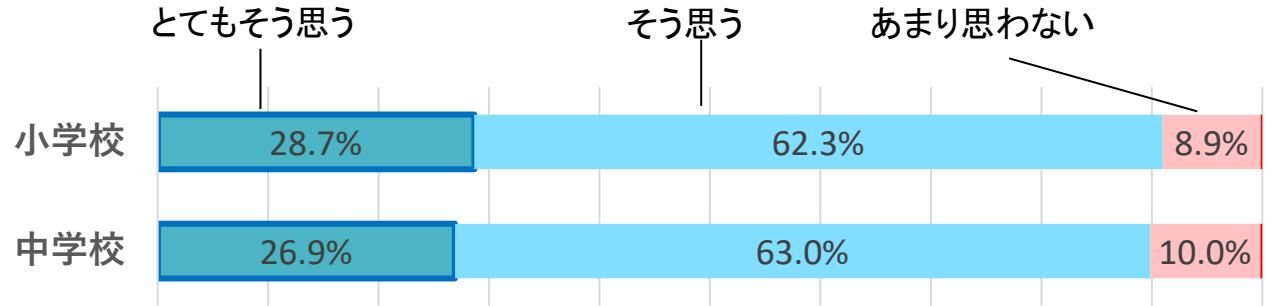


今後の更なる変化への期待

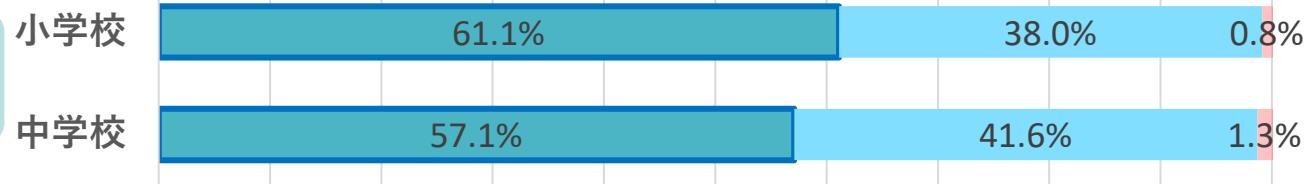


調べた結果を
まとめ、表現する
学習活動

現時点での
積極的な変化

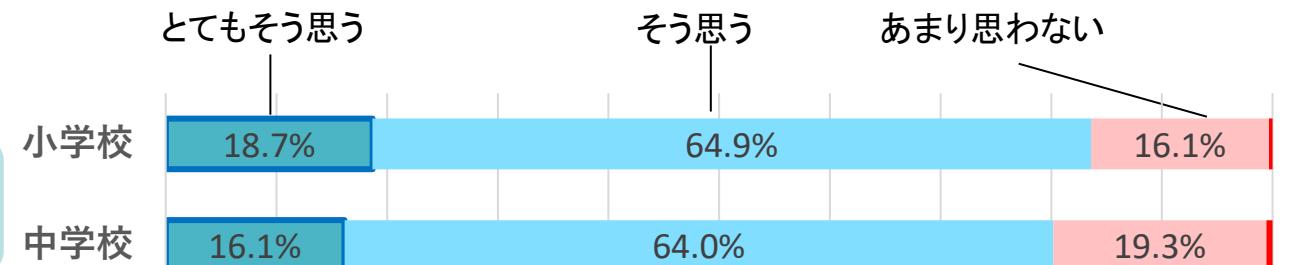


今後の更なる変化
への期待

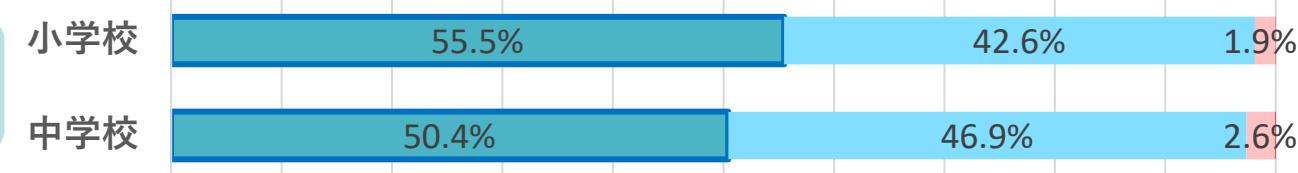


児童生徒同士で
相互に参照しながら
学びを深める
学習活動

現時点での
積極的な変化

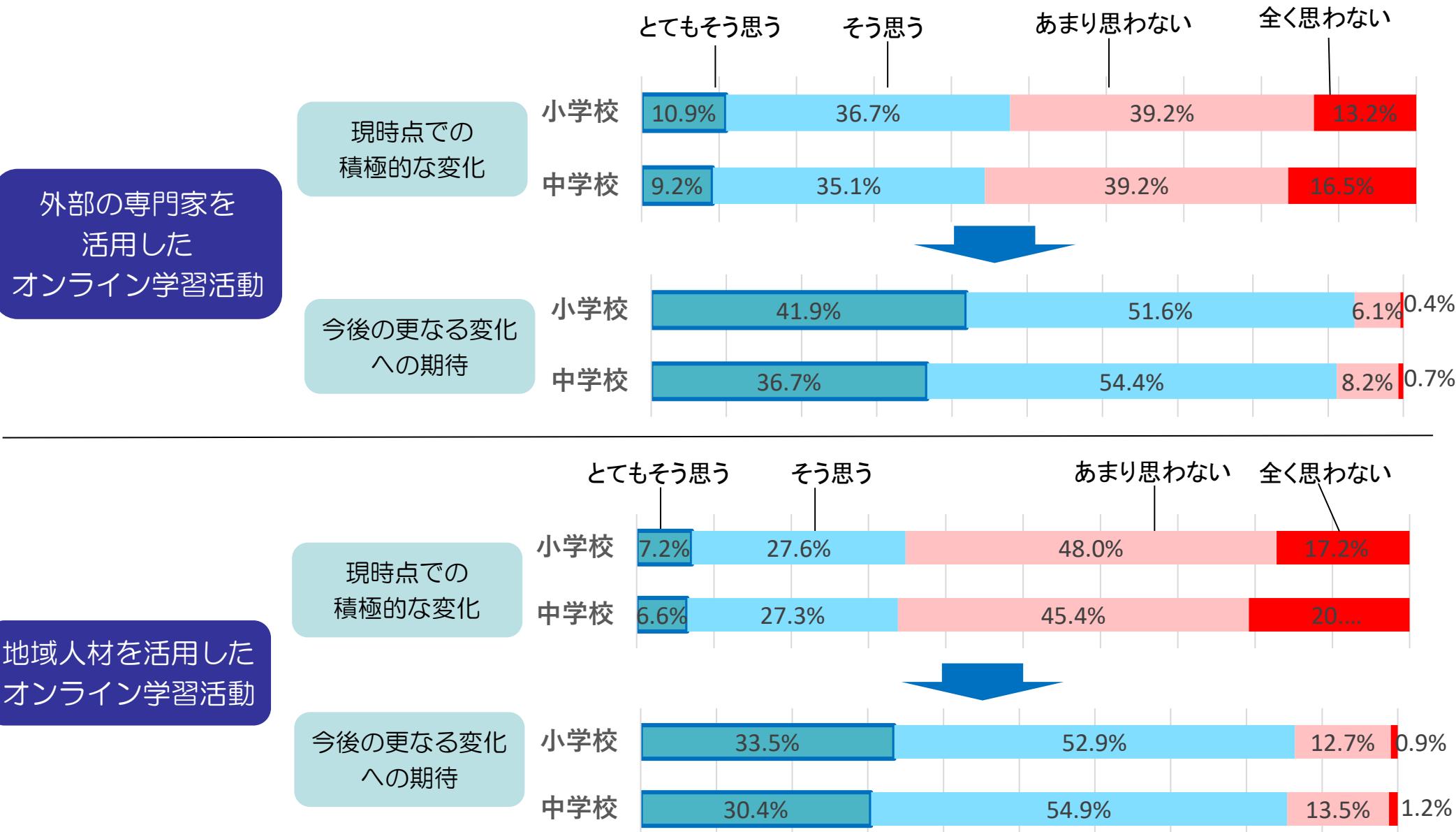


今後の更なる変化
への期待

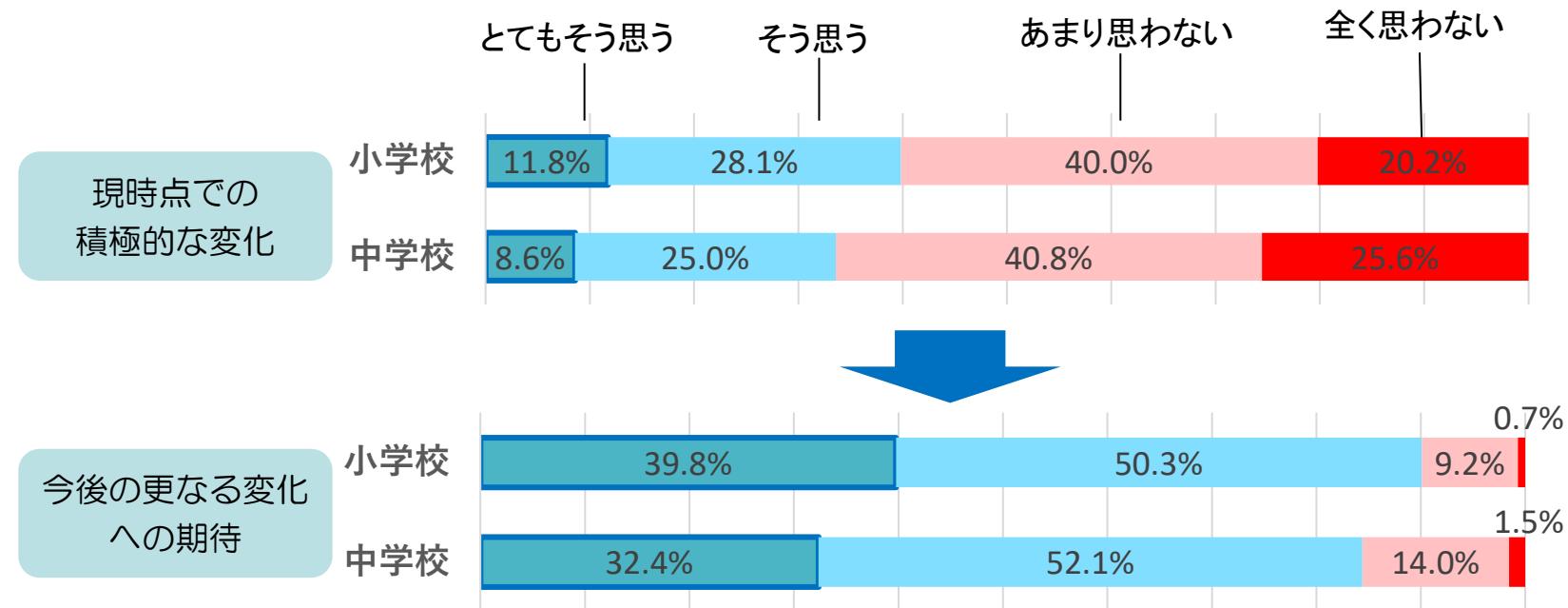


オンラインによる学習活動の充実

- 「外部の専門家」「地域人材」を活用したオンライン学習、「遠隔地の学校等」とのオンライン交流活動において、積極的な変化を感じている校長は3～5割。
- いずれの項目も、今後に更なる変化への期待を感じている校長は8～9割にのぼる。

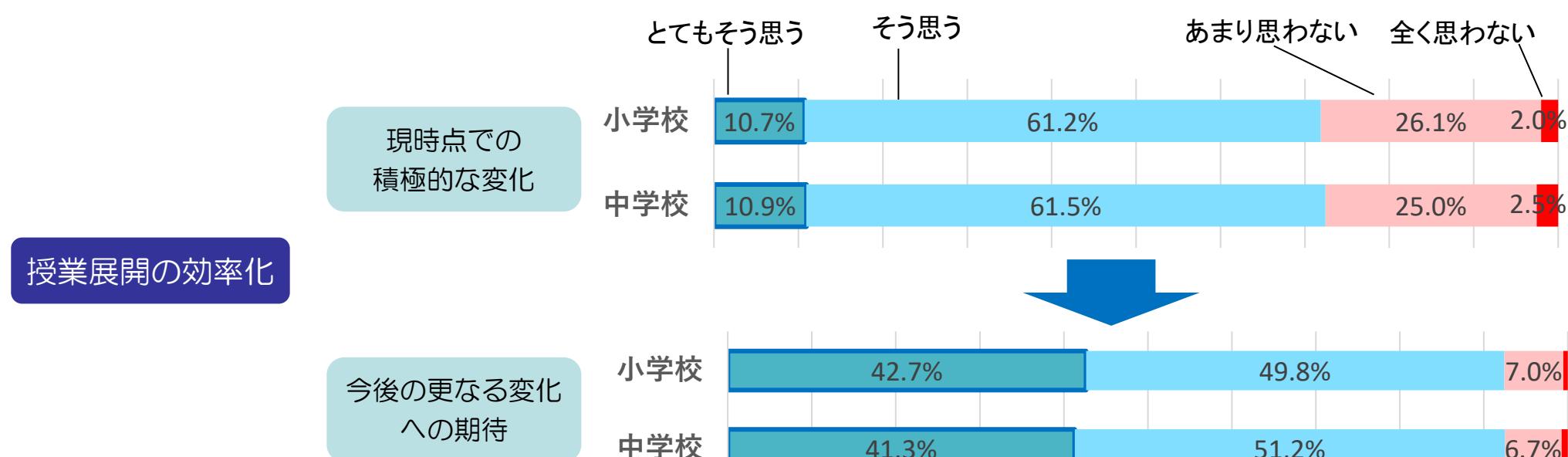
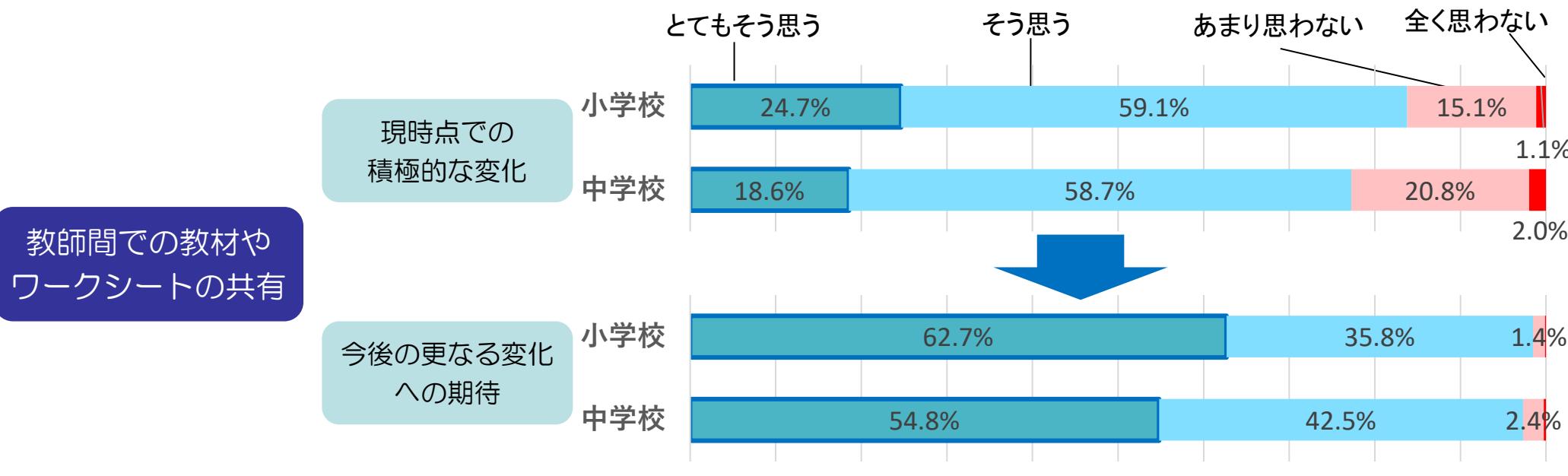


遠隔地の学校等との オンライン交流活動



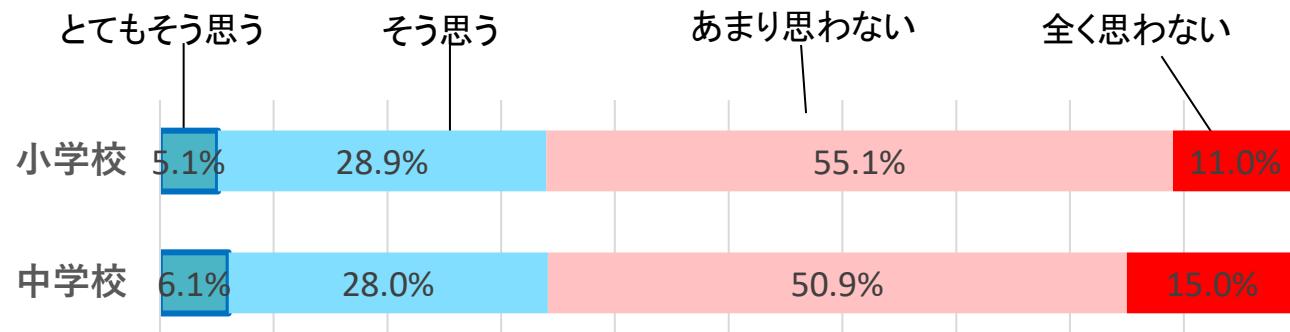
教師の働き方改革への寄与

- 「教師間での教材やワークシートの共有」「授業展開の効率化」について現時点で積極的な変化を感じている校長は7～8割程度である一方、「採点にかかる時間の減少」「授業準備時間や負担の減少」については3～5割程度。
- いずれの項目も、今後に更なる変化への期待を感じている校長は8割以上にのぼる。

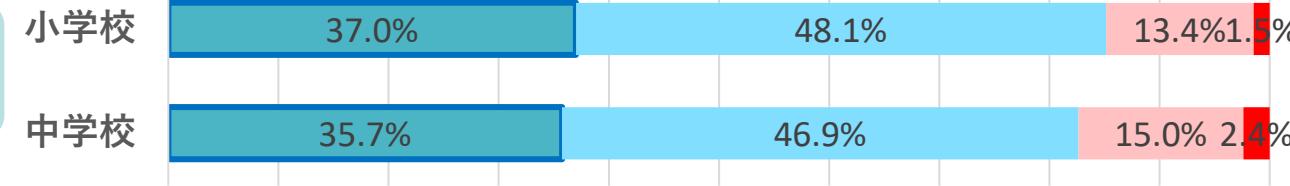


採点にかかる時間の
減少

現時点での
積極的な変化

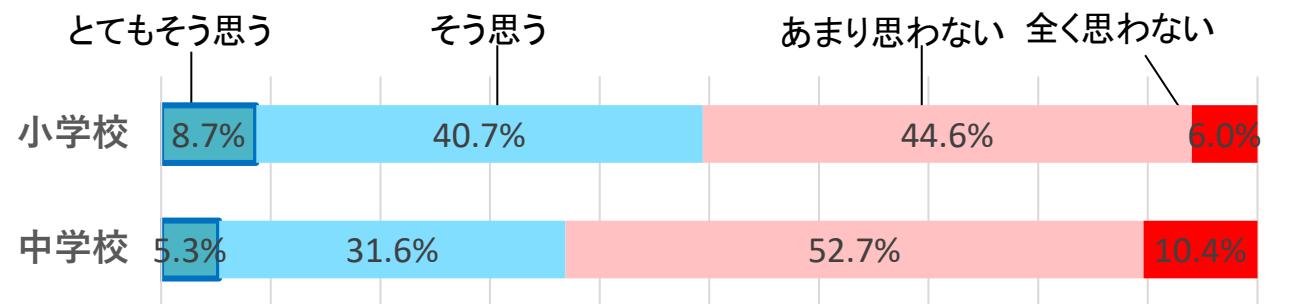


今後の更なる変化
への期待

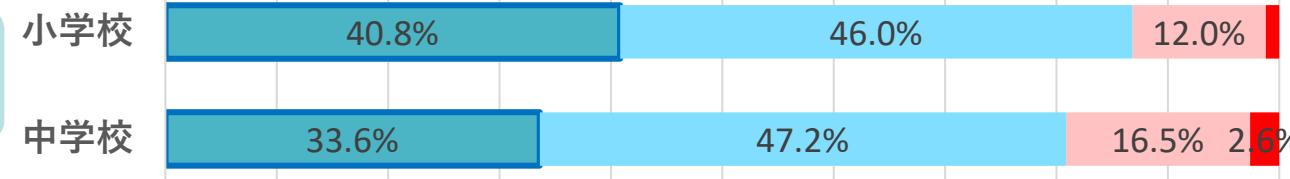


授業準備時間や
負担の減少

現時点での
積極的な変化



今後の更なる変化
への期待



学習意欲・学力への影響

- 「学習意欲」「授業への参加」「プレゼンテーション能力」「基礎的・基本的な知識・技能」について、積極的な変化を感じている校長は7～9割。
- いずれの項目も、今後に更なる変化への期待を感じている校長は9割以上にのぼる。

学習意欲の向上

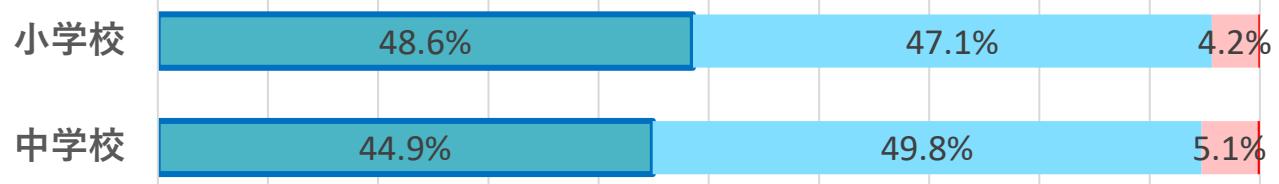
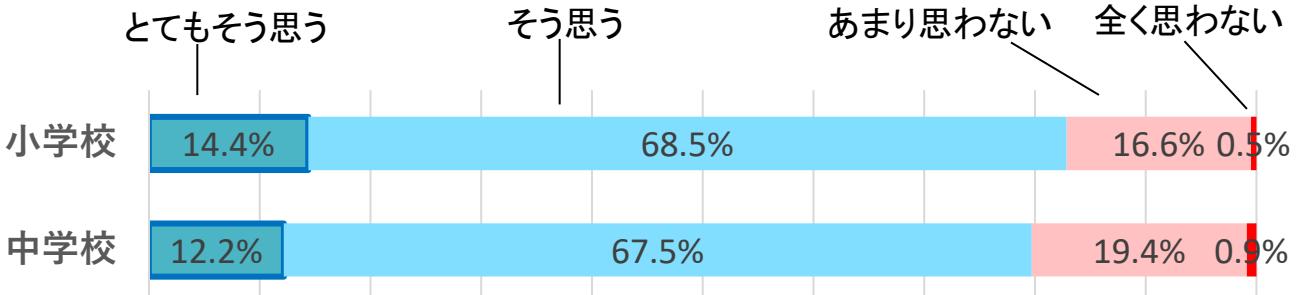
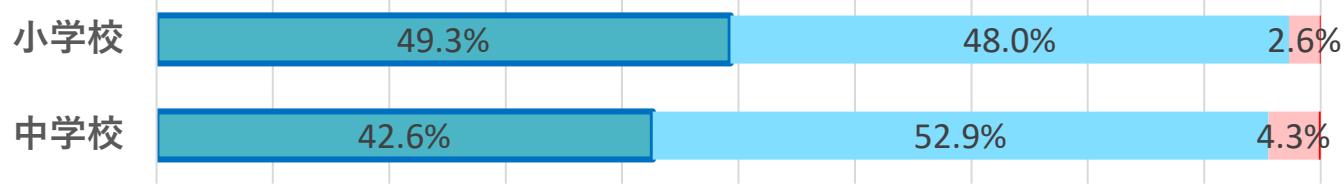
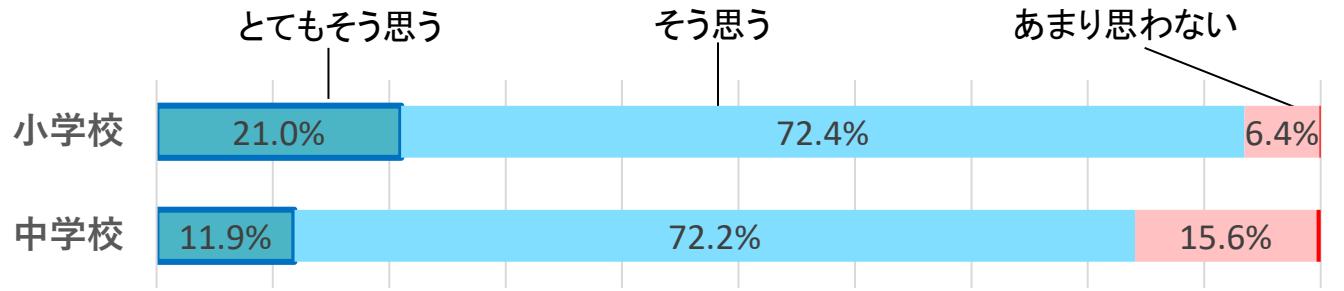
現時点での
積極的な変化

今後の更なる変化
への期待

より多くの児童生徒
の積極的な
授業への参加

現時点での
積極的な変化

今後の更なる変化
への期待



プレゼンテーション 能力の向上

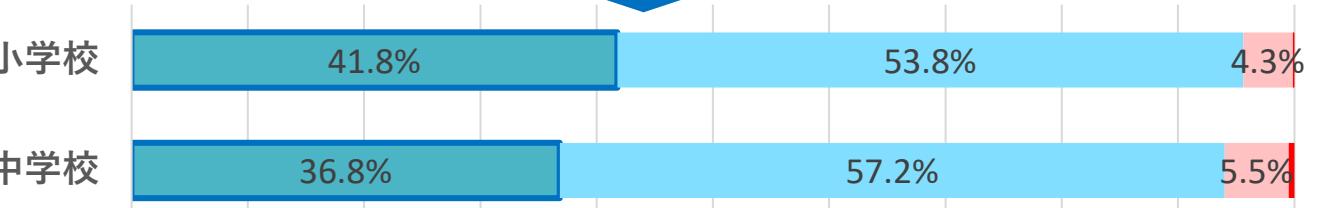
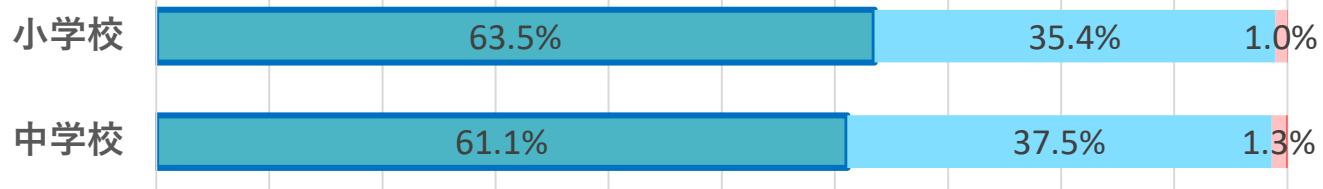
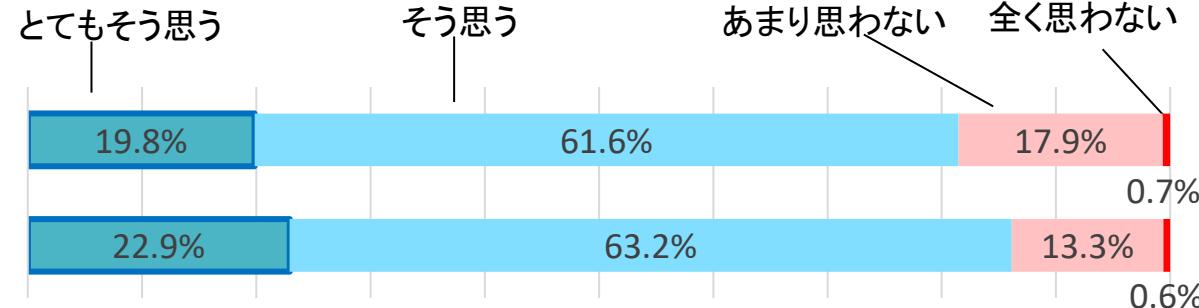
現時点での
積極的な変化

今後の更なる変化
への期待

基礎的・基本的な 知識・技能の 習得の促進

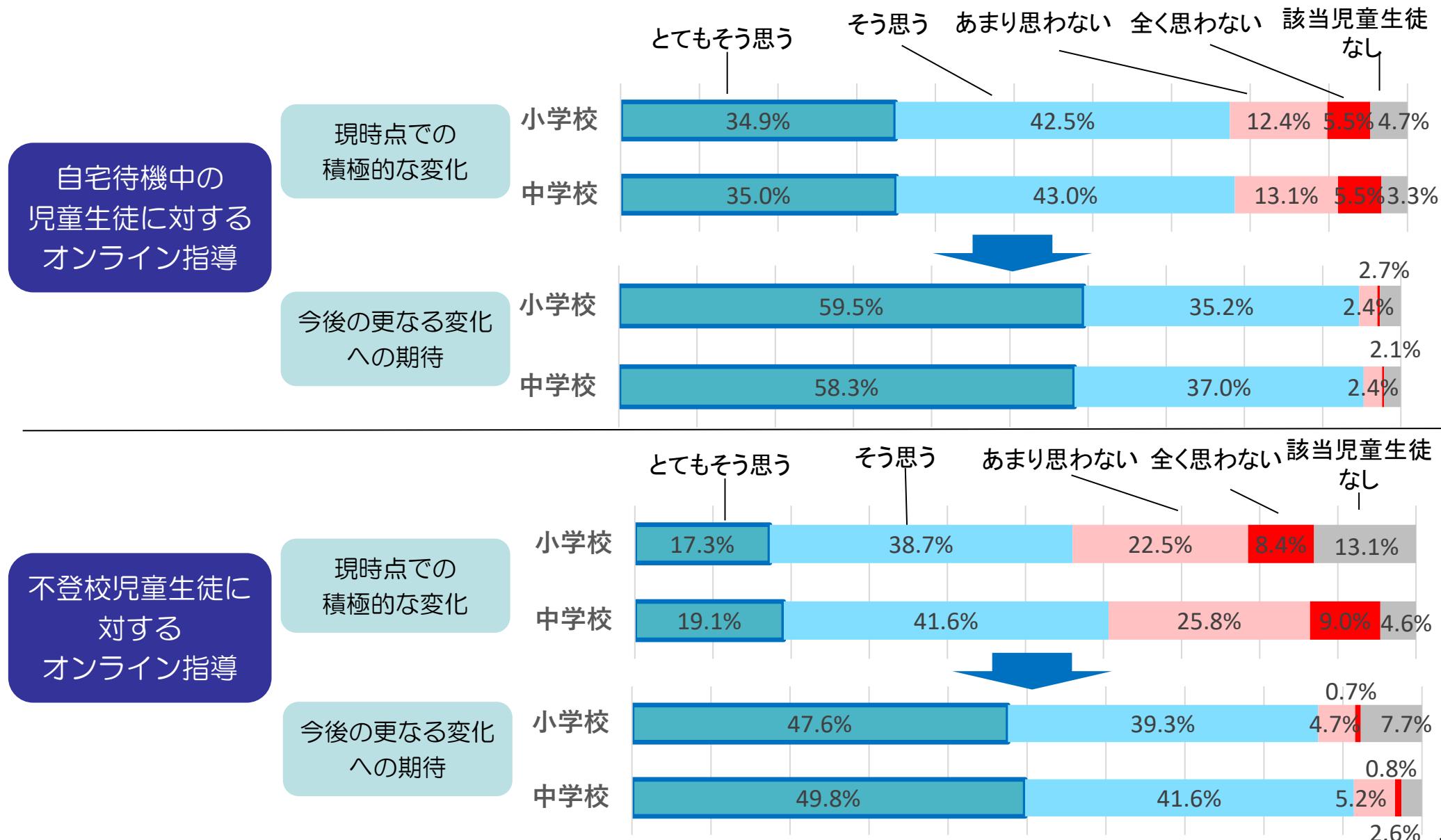
現時点での
積極的な変化

今後の更なる変化
への期待



学びの保障に関する効果

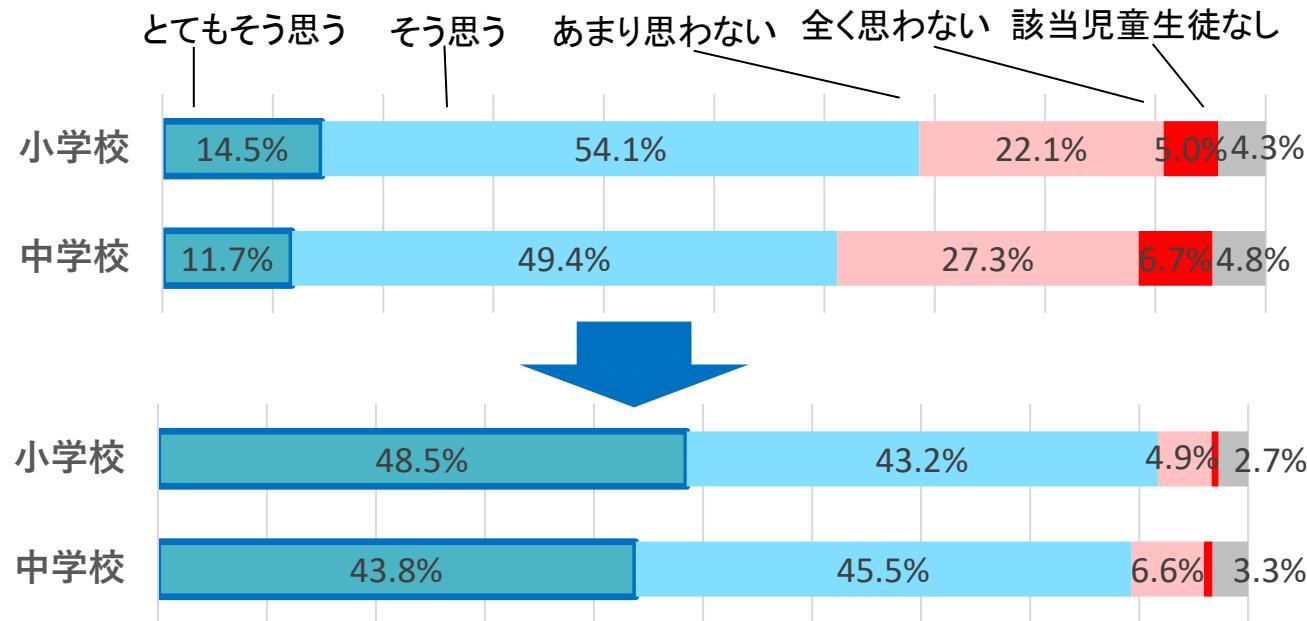
- 「自宅待機中」や「不登校」の児童生徒に対するオンライン指導、「特別な支援を要する児童生徒」に対する指導について、積極的な変化を感じている校長は6～8割。今後に更なる変化への期待を感じている校長は9割以上にのぼる。
- 「特定分野に特異な才能を有する児童生徒」に対する指導について、積極的な変化を感じている校長は2～3割。今後に更なる変化への期待を感じている校長は7割程度。



特別な支援を要する児童生徒に対する指導

現時点での積極的な変化

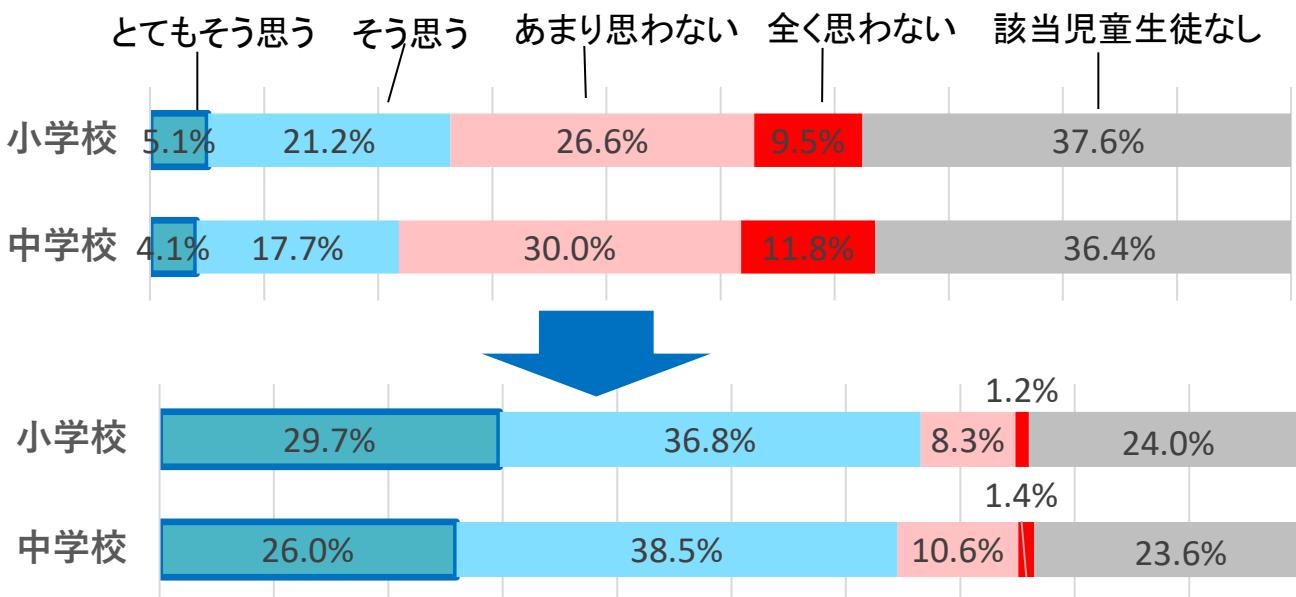
今後の更なる変化への期待



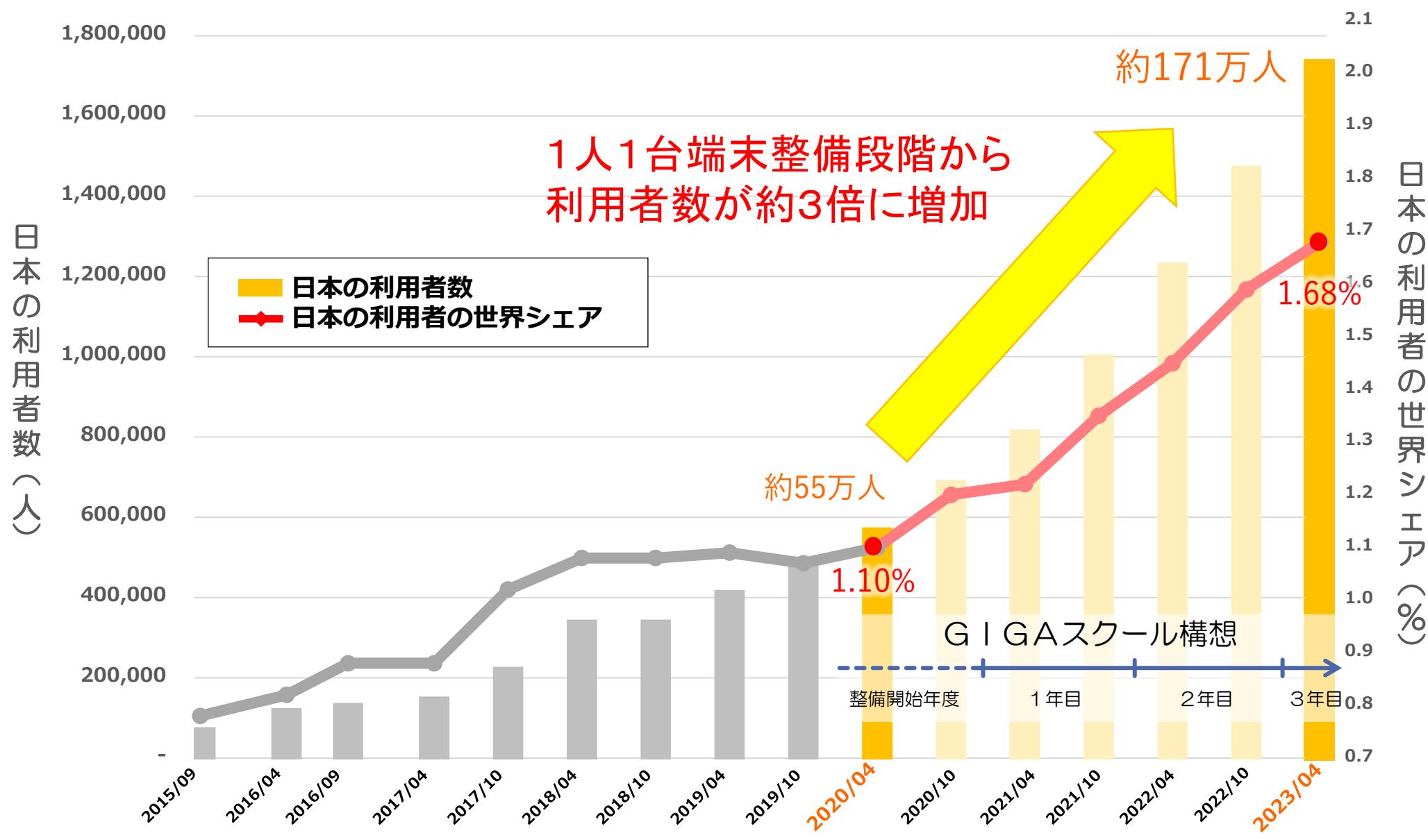
特定分野に特異な才能を有する児童生徒に対する指導

現時点での積極的な変化

今後の更なる変化への期待



- 約45%の小学校長が「教育課程外でプログラミングに取り組む児童が増加」と回答^{※1}
- プログラミングサイトScratch利用者数・世界シェアはGIGA以降、大幅に増加^{※2}



(1) GIGAスクールの成果

②校長の成果認識（端末の利活用頻度別）

※端末を月1回以上利活用している学校を対象として分析

※小学校は義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部を含む。

※中学校は義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学部を含む。

〔令和4年度末時点
出典：文部科学省「令和4年度期末の利活用状況等の調査」〕

全国すべての公立小中学校長を対象に、以下のような事項について端末利用による効果の認識に関する調査を実施。

1. 個別最適な学びに関する効果
2. 効率化による指導の改善
3. 探究的な学びの充実
4. オンラインによる学習活動の充実
5. 教師の働き方改革への寄与
6. 学習意欲・学力への影響
7. 学びの保障に関する効果

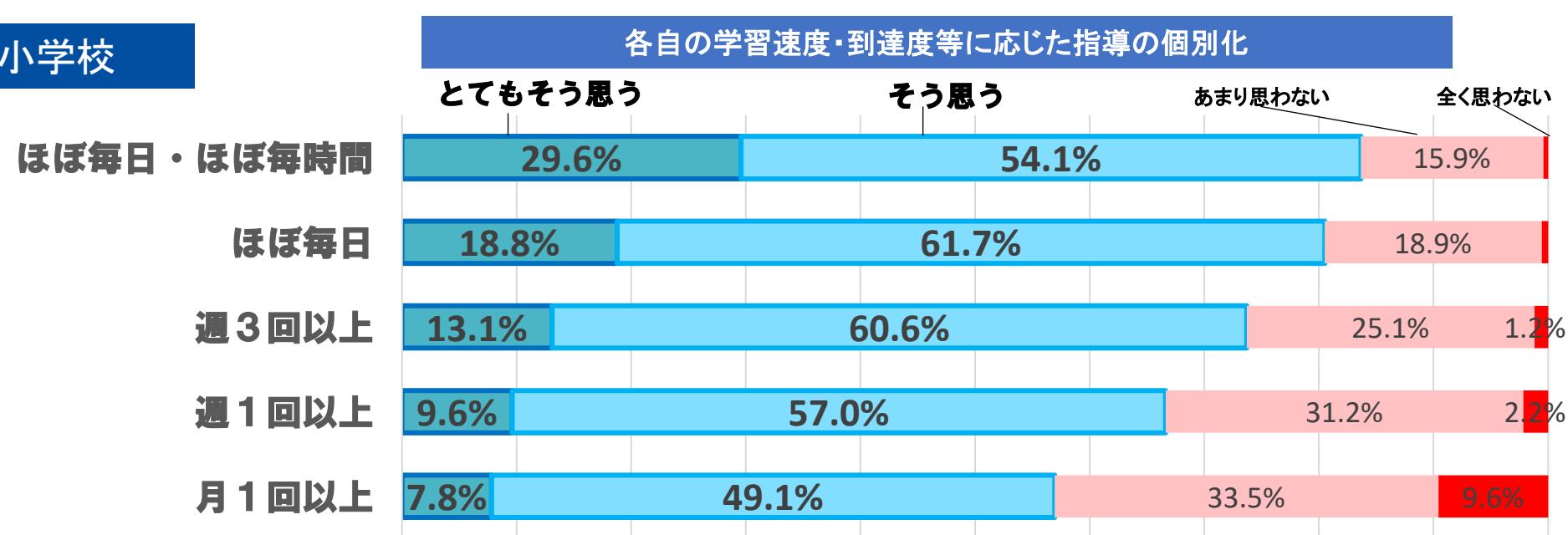
すべての項目について、授業での利活用頻度が“高くなれば高くなるほど、端末活用に対する校長の効果認識が高まる傾向が見られた。

1. 個別最適な学びに関する効果

各自の学習速度・到達度等に応じた指導の個別化

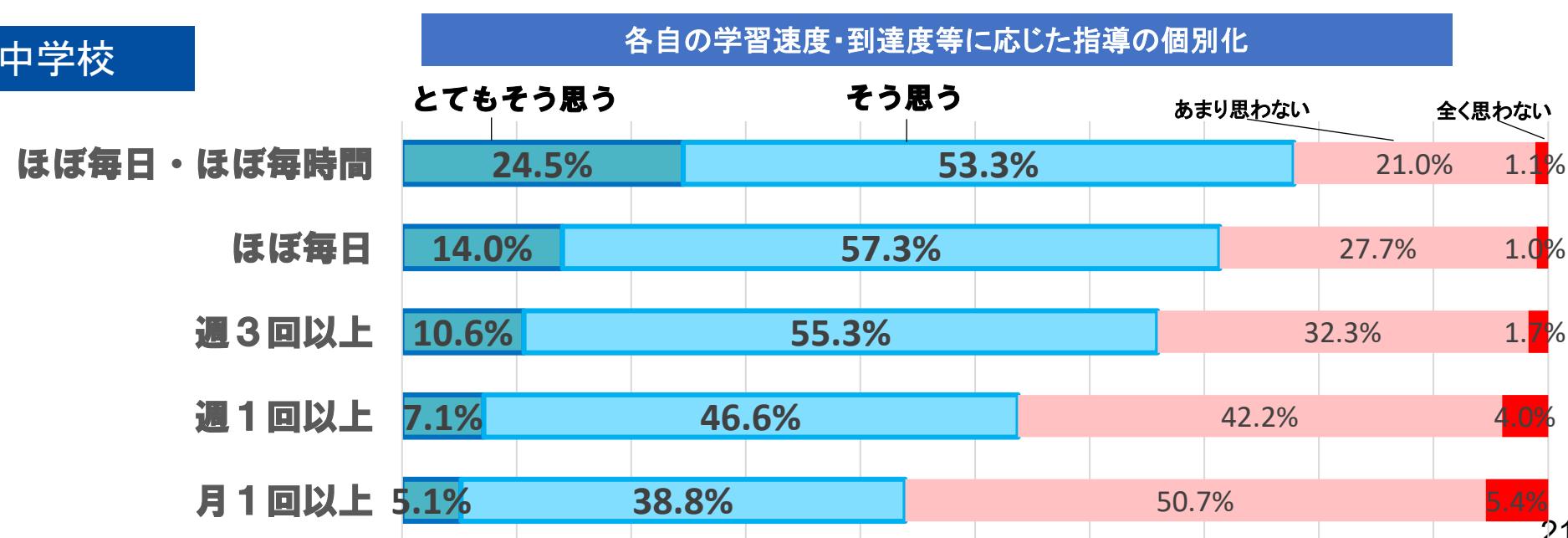
授業での利活用頻度

小学校

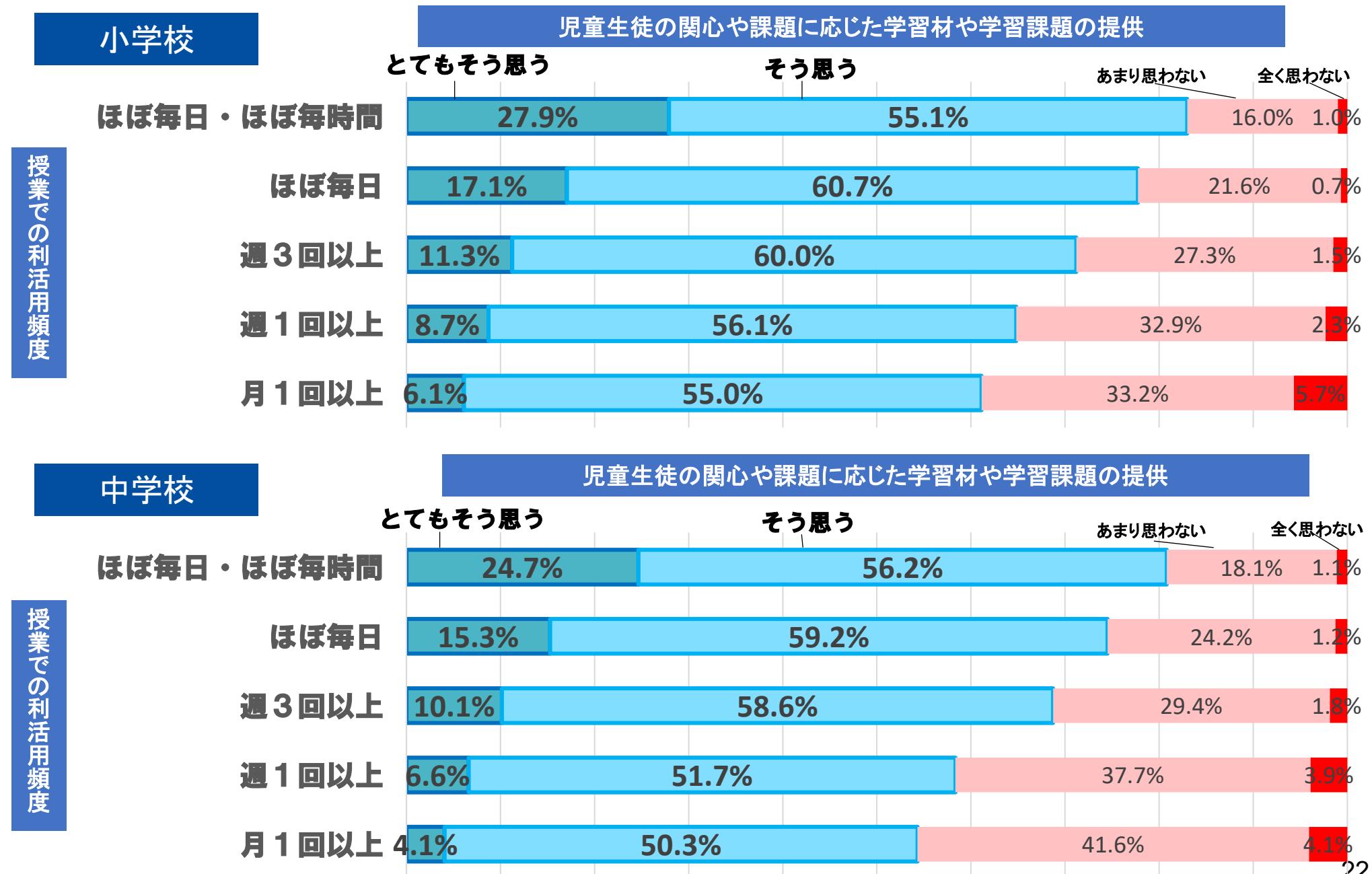


授業での利活用頻度

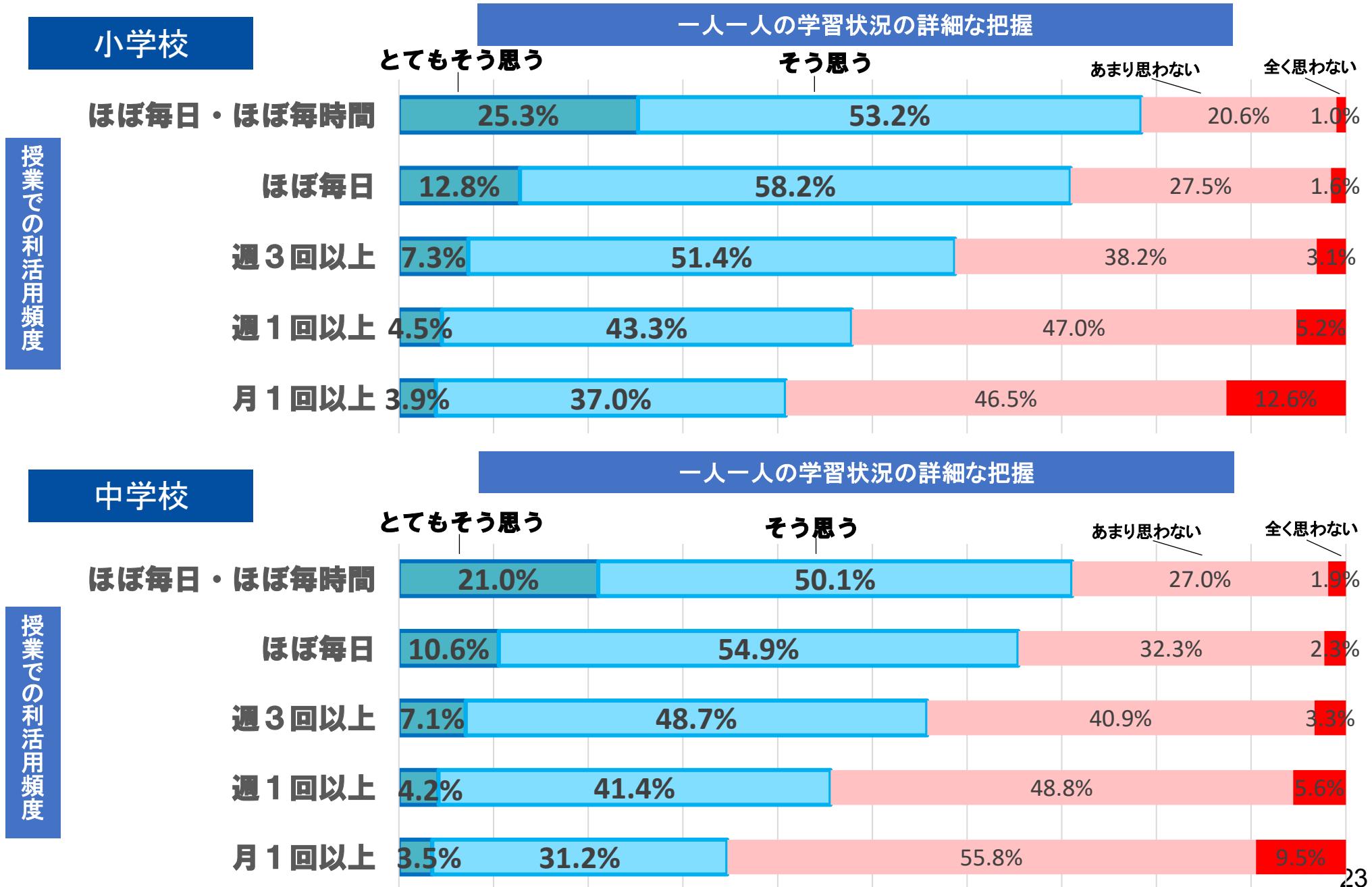
中学校



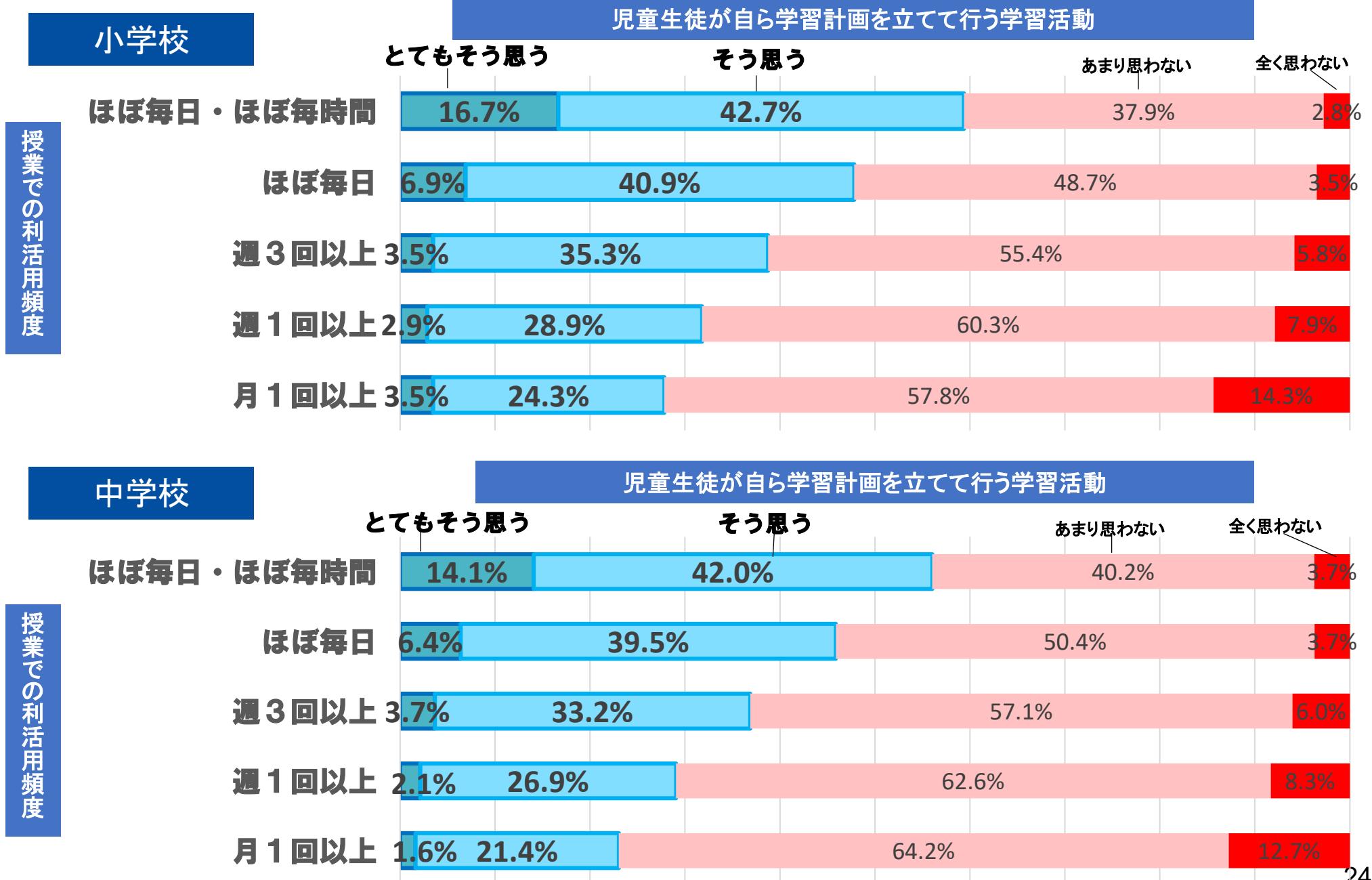
児童生徒の関心や課題に応じた学習材や学習課題の提供



一人一人の学習状況の詳細な把握



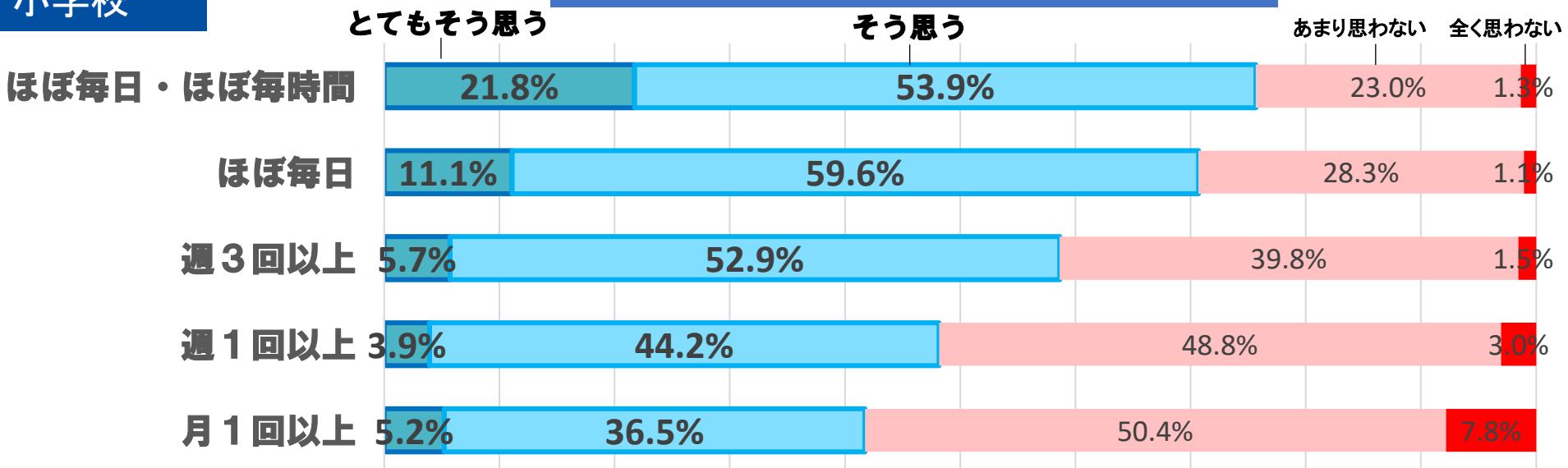
児童生徒が自ら学習計画を立てて行う学習活動



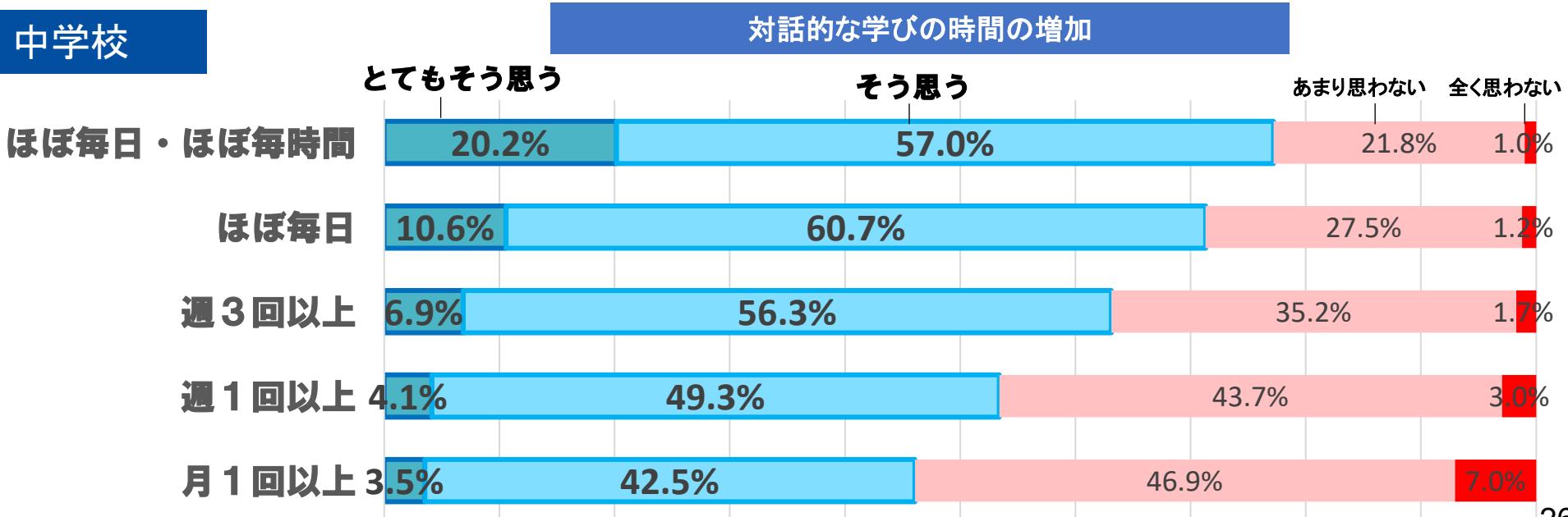
2. 効率化による指導の改善

対話的な学びの時間の増加

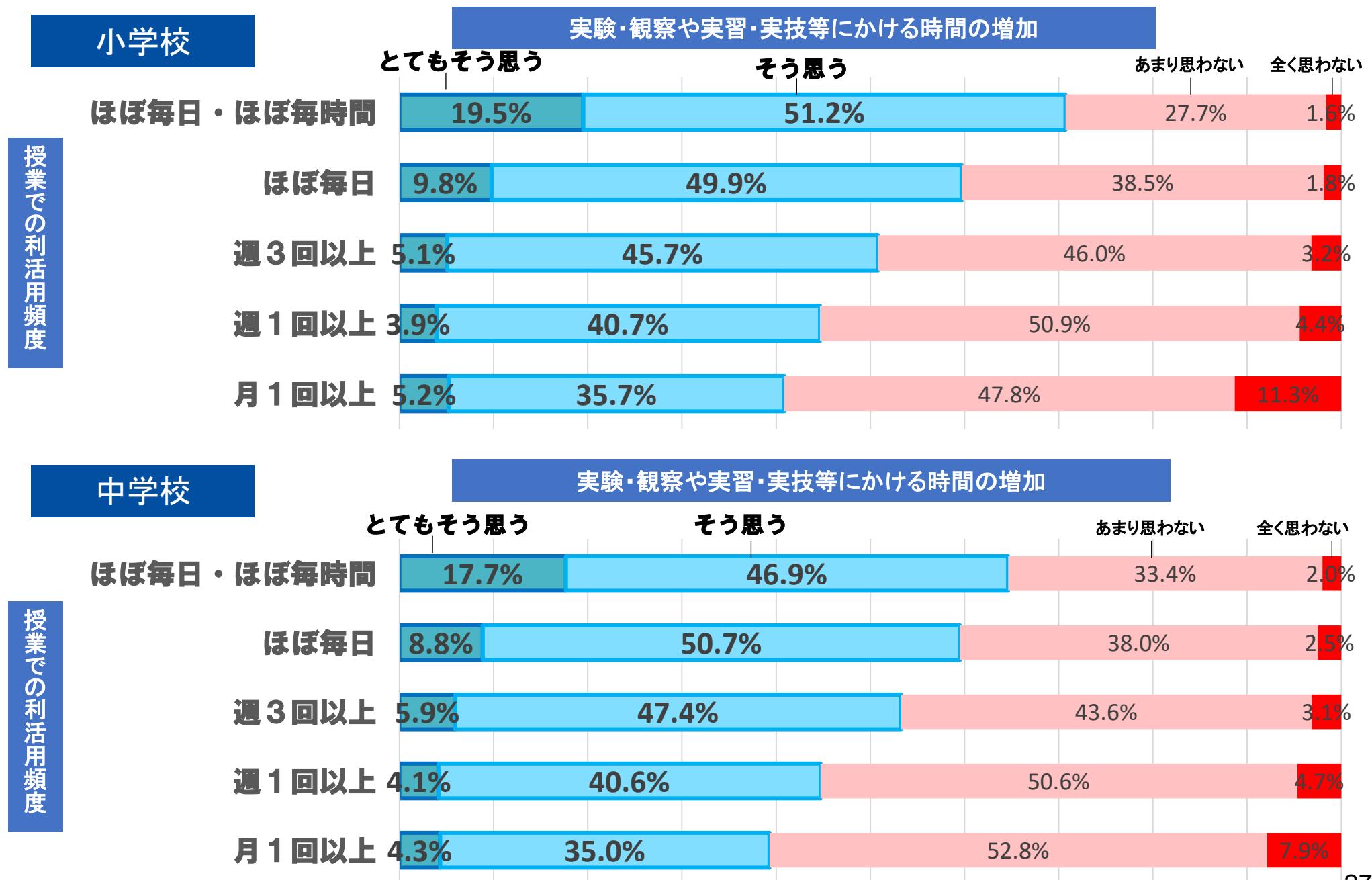
小学校



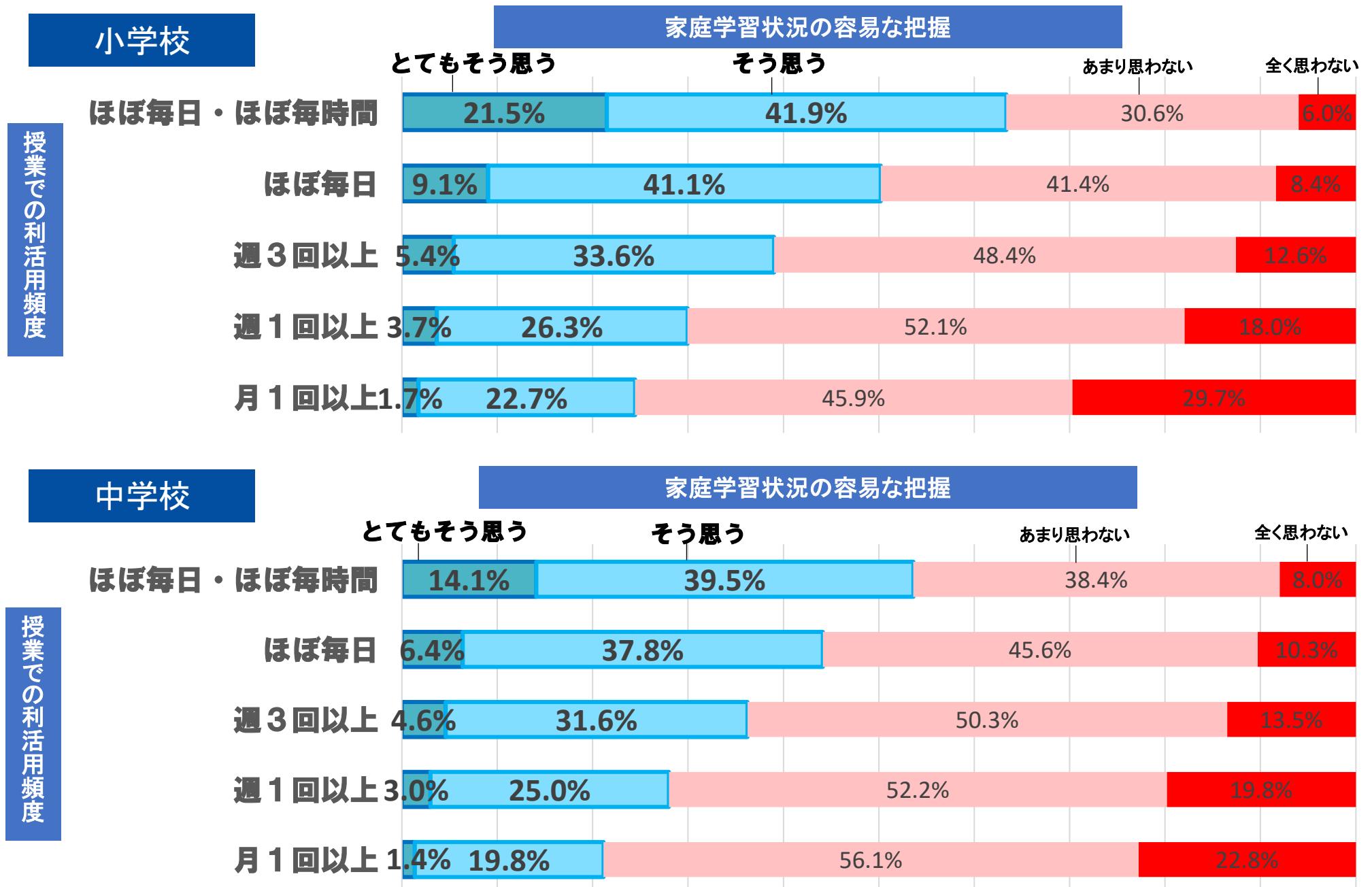
中学校



実験・観察や実習・実技等にかける時間の増加



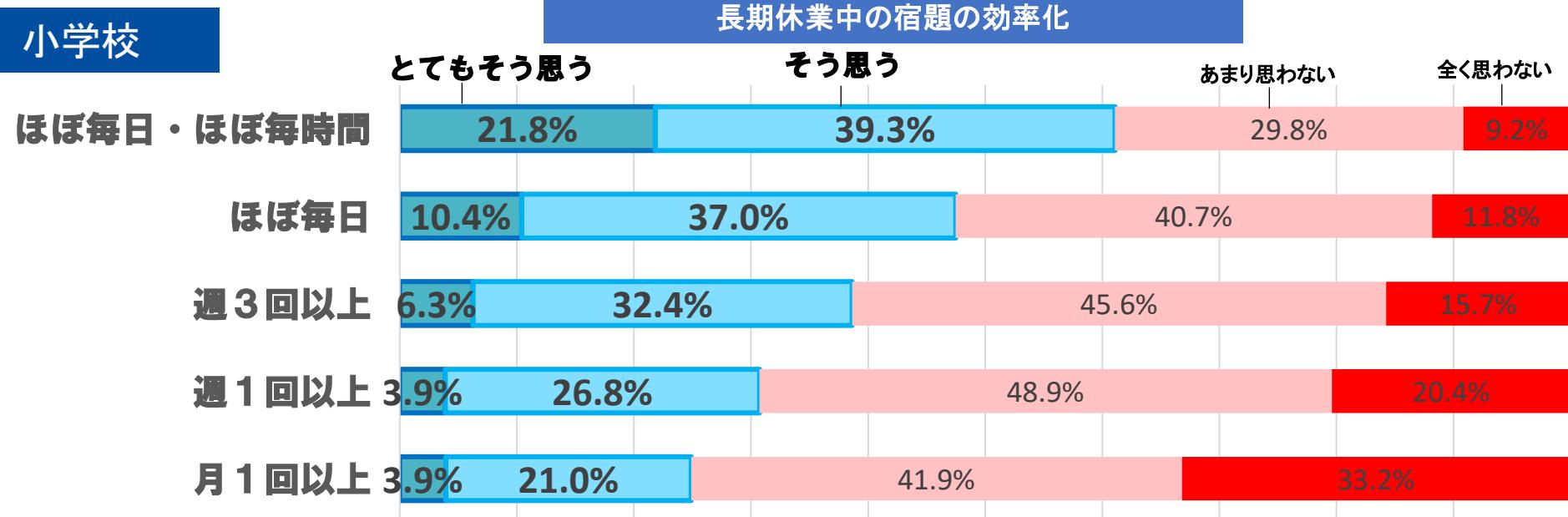
家庭学習状況の容易な把握



長期休業中の宿題の効率化（即時フィードバックなど）

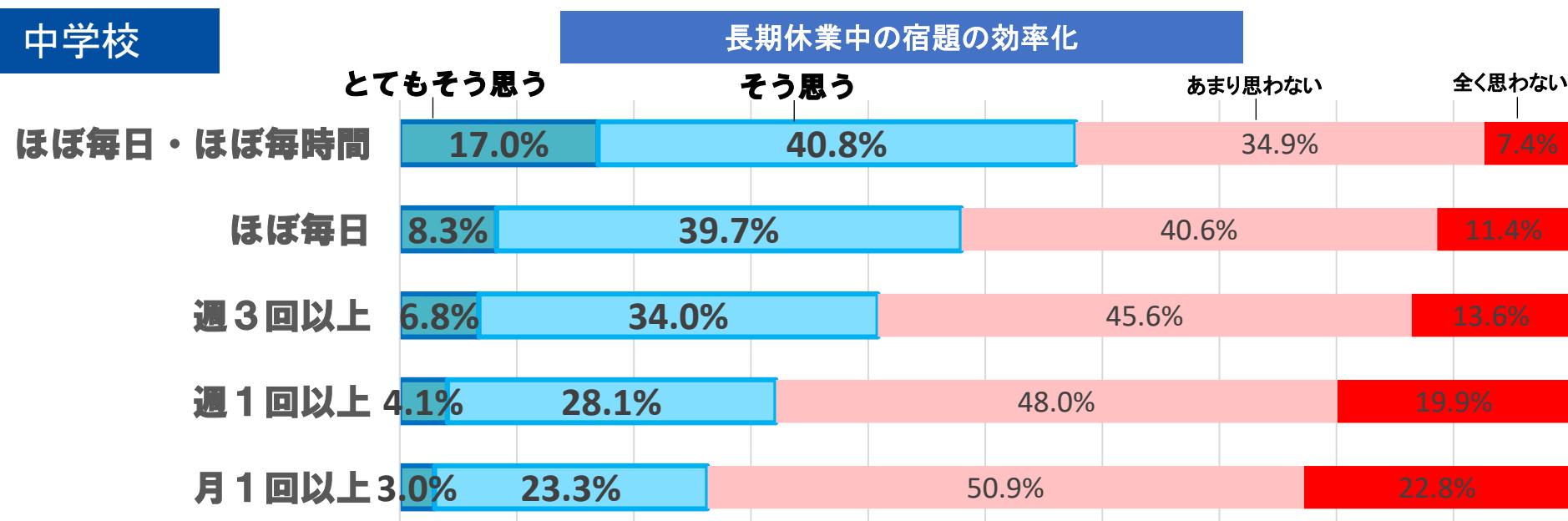
授業での利活用頻度

小学校



授業での利活用頻度

中学校

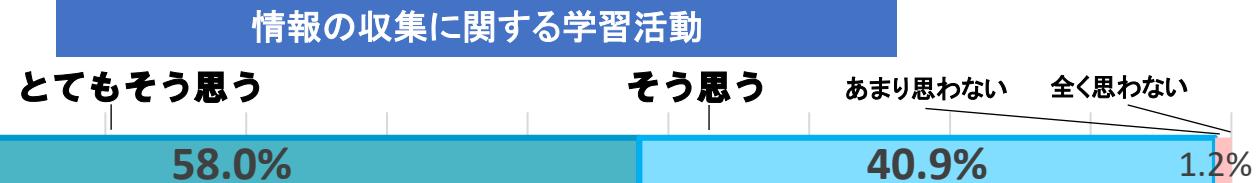


3. 探究的な学びの充実

情報の収集に関する学習活動

小学校

ほぼ毎日・ほぼ毎時間



ほぼ毎日



週3回以上



週1回以上



月1回以上

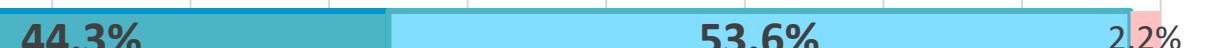


中学校

ほぼ毎日・ほぼ毎時間



ほぼ毎日



週3回以上



週1回以上



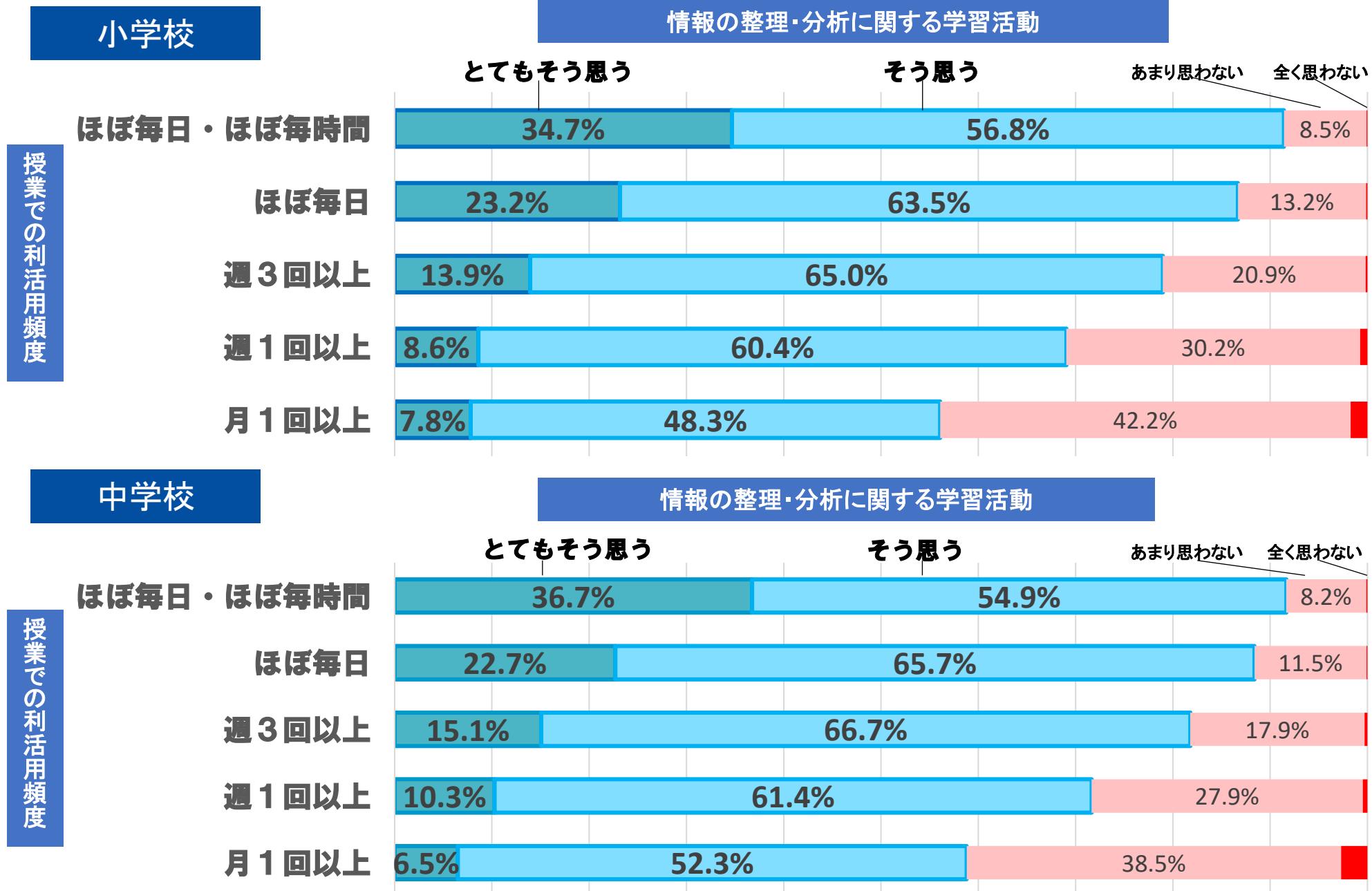
月1回以上



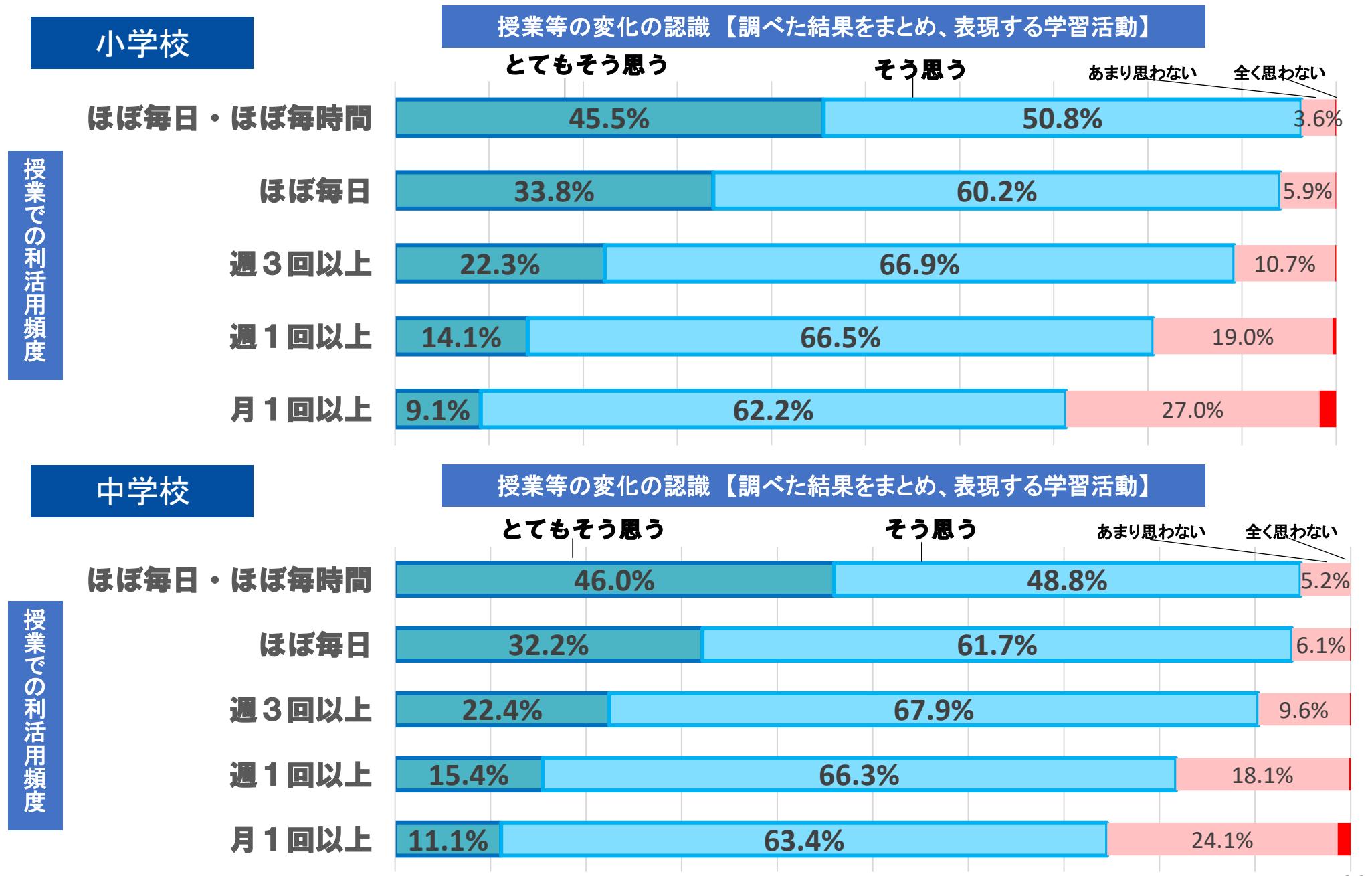
授業での利活用頻度

授業での利活用頻度

情報の整理・分析に関する学習活動



調べた結果をまとめ、表現する学習活動



児童生徒同士で相互に参照しながら学びを深める学習活動

小学校

授業での利活用頻度

児童生徒同士で相互に参照しながら学びを深める学習活動

ほぼ毎日・ほぼ毎時間

とてもそう思う

33.4%

そう思う

56.2%

あまり思わない

全く思わない

10.2%

ほぼ毎日

22.0%

65.7%

12.2%

週3回以上

14.2%

67.2%

18.3%

週1回以上

8.6%

61.8%

28.7%

月1回以上

6.5%

52.6%

37.8%

3.0%

中学校

授業での利活用頻度

児童生徒同士で相互に参照しながら学びを深める学習活動

とてもそう思う

32.3%

そう思う

56.0%

あまり思わない

全く思わない

11.6%

ほぼ毎日・ほぼ毎時間

19.5%

66.8%

13.3%

週3回以上

12.3%

67.0%

20.2%

週1回以上

8.6%

60.0%

30.8%

0.6%

月1回以上

5.7%

55.8%

36.0%

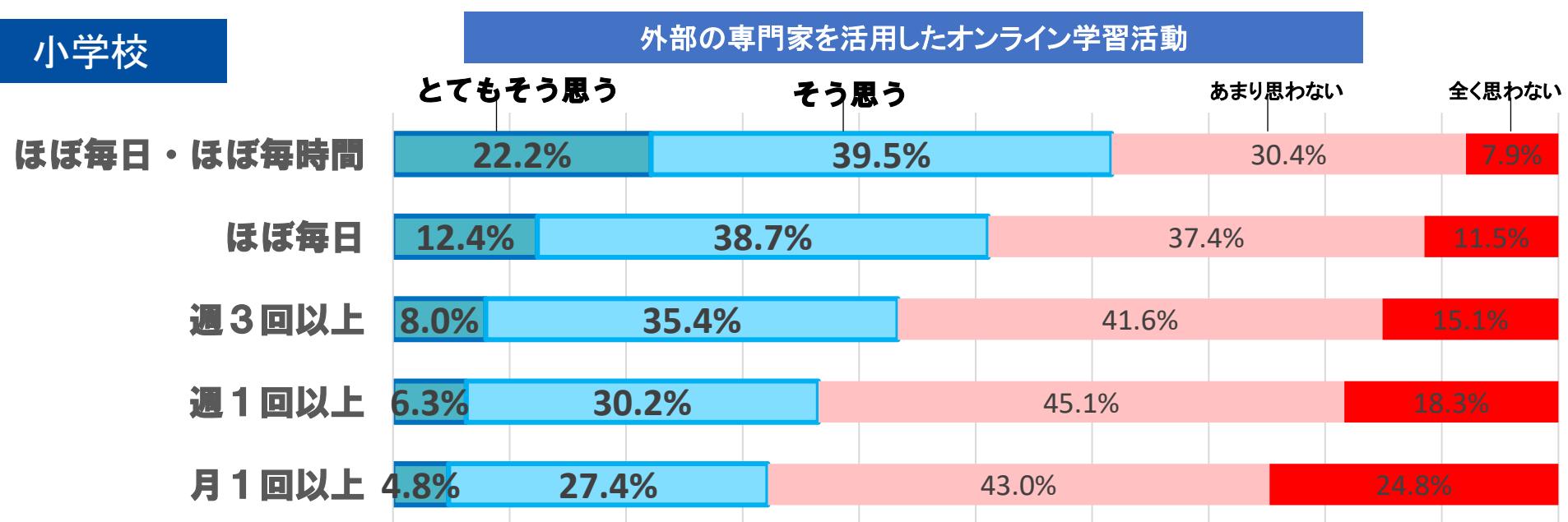
2.4%

4. オンラインによる学習活動の充実

外部の専門家を活用したオンライン学習活動

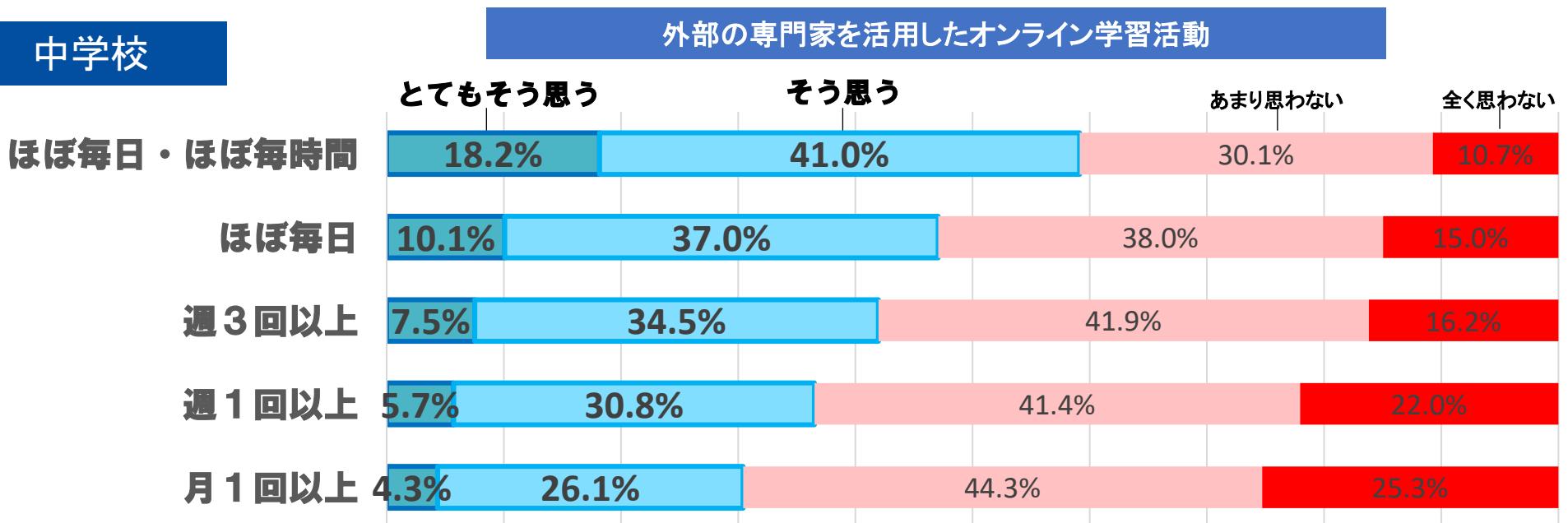
小学校

授業での利活用頻度

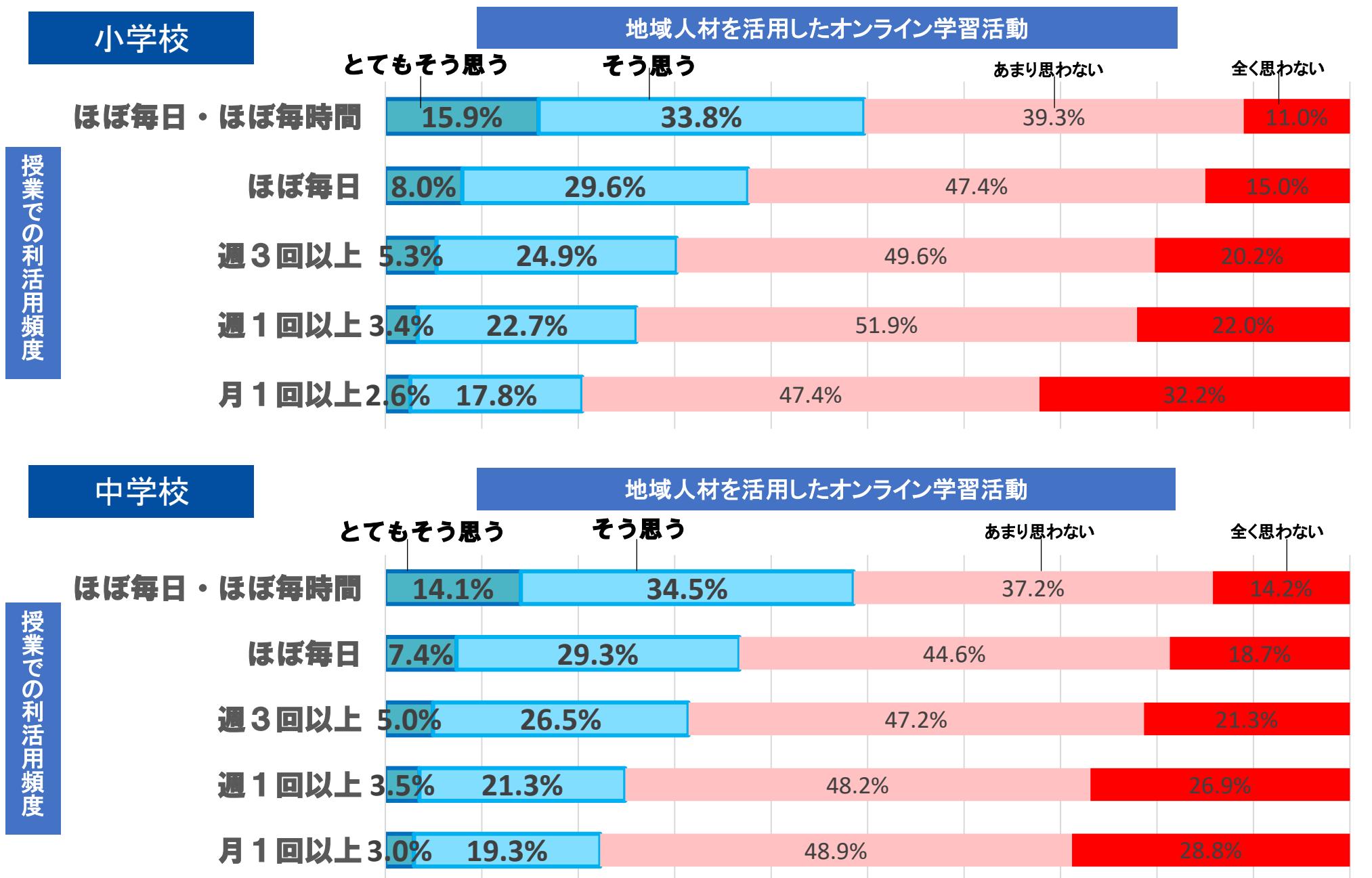


中学校

授業での利活用頻度

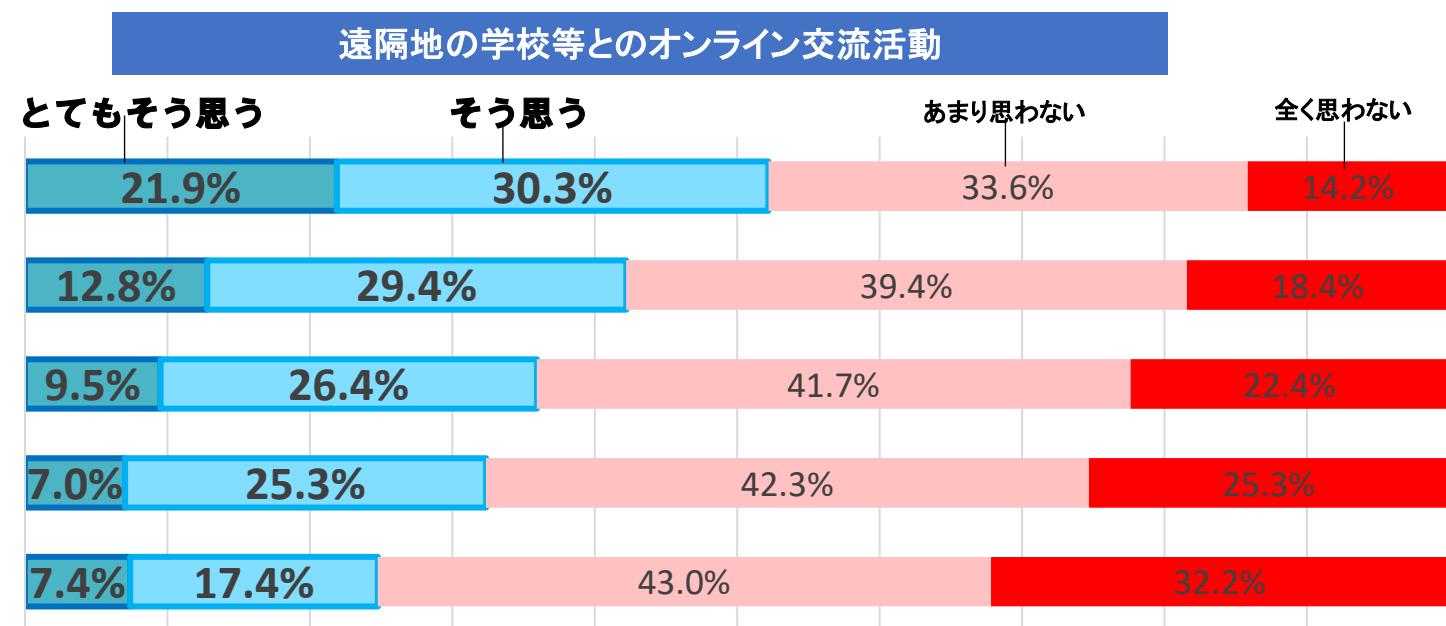


地域人材を活用したオンライン学習活動

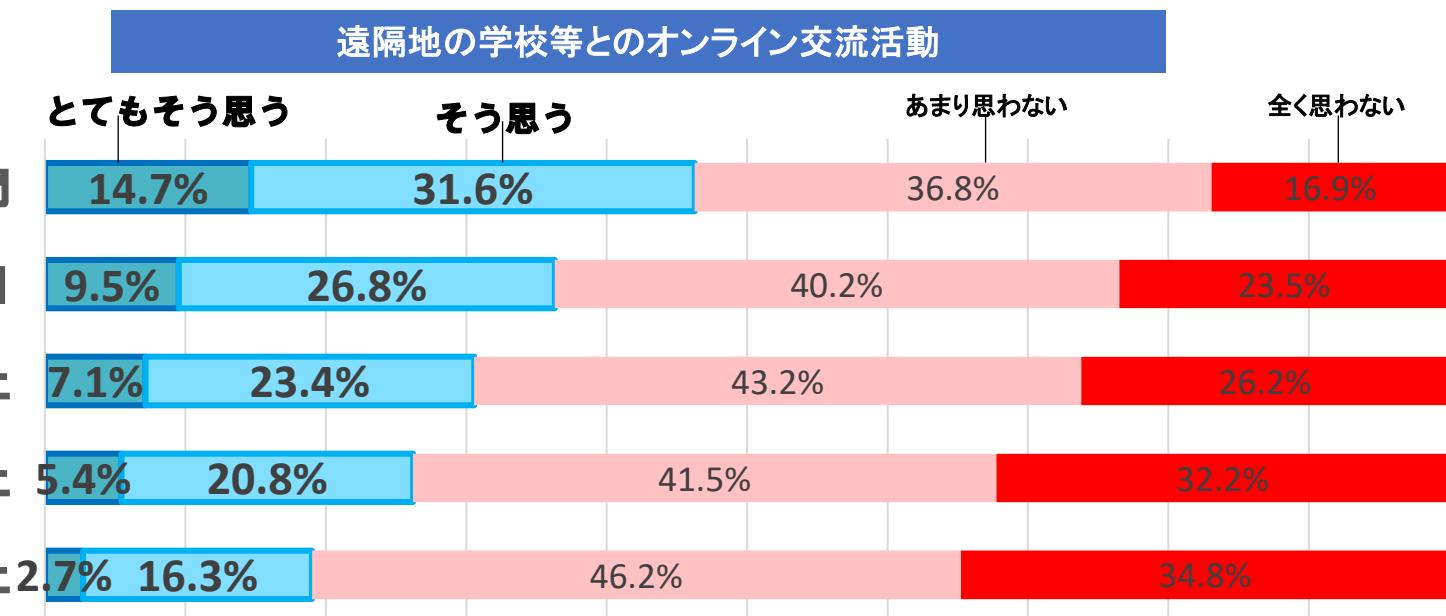


遠隔地の学校等とのオンライン交流活動

小学校



中学校



5. 教師の働き方改革への寄与

教師間での教材やワークシートの共有

小学校

ほぼ毎日・ほぼ毎時間

教師間での教材やワークシートの共有

とてもそう思う

そう思う

あまり思わない

全く思わない

44.2%

48.0%

7.1%

0.7%

ほぼ毎日

28.6%

59.2%

11.5%

0.7%

週3回以上

18.5%

62.5%

17.7%

1.2%

週1回以上

13.5%

58.5%

25.7%

2.3%

月1回以上

13.5%

41.3%

37.0%

8.3%

中学校

ほぼ毎日・ほぼ毎時間

教師間での教材やワークシートの共有

とてもそう思う

そう思う

あまり思わない

全く思わない

36.7%

50.2%

12.1%

1.0%

ほぼ毎日

21.0%

62.6%

15.5%

0.9%

週3回以上

15.0%

60.4%

22.5%

2.1%

週1回以上

11.1%

55.4%

30.3%

3.2%

月1回以上

8.1%

48.5%

35.8%

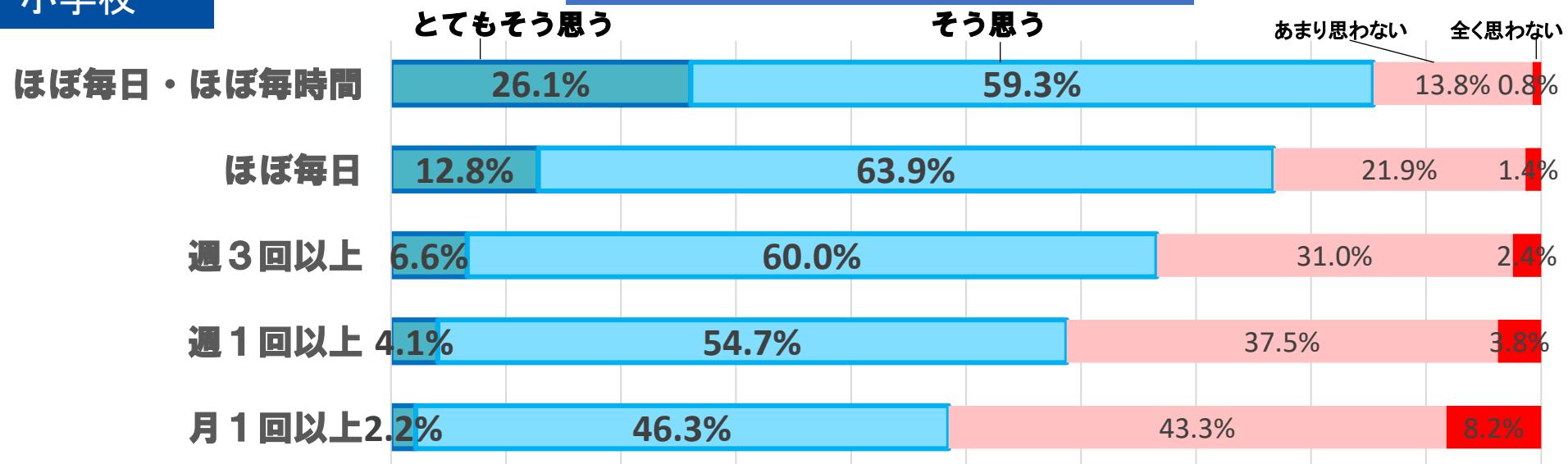
7.6%

授業での利活用頻度

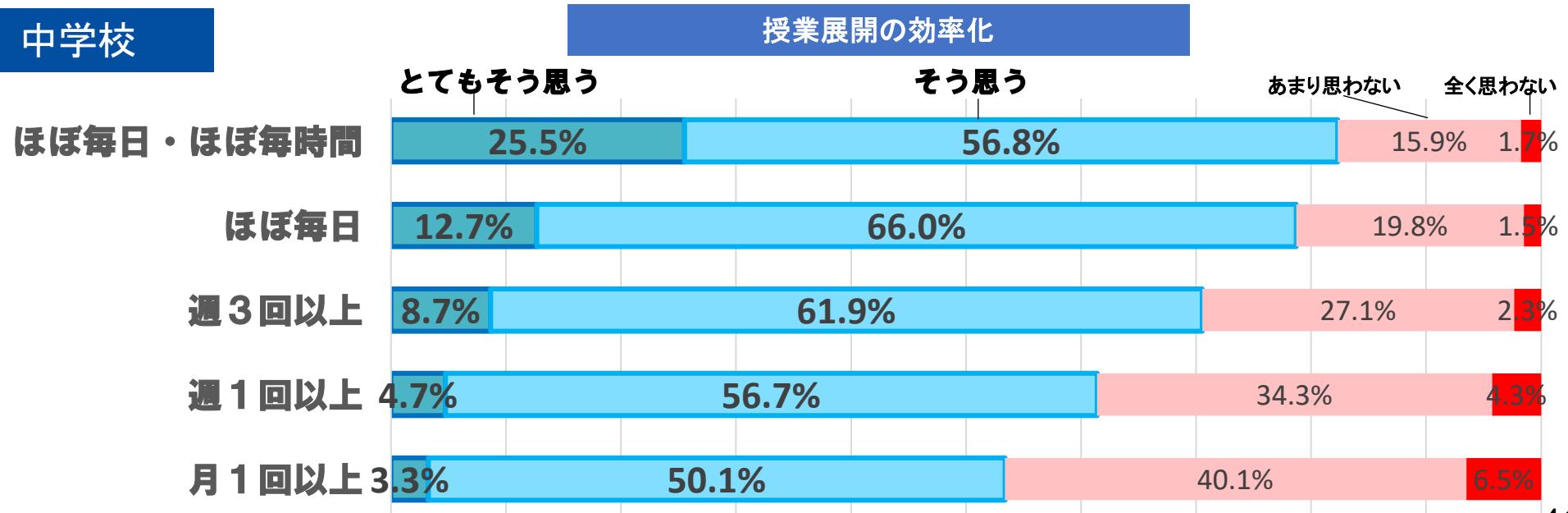
授業での利活用頻度

授業展開の効率化

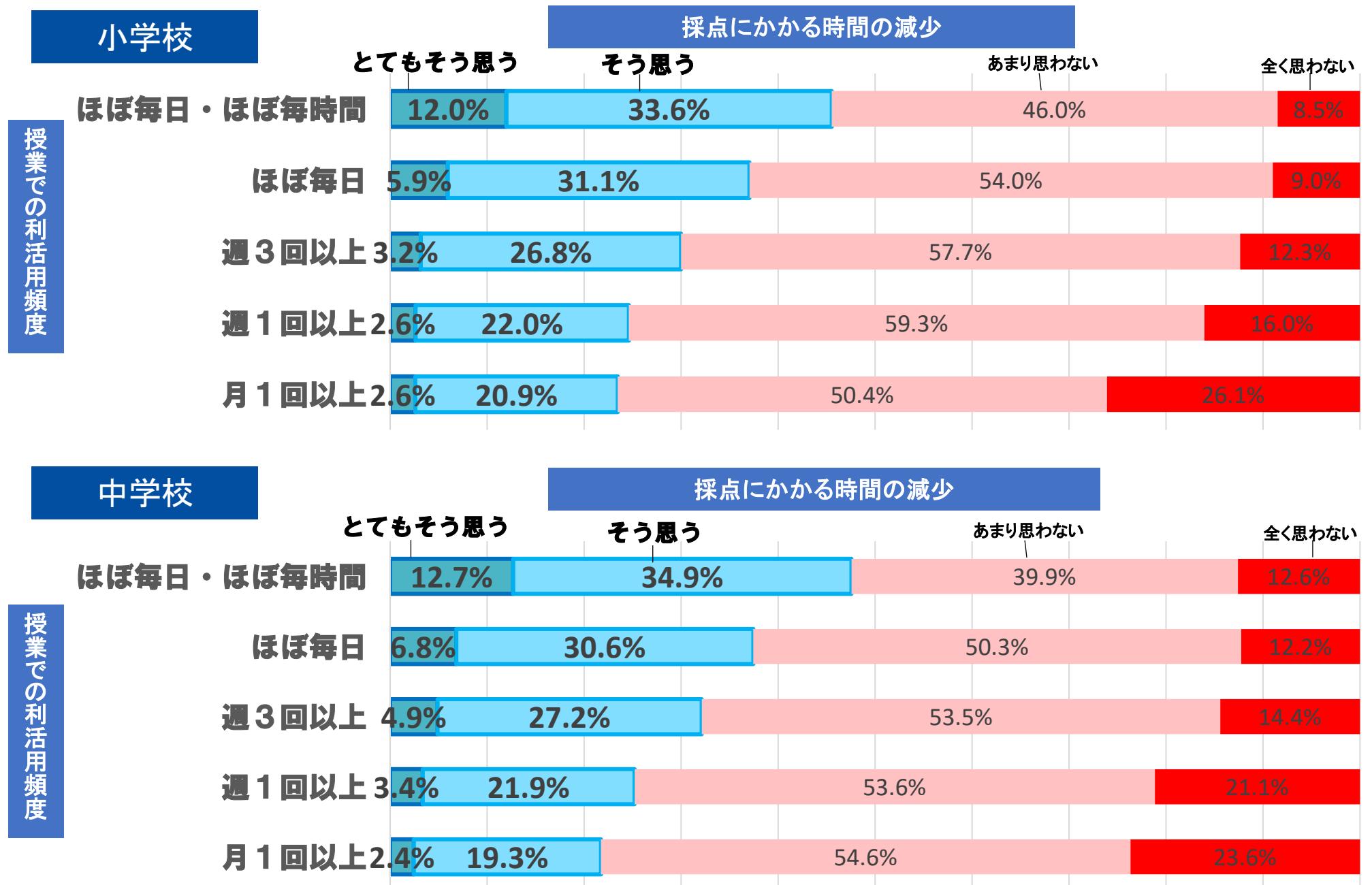
小学校



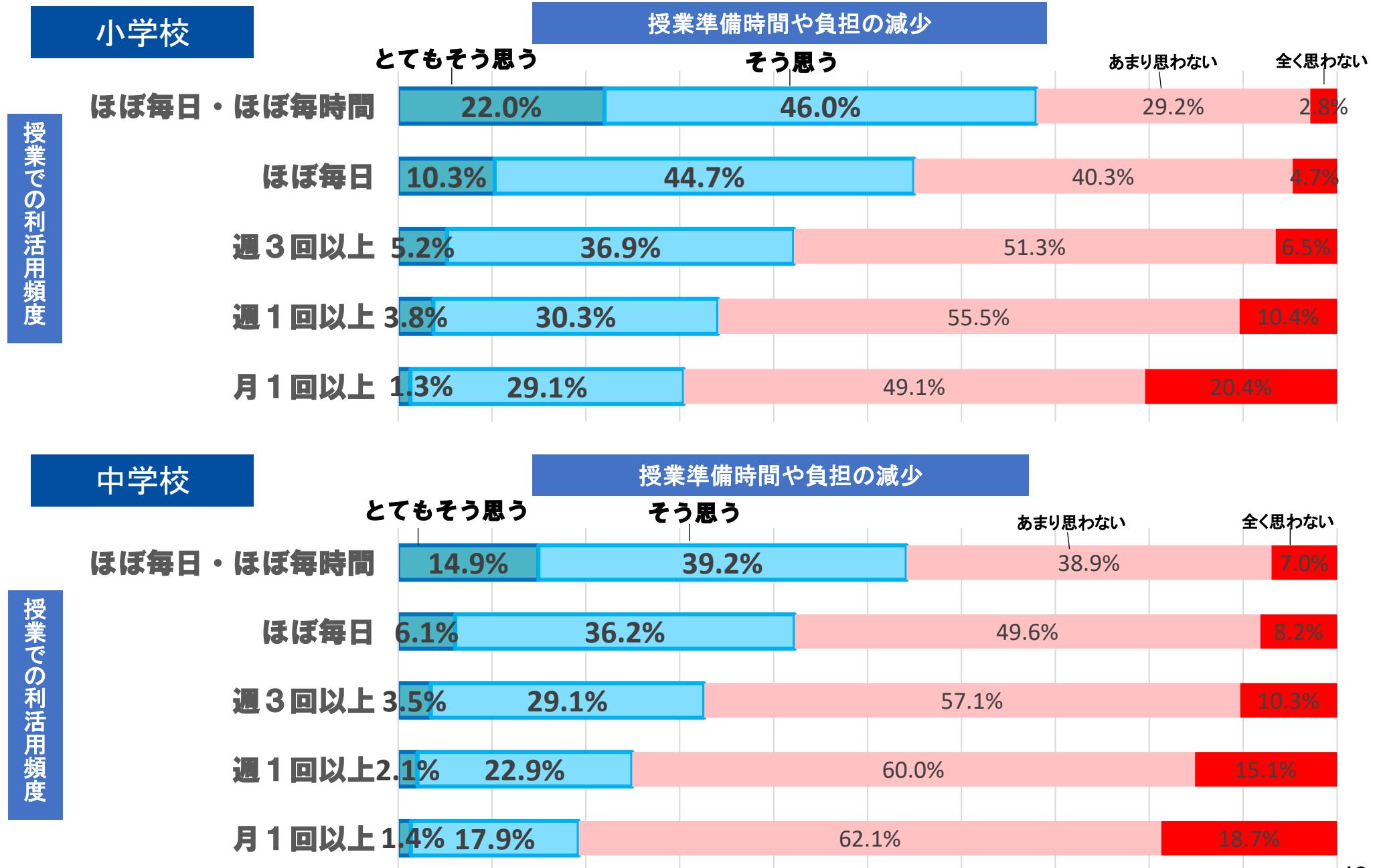
中学校



採点にかかる時間の減少

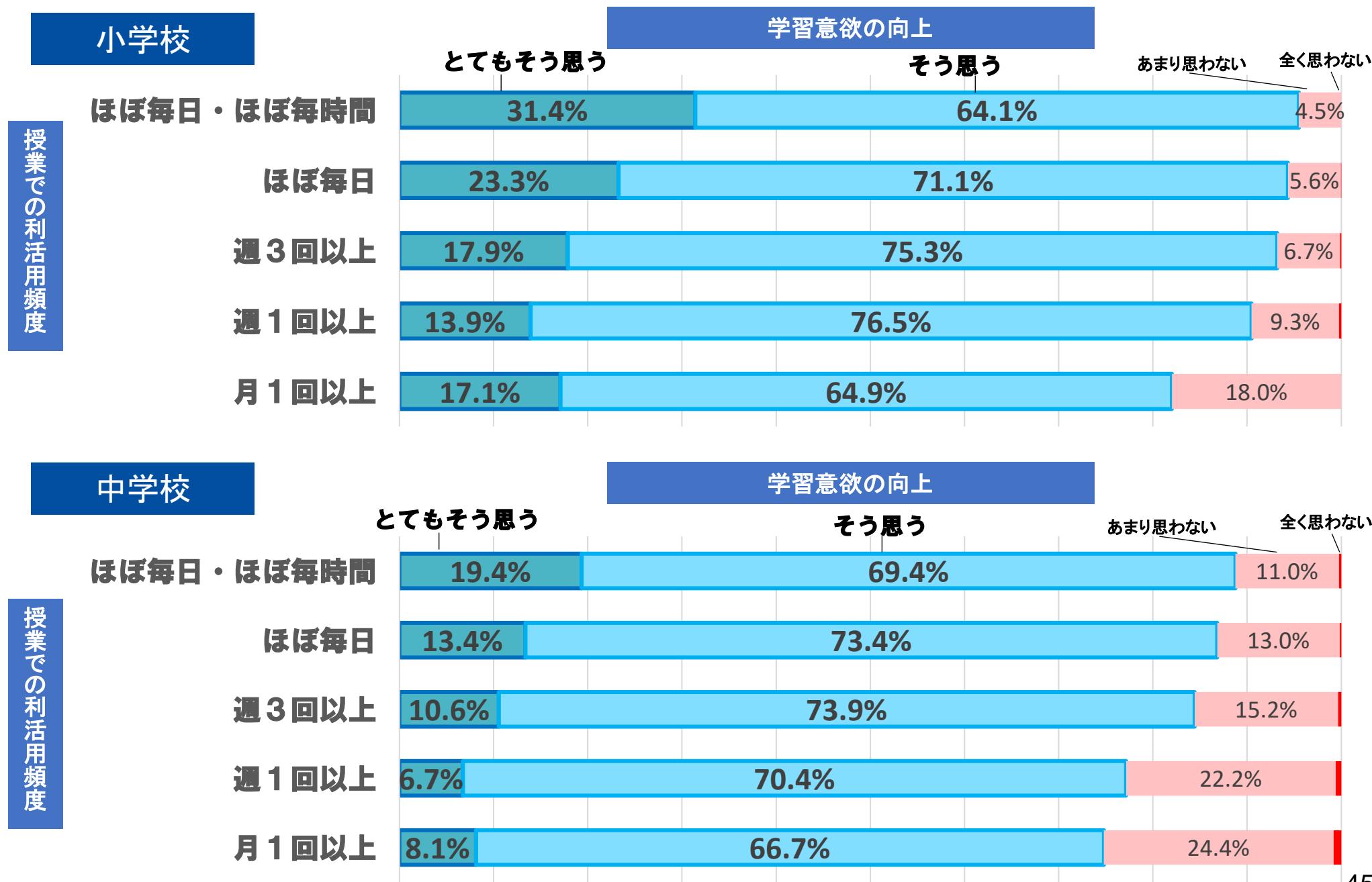


授業準備時間や負担の減少

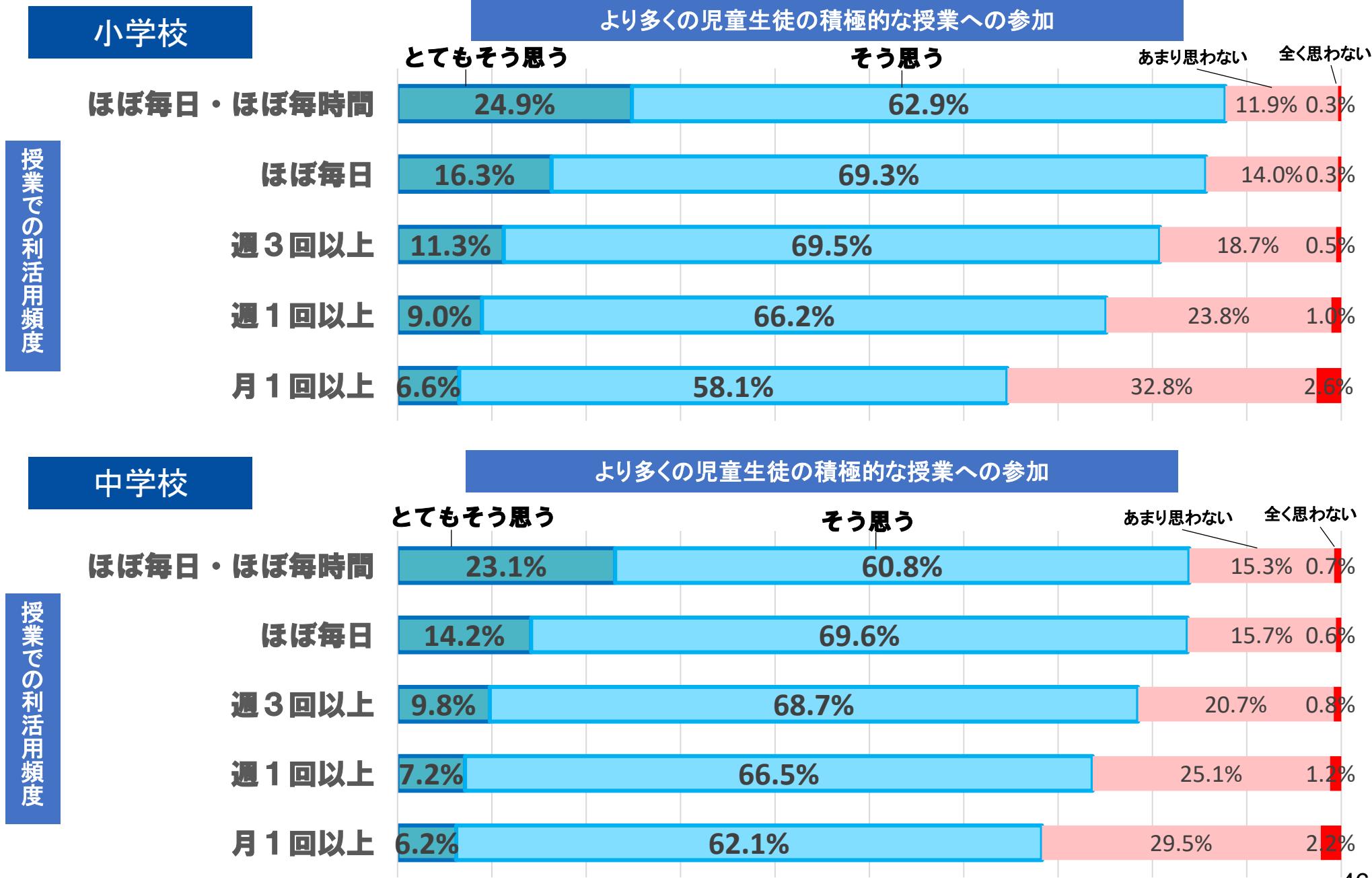


6. 学習意欲・学力への影響

学習意欲の向上



より多くの児童生徒の積極的な授業への参加



プレゼンテーション能力の向上

小学校

ほぼ毎日・ほぼ毎時間

とてもそう思う

34.7%

そう思う

53.0%

あまり思わない

全く思わない

11.9% 0.4%

ほぼ毎日

とてもそう思う

22.7%

そう思う

62.6%

14.3% 0.4%

週3回以上

とてもそう思う

15.5%

そう思う

63.2%

20.6% 0.6%

週1回以上

とてもそう思う

10.7%

そう思う

58.9%

28.5% 1.8%

月1回以上

とてもそう思う

9.2%

そう思う

51.5%

34.9% 4.4%

中学校

ほぼ毎日・ほぼ毎時間

プレゼンテーション能力の向上
とてもそう思う

37.0%

そう思う

54.5%

あまり思わない
全く思わない

8.1% 0.4%

ほぼ毎日

プレゼンテーション能力の向上
とてもそう思う

26.8%

そう思う

62.9%

あまり思わない
全く思わない

9.9% 0.4%

週3回以上

プレゼンテーション能力の向上
とてもそう思う

19.4%

そう思う

66.2%

あまり思わない
全く思わない

14.0% 0.5%

週1回以上

プレゼンテーション能力の向上
とてもそう思う

14.6%

そう思う

63.8%

あまり思わない
全く思わない

20.5% 1.1%

月1回以上

プレゼンテーション能力の向上
とてもそう思う

11.9%

そう思う

62.6%

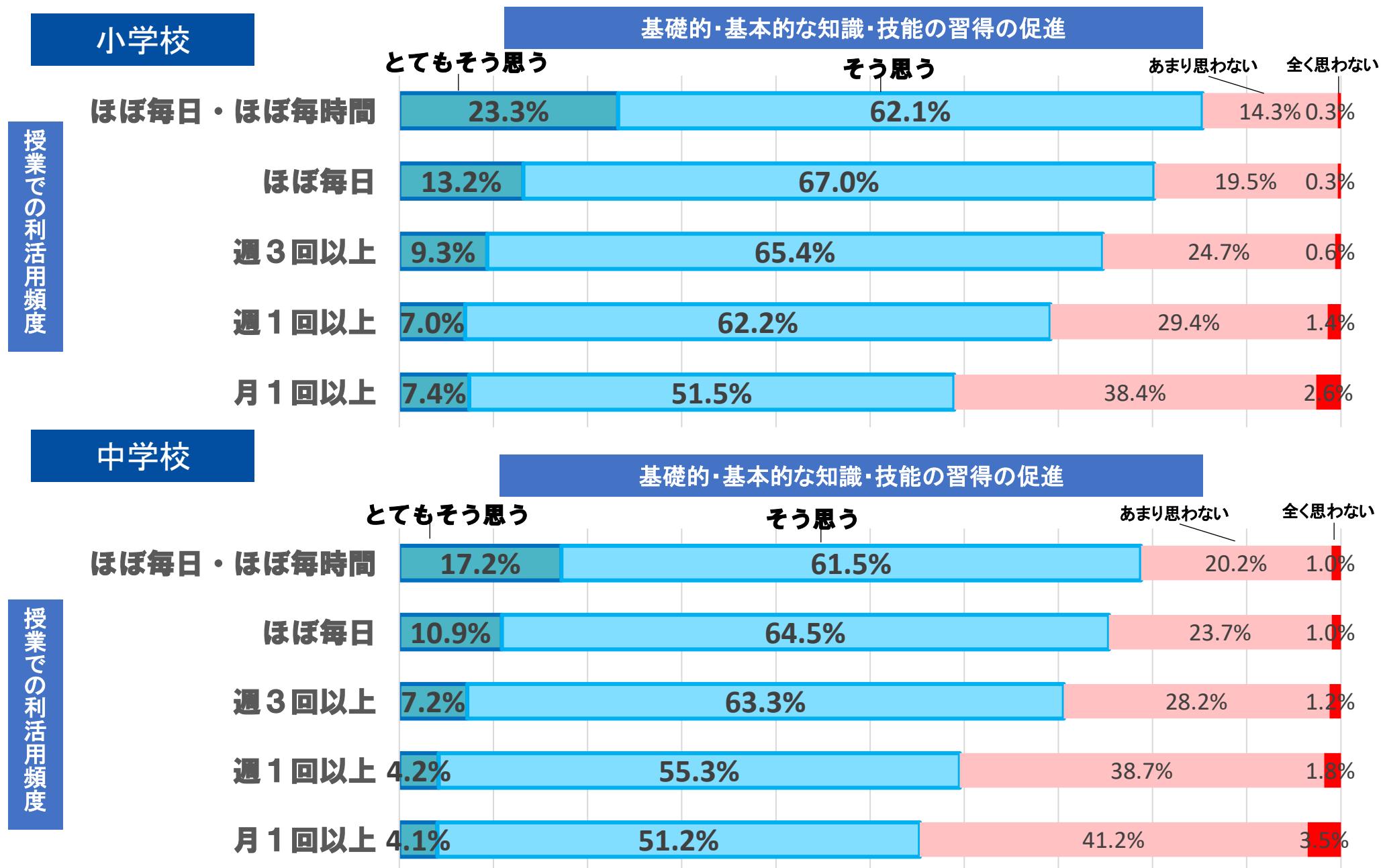
あまり思わない
全く思わない

23.8% 1.6%

授業での利活用頻度

授業での利活用頻度

基礎的・基本的な知識・技能の習得の促進



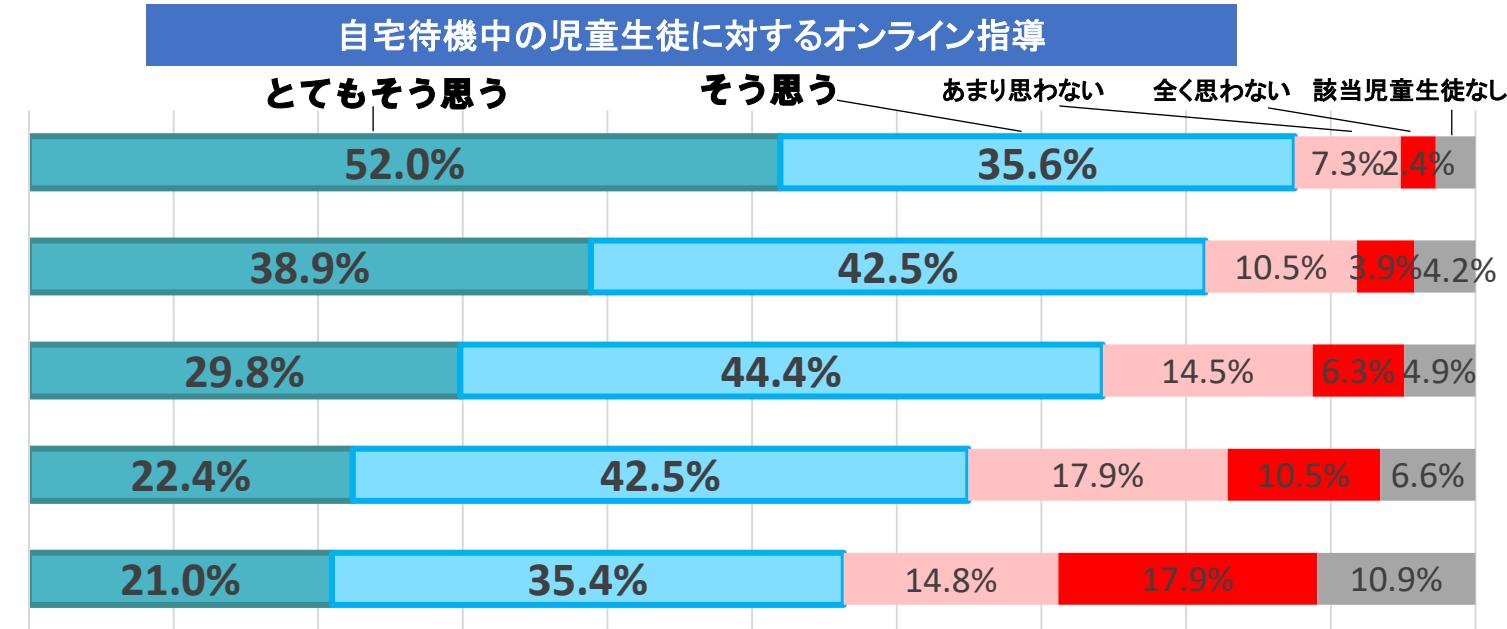
7. 学びの保障に関する効果

自宅待機中の児童生徒に対するオンライン指導

授業での利活用頻度

小学校

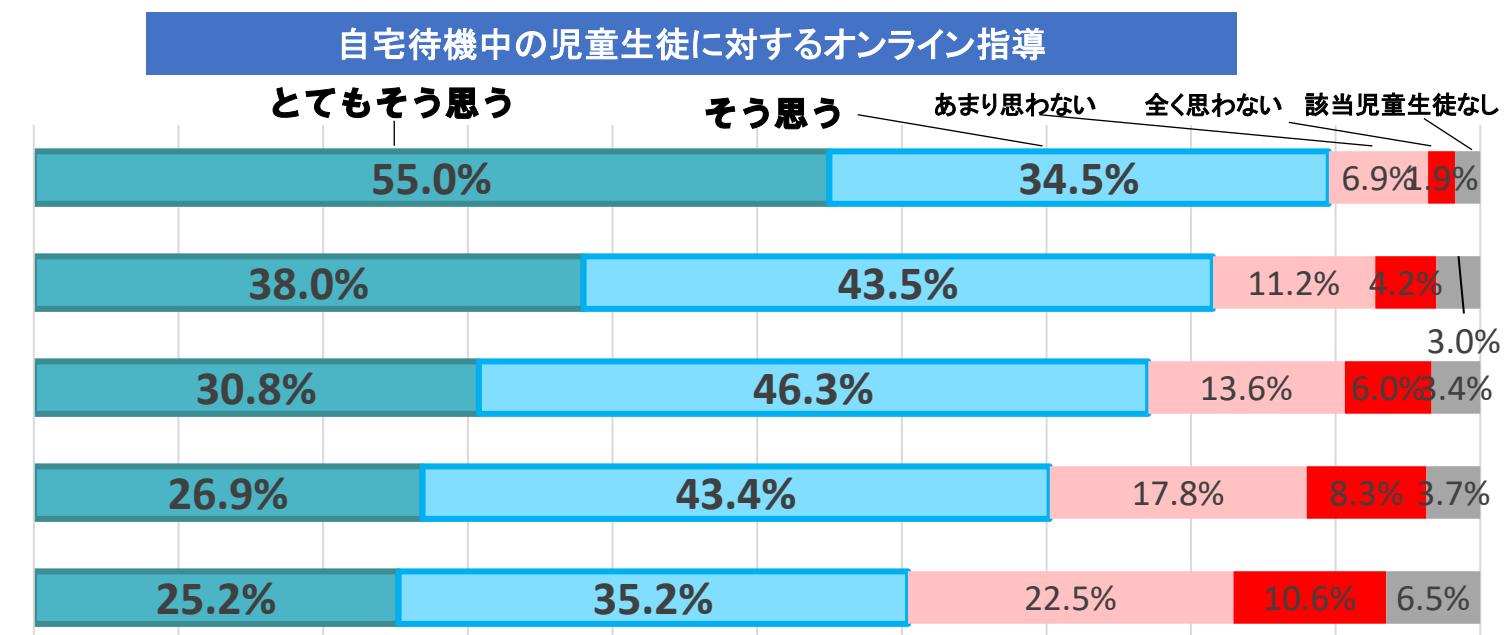
ほぼ毎日・ほぼ毎時間



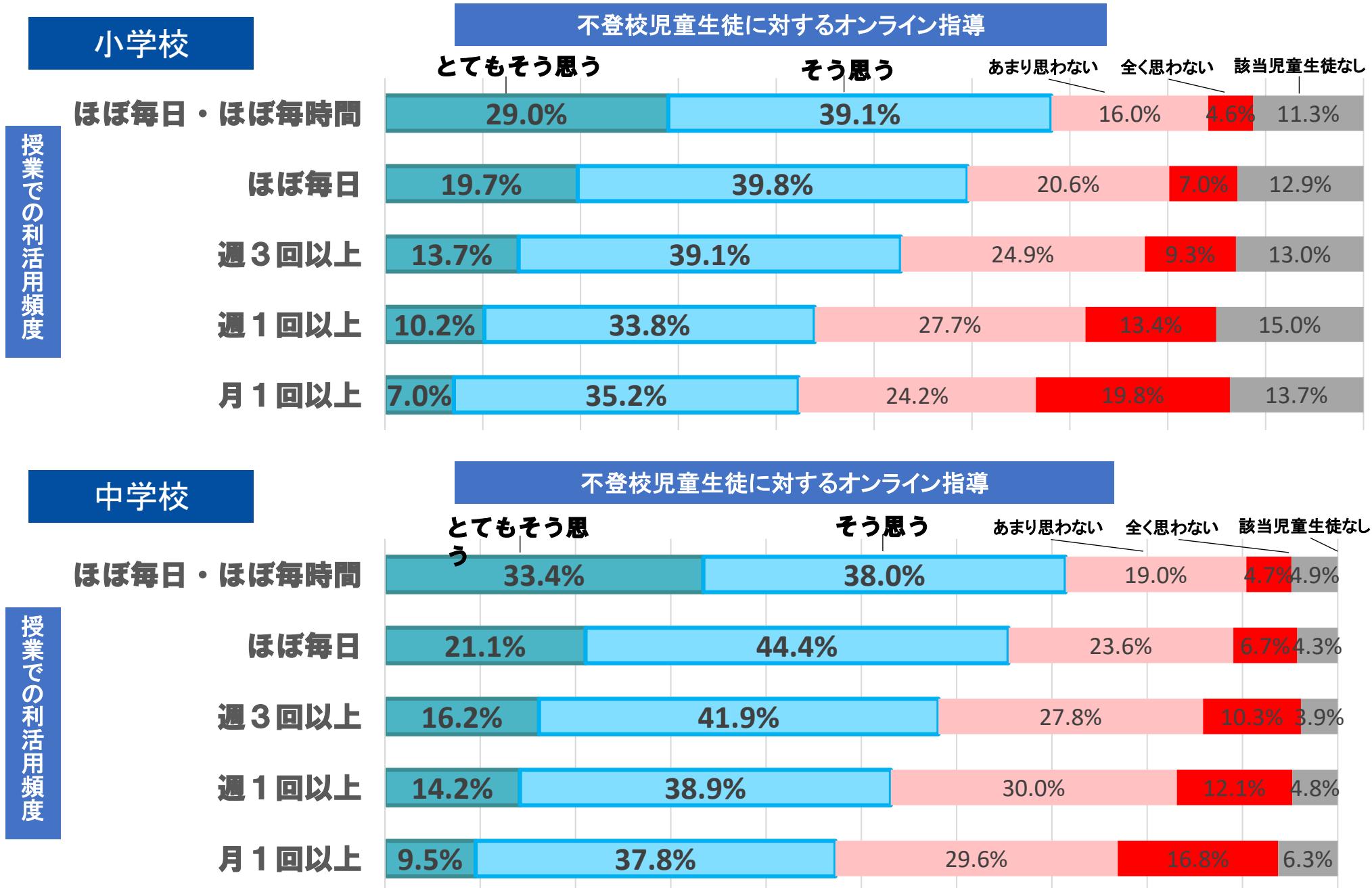
授業での利活用頻度

中学校

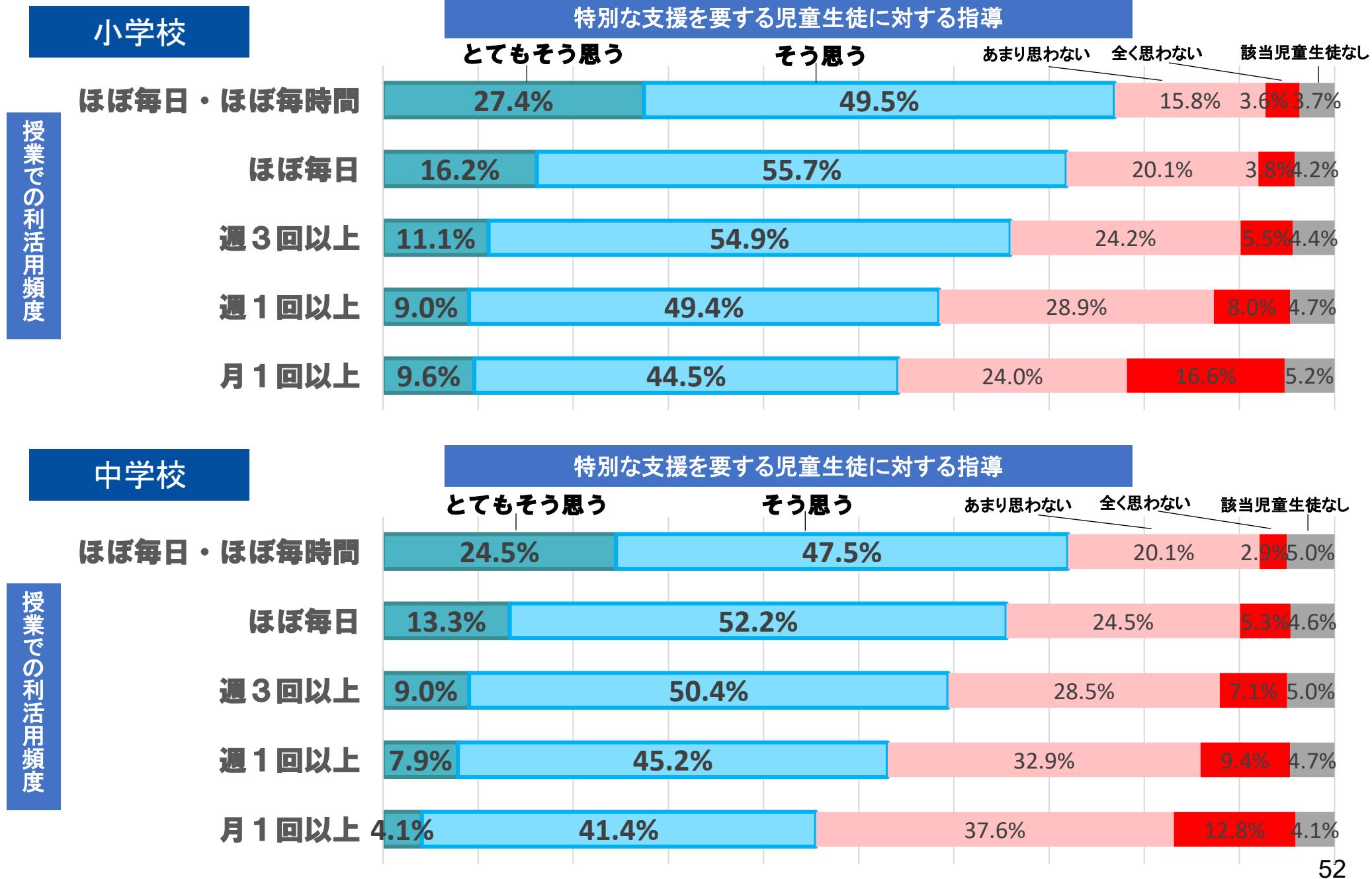
ほぼ毎日・ほぼ毎時間



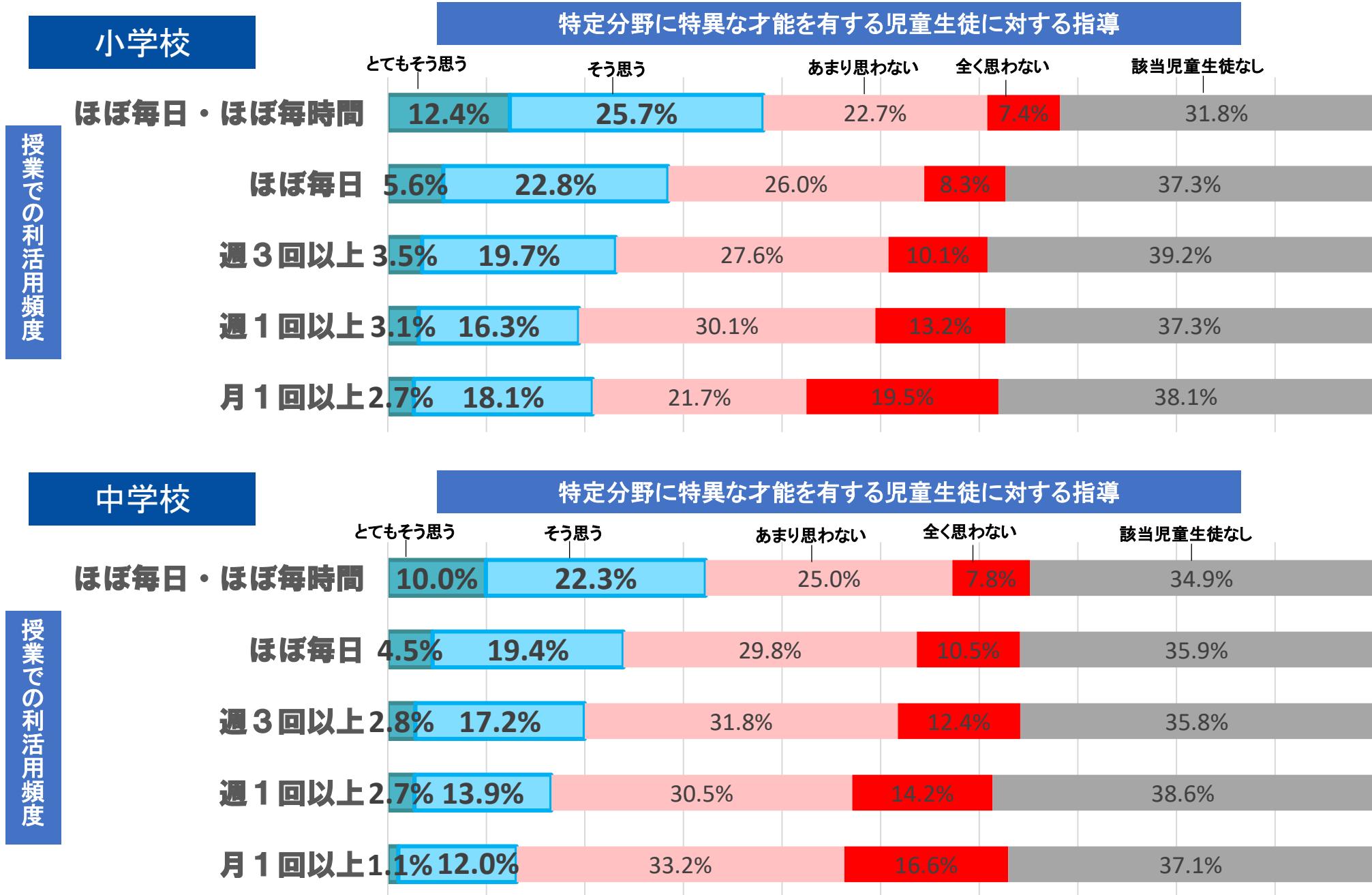
不登校児童生徒に対するオンライン指導



特別な支援を要する児童生徒に対する指導



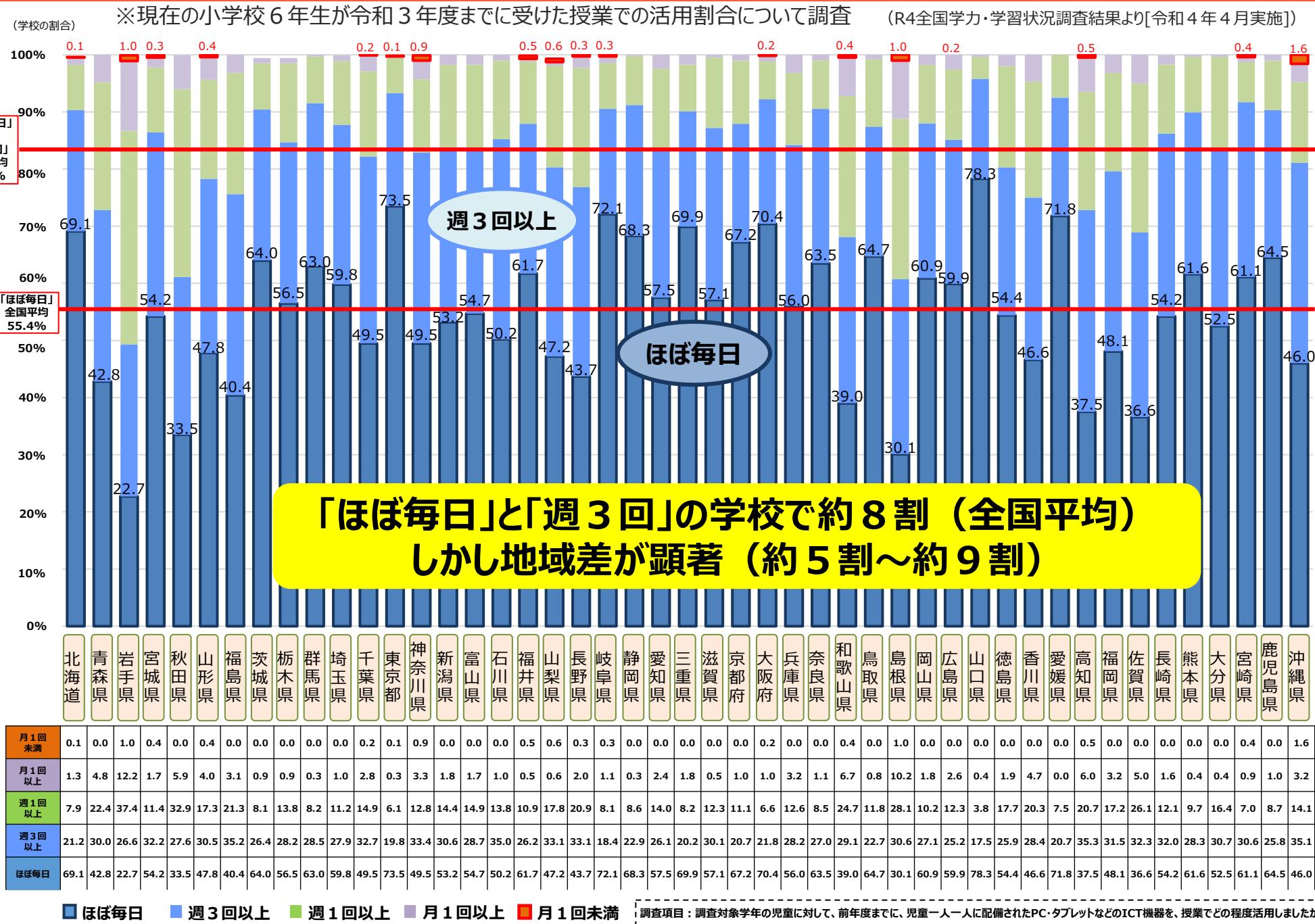
特定分野に特異な才能を有する児童生徒に対する指導



(2) GIGAスクール構想の課題

①端末の利活用格差

1人1台端末を授業で活用している学校の割合（小学校・都道府県別 ※政令市除く）



授業一般

調べる場面

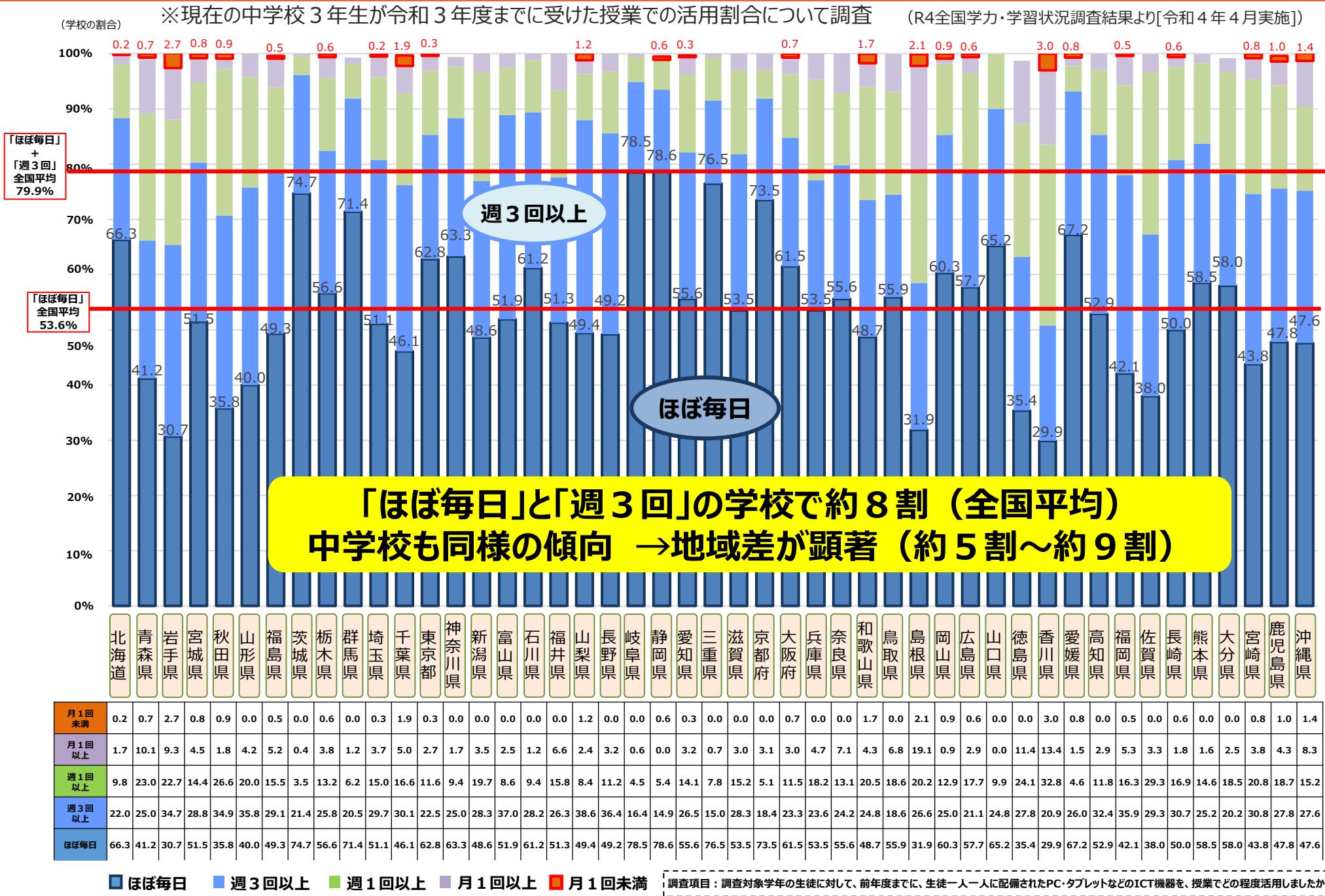
教職員・児童

発表・表現

児童生徒同士

持ち帰り

1人1台端末を授業で活用している学校の割合（中学校・都道府県別 ※政令市除く）



授業一般

調べる場面

教職員・生徒

発表・表現

児童生徒同士

持ち帰り

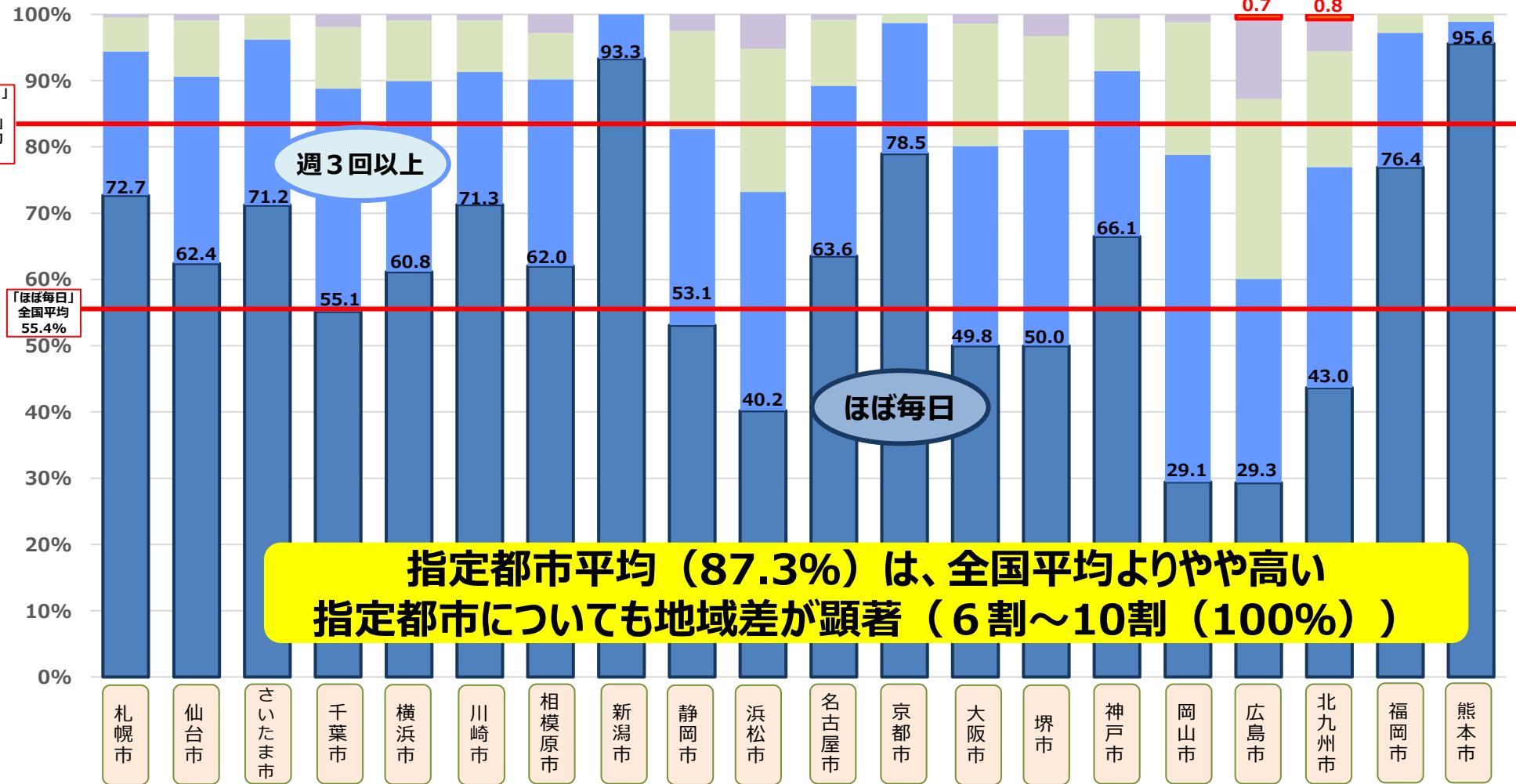
56

1人1台端末を授業で活用している学校の割合（小学校・指定都市別）

(学校の割合)

※現在の小学校6年生が令和3年度までに受けた授業での活用割合について調査

(R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



指定都市平均(87.3%)は、全国平均よりやや高い
指定都市についても地域差が顕著(6割~10割(100%))

	月1回未満	月1回以上	週1回以上	週3回以上	ほぼ毎日
月1回未満	0	0.5	0.9	0.9	0
月1回以上	0	0.9	0	1.9	0.9
週1回以上	5.1	8.5	3.8	9.3	9.1
週3回以上	21.7	28.2	25.0	33.6	28.6
ほぼ毎日	72.7	62.4	71.2	55.1	60.8

調査項目：調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか？

■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

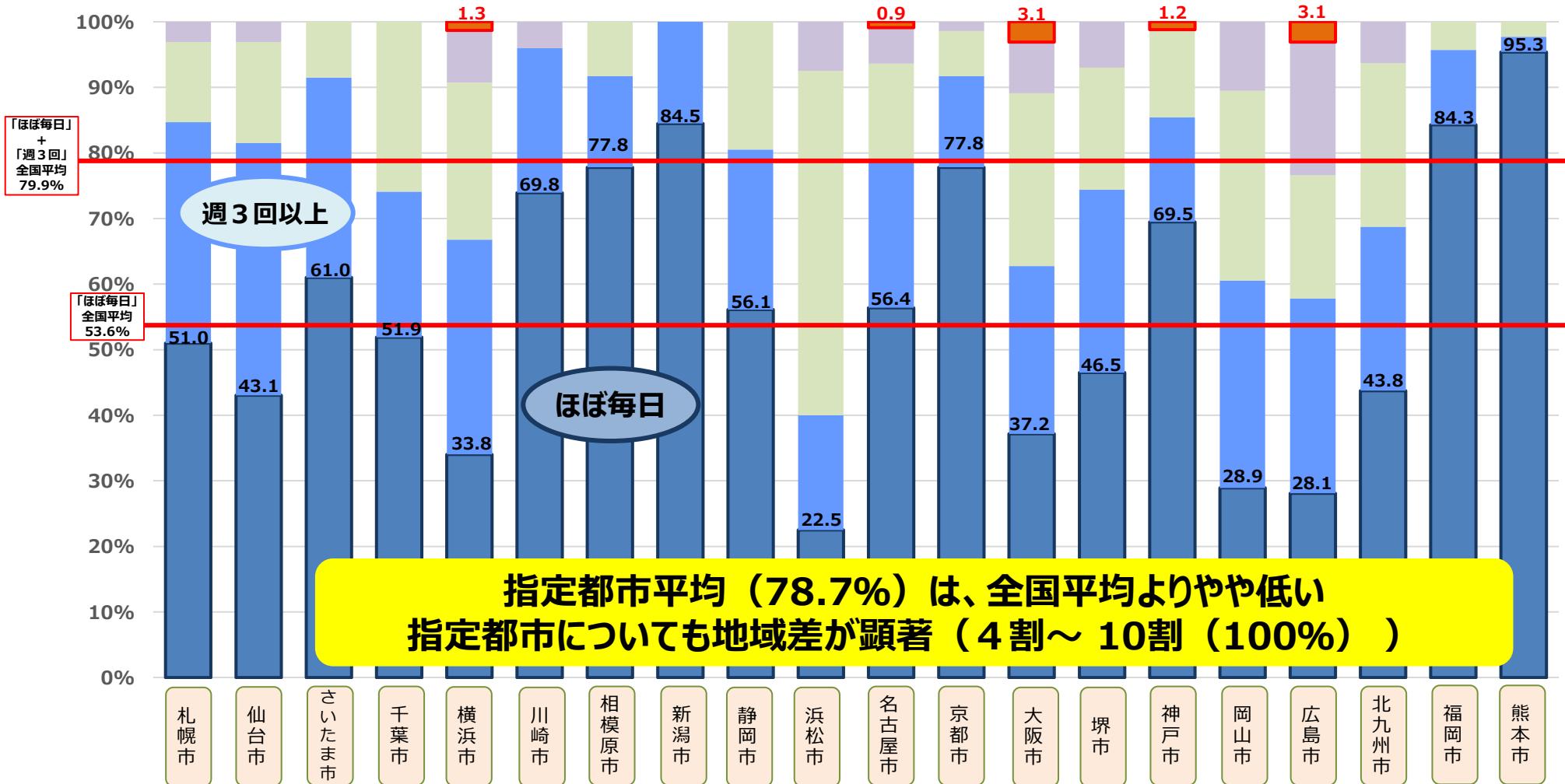
授業一般
調べる場面
教職員・生徒
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

1人1台端末を授業で活用している学校の割合（中学校・指定都市別）

(学校の割合)

※現在の中学校3年生が令和3年度までに受けた授業での活用割合について調査

(R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



月1回未満	0	0	0	0	1.3	0	0	0	0	0.9	0	3.1	0	1.2	0	3.1	0	0	0	
月1回以上	3.1	3.1	0	0	7.9	3.8	0	0	0	7.5	5.5	1.4	7.8	7.0	0	10.5	20.3	6.3	0	0
週1回以上	12.2	15.4	8.5	25.9	23.8	0	8.3	0	19.5	52.5	14.5	6.9	26.4	18.6	13.4	28.9	18.8	25.0	4.3	2.3
週3回以上	33.7	38.5	30.5	22.2	32.5	20.8	13.9	15.5	24.4	17.5	22.7	13.9	25.6	27.9	15.9	31.6	29.7	25.0	11.4	2.3
ほぼ毎日	51.0	43.1	61.0	51.9	33.8	69.8	77.8	84.5	56.1	22.5	56.4	77.8	37.2	46.5	69.5	28.9	28.1	43.8	84.3	95.3

□ ほぼ毎日 □ 週3回以上 □ 週1回以上 □ 月1回以上 ■ 月1回未満

調査項目：調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか？

授業一般

調べる場面

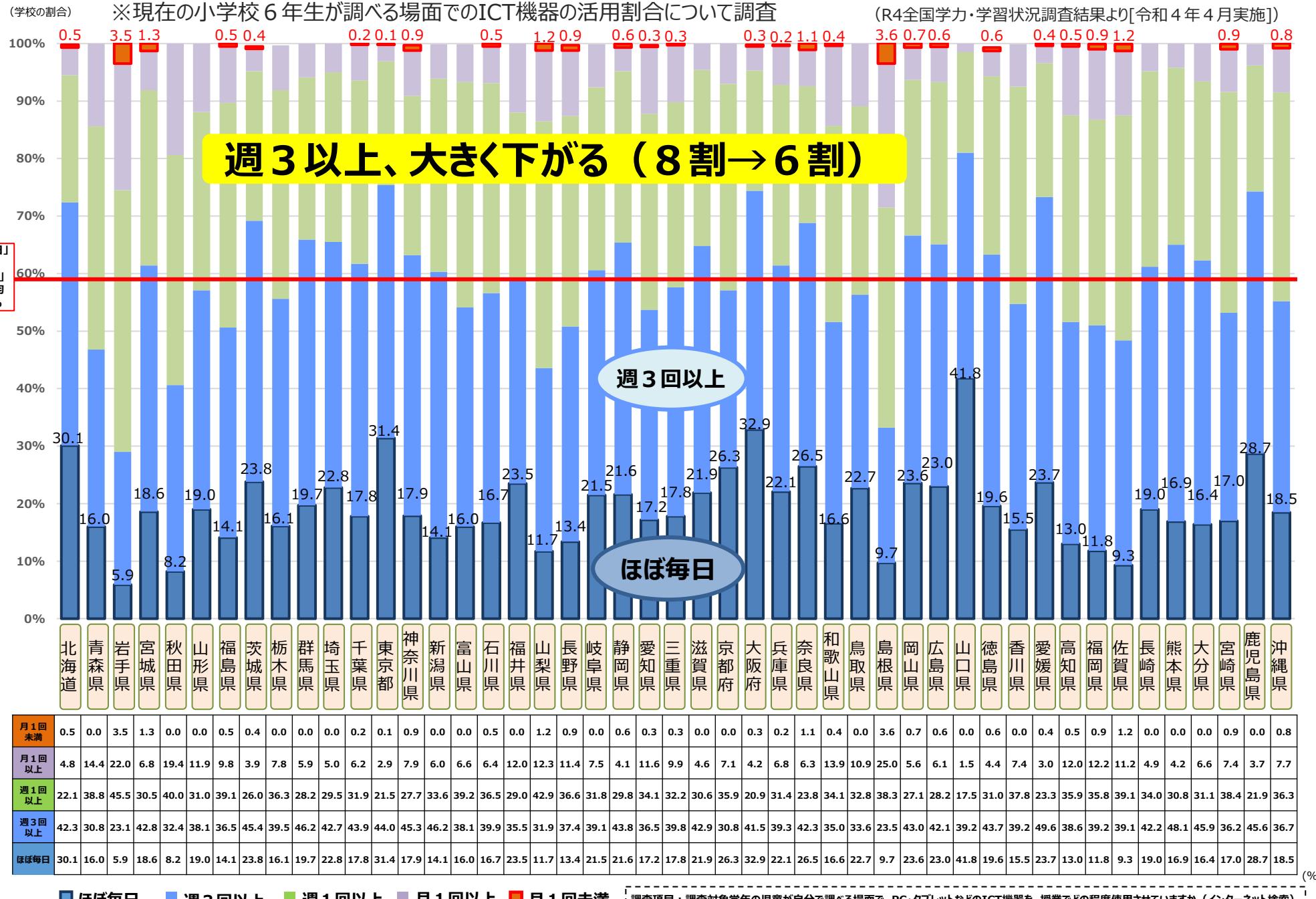
教職員・児童生徒

発表・表現

児童生徒同士

持ち帰り

自分で調べる場面でICT機器を使用している学校の割合 (小学校・都道府県別) ※政令市除く



授業一般

調べる場面

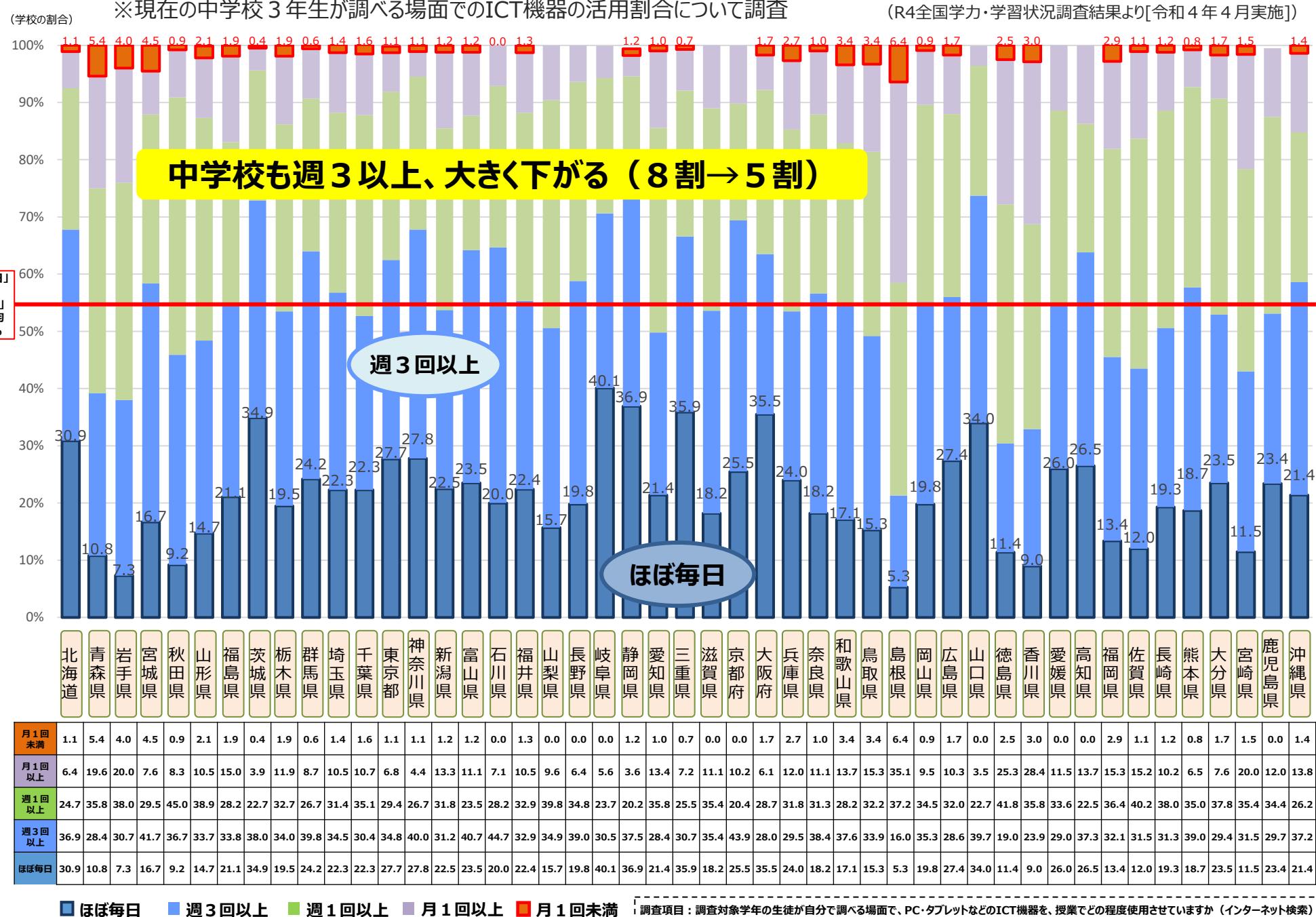
教職員・児童

発表・表現

児童生徒同士

持ち帰り

自分で調べる場面でICT機器を使用している学校の割合（中学校・都道府県別 ※政令市除く）

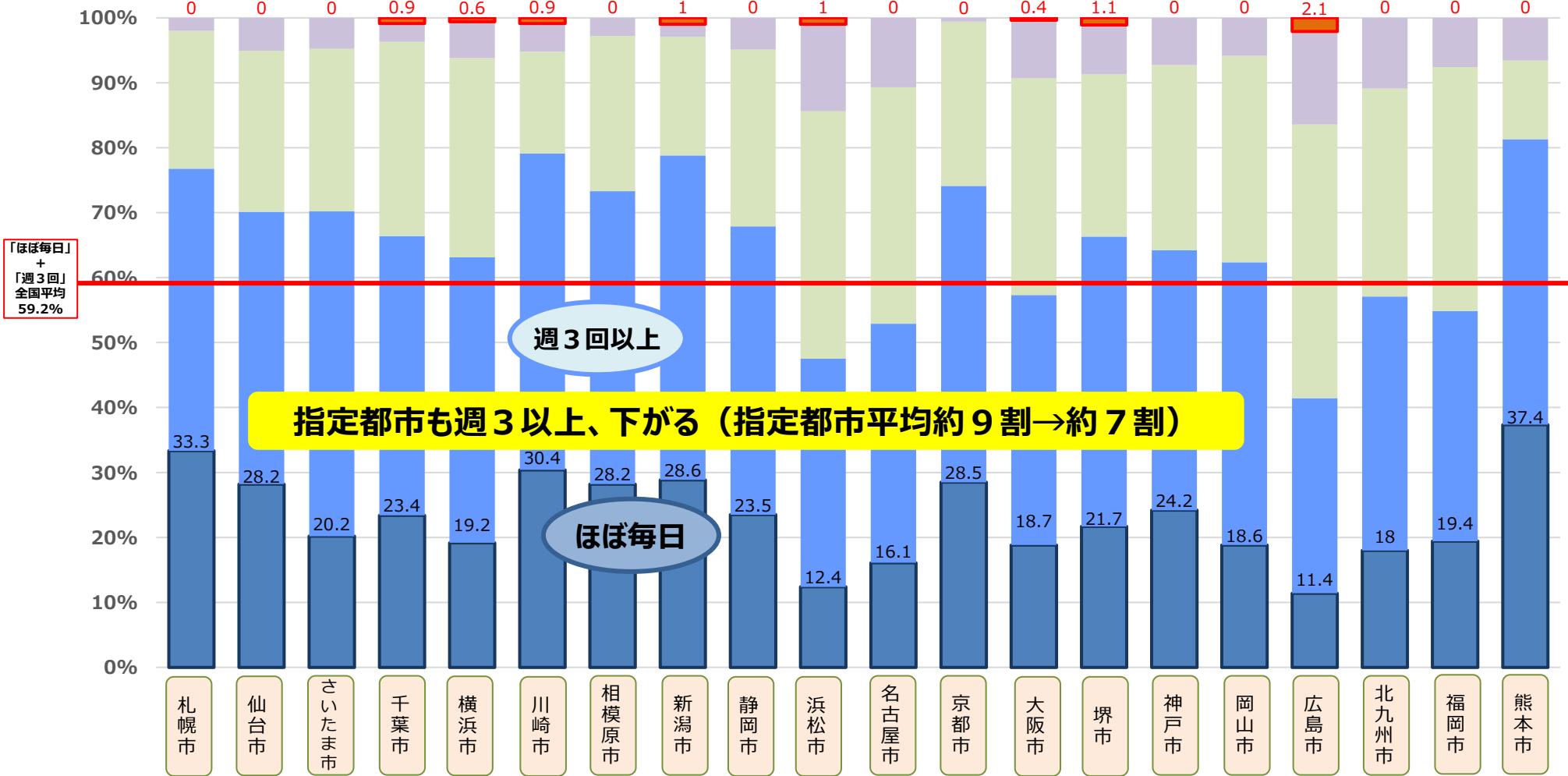


自分で調べる場面でICT機器を使用している学校の割合（小学校・指定都市別）

(学校の割合)

※現在の小学校6年生と教職員とのやりとりの場面でのICT機器の活用割合について調査

(R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



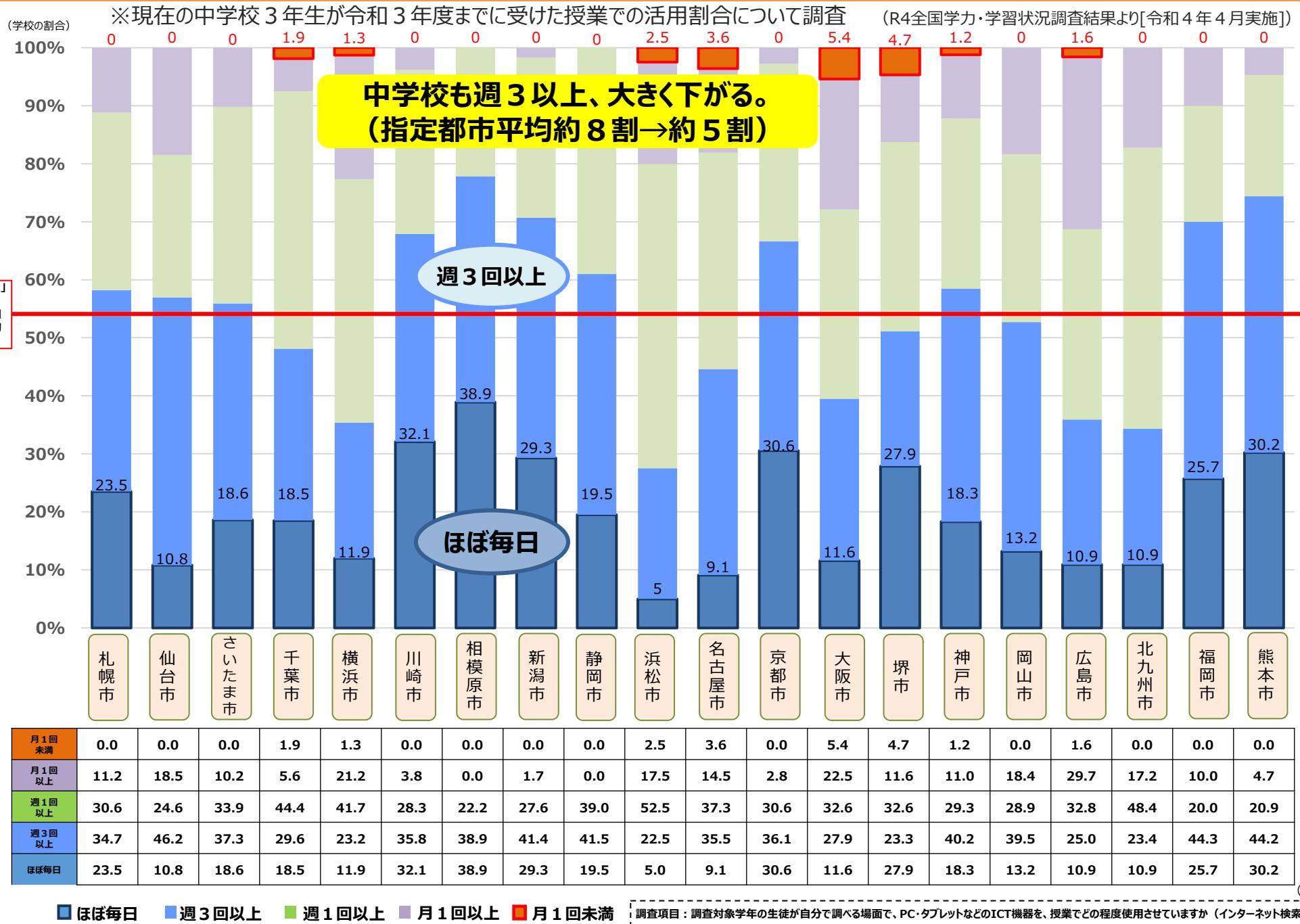
	月1回未満	月1回以上	週1回以上	週3回以上	週1回以上	月1回以上	月1回未満
月1回未満	0.0	0.0	0.0	0.9	0.6	0.9	0.0
月1回以上	2.0	5.1	4.8	2.8	5.6	4.3	2.8
週1回以上	21.2	24.8	25.0	29.9	30.7	15.7	23.9
週3回以上	43.4	41.9	50.0	43.0	44.0	48.7	45.1
ほぼ毎日	33.3	28.2	20.2	23.4	19.2	30.4	28.2

■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

調査項目：調査対象学年の児童が自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度使用させていますか（インターネット検索）

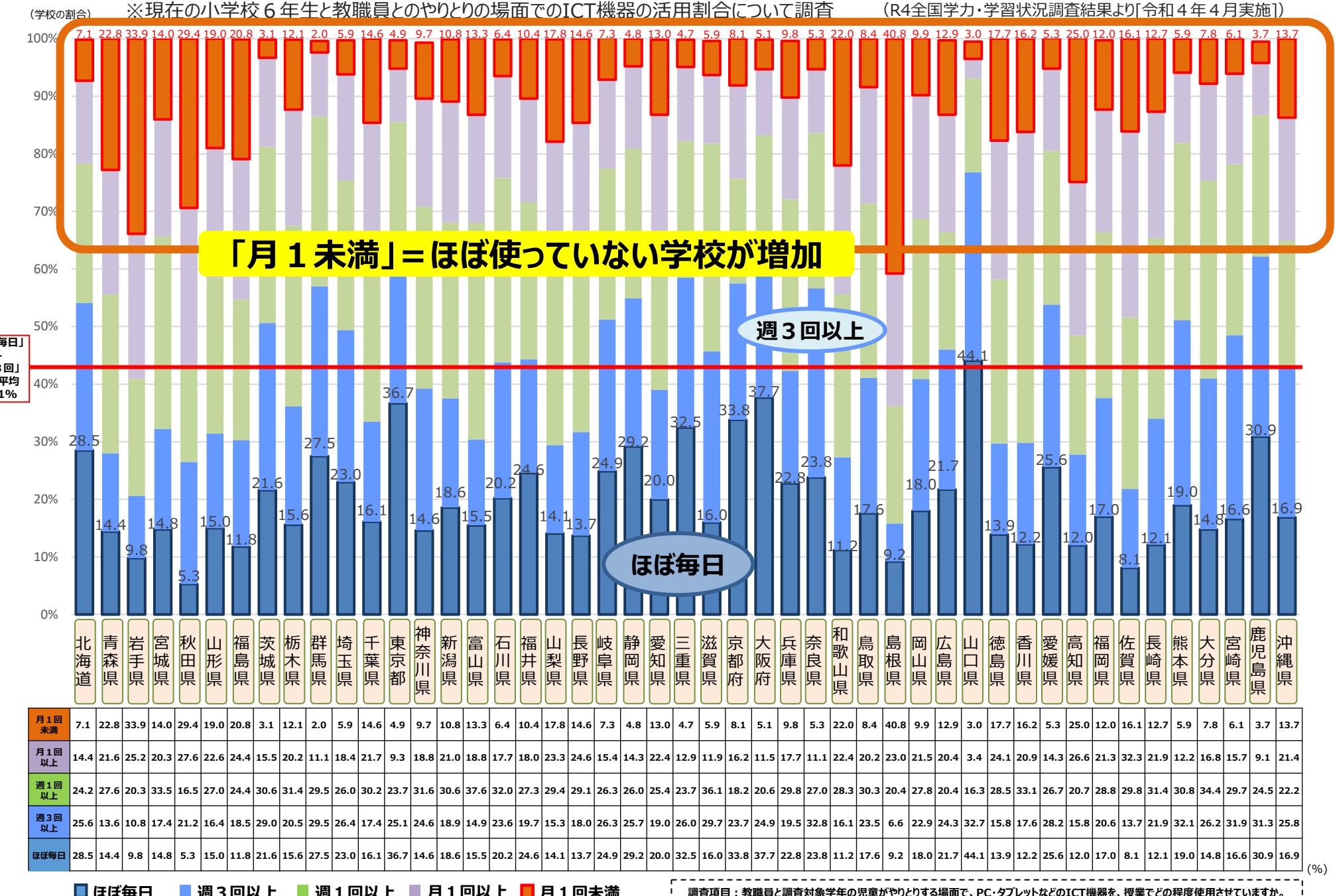
授業一般
調べる場面
教職員・生徒
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

自分で調べる場面でICT機器を使用している学校の割合（中学校・指定都市別）



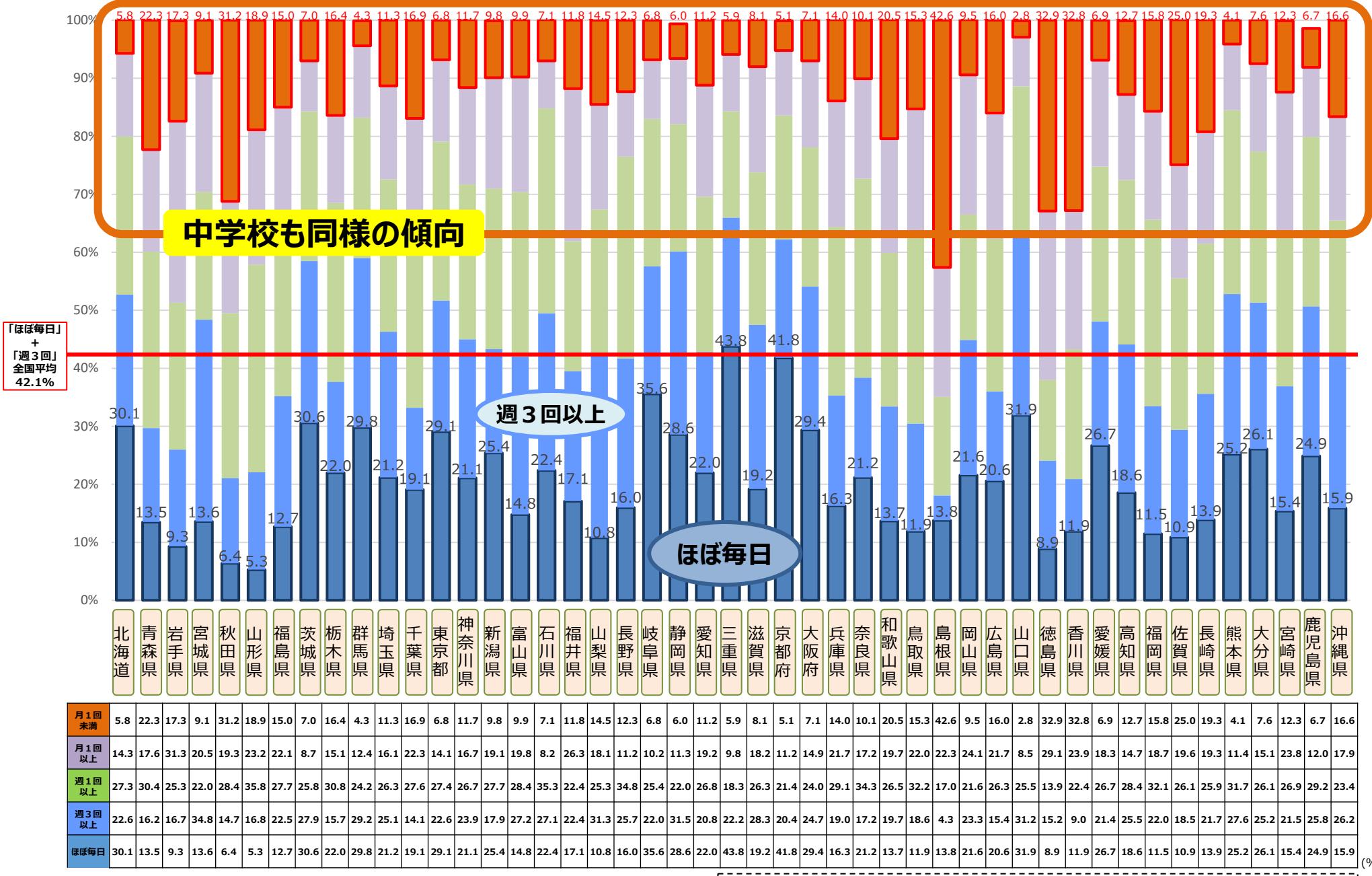
授業一般
調べる場面
教職員・児童
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

教職員と生徒がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合 (小学校・都道府県別) ※政令市除く



教職員と生徒がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合（中学校・都道府県別）※政令市除く

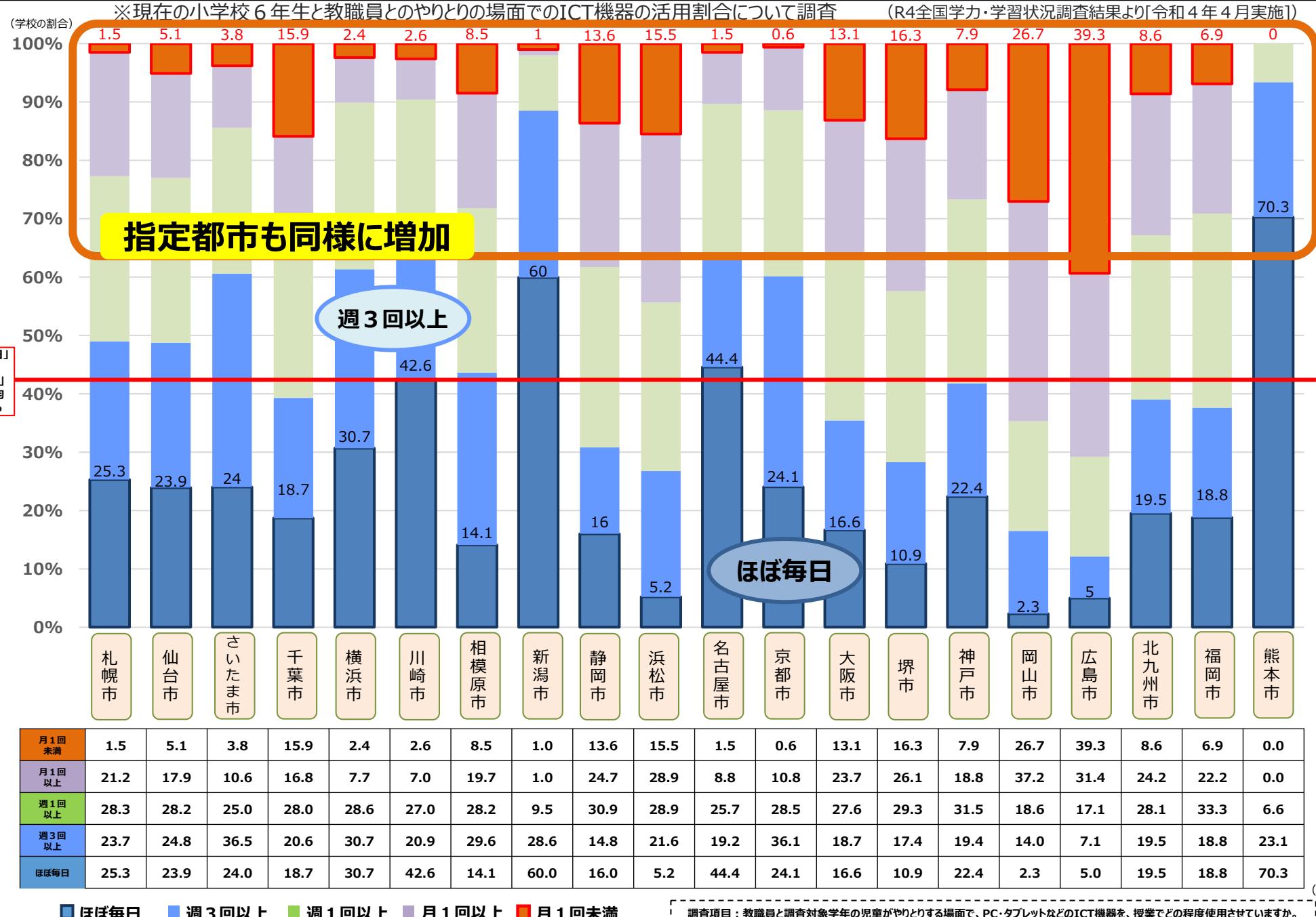
(学校の割合) ※現在の中学校3年生と教職員とのやりとりの場面でのICT機器の活用割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

調査項目：教職員と調査対象学年の生徒がやりとりする場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度使用されていますか。

教職員と生徒がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合（小学校・指定都市別）

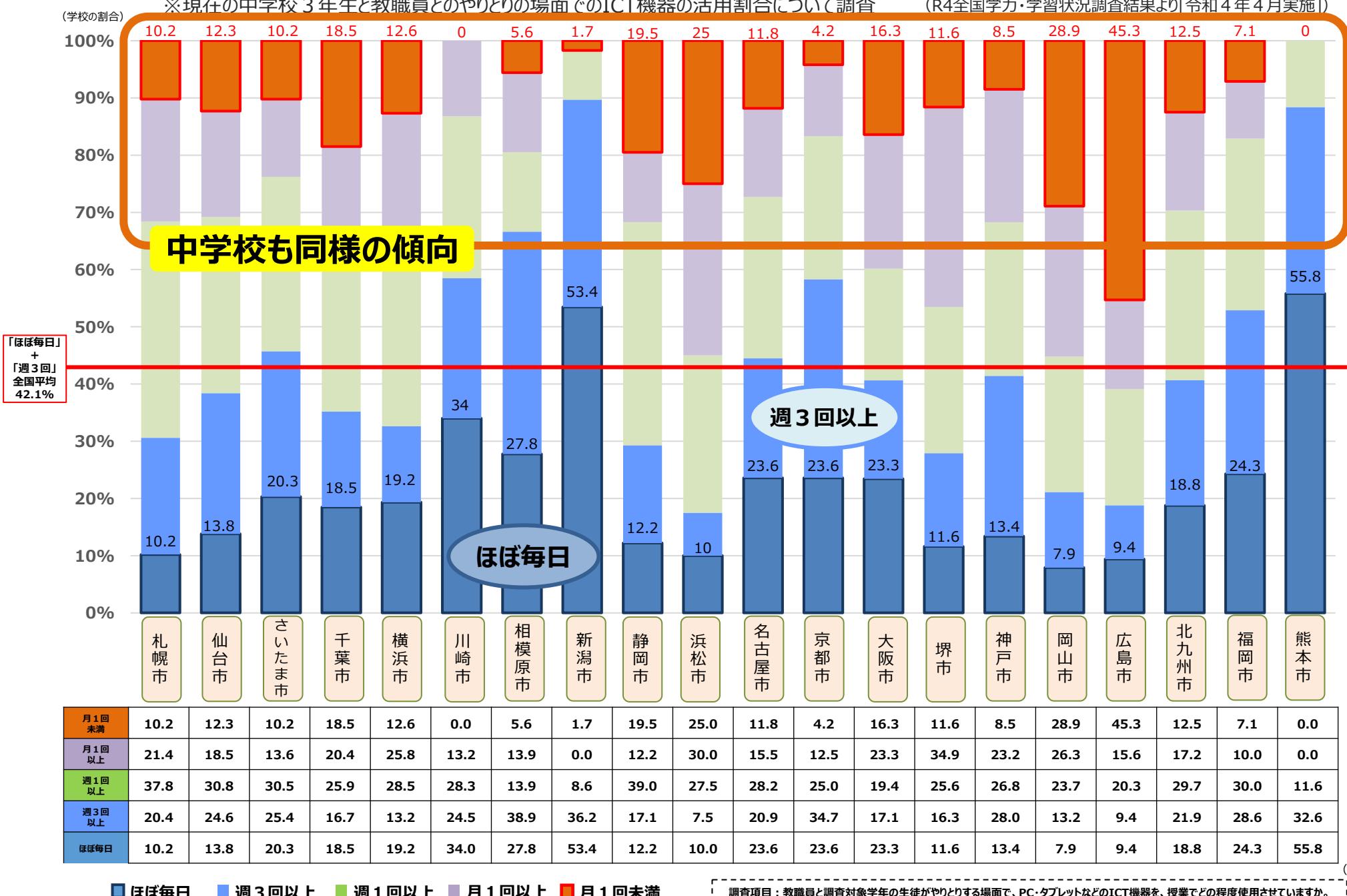


■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

調査項目：教職員と調査対象学年の児童がやりとりする場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度使用されていますか。

教職員と生徒がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合（中学校・指定都市別）

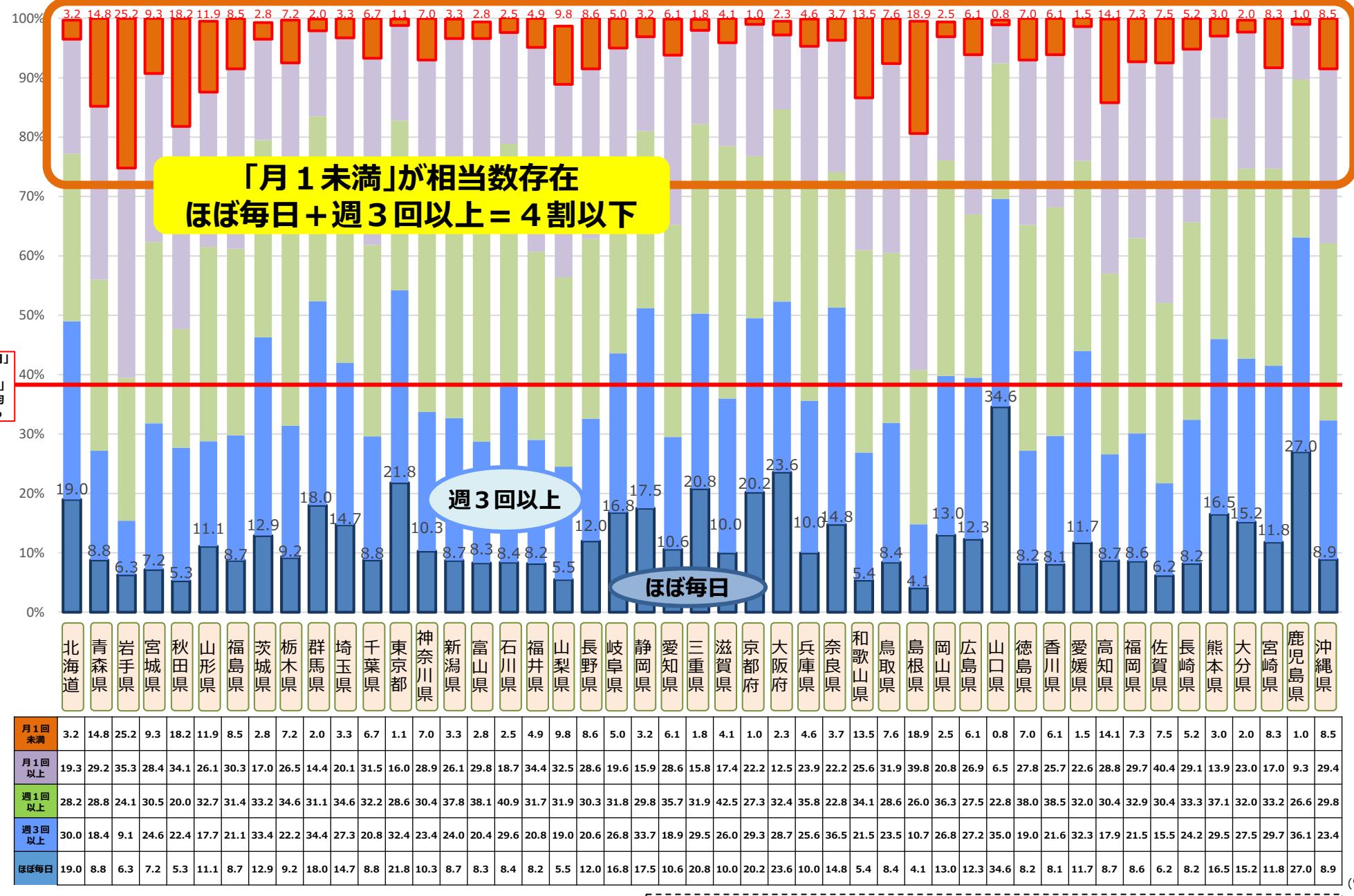
※現在の中学校3年生と教職員とのやりとりの場面でのICT機器の活用割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でICT機器を使用している学校の割合（小学校・都道府県別 ※政令市除く）

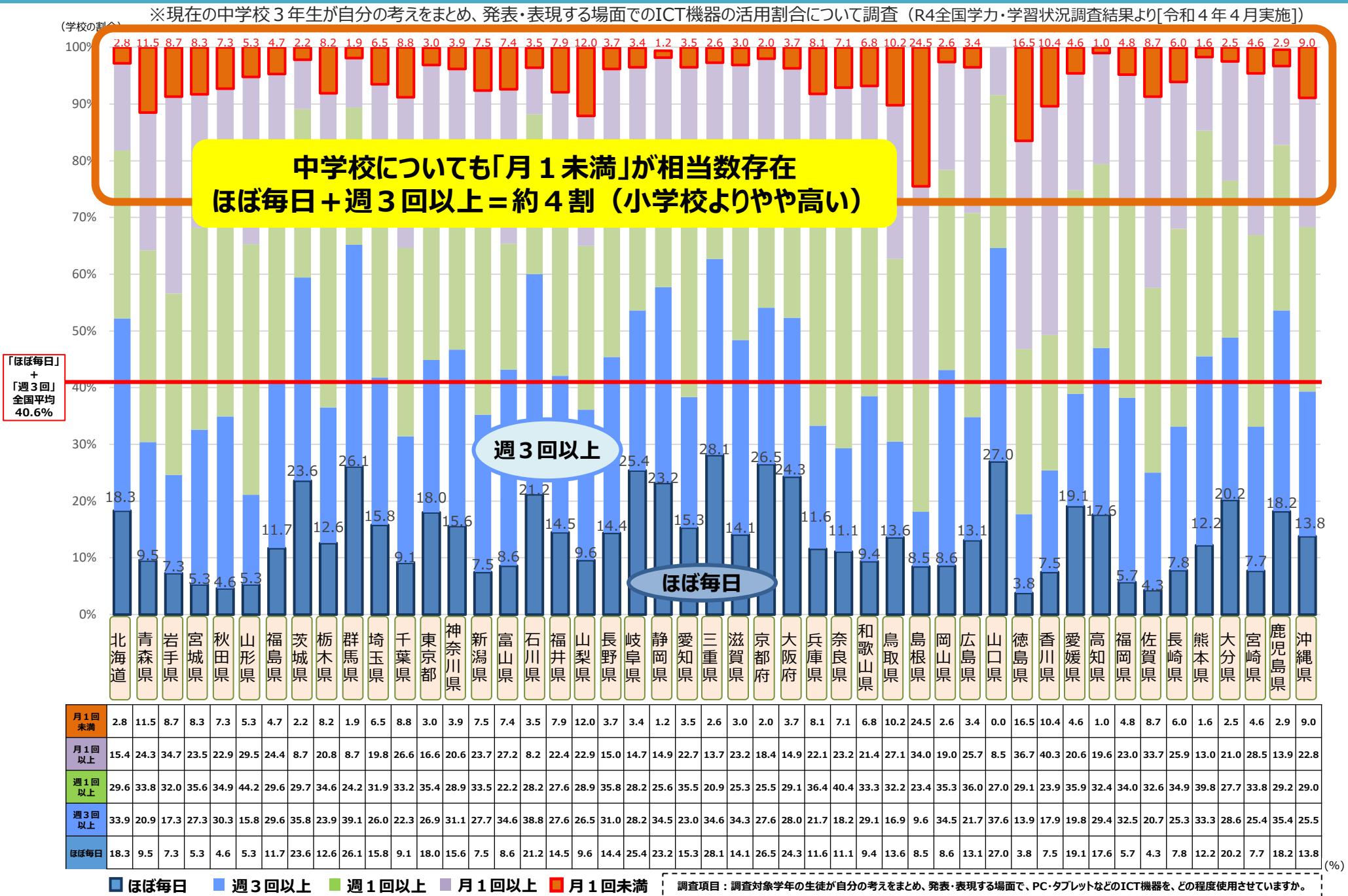
(学校の割合) ※現在の小学校6年生が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でのICT機器の活用割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

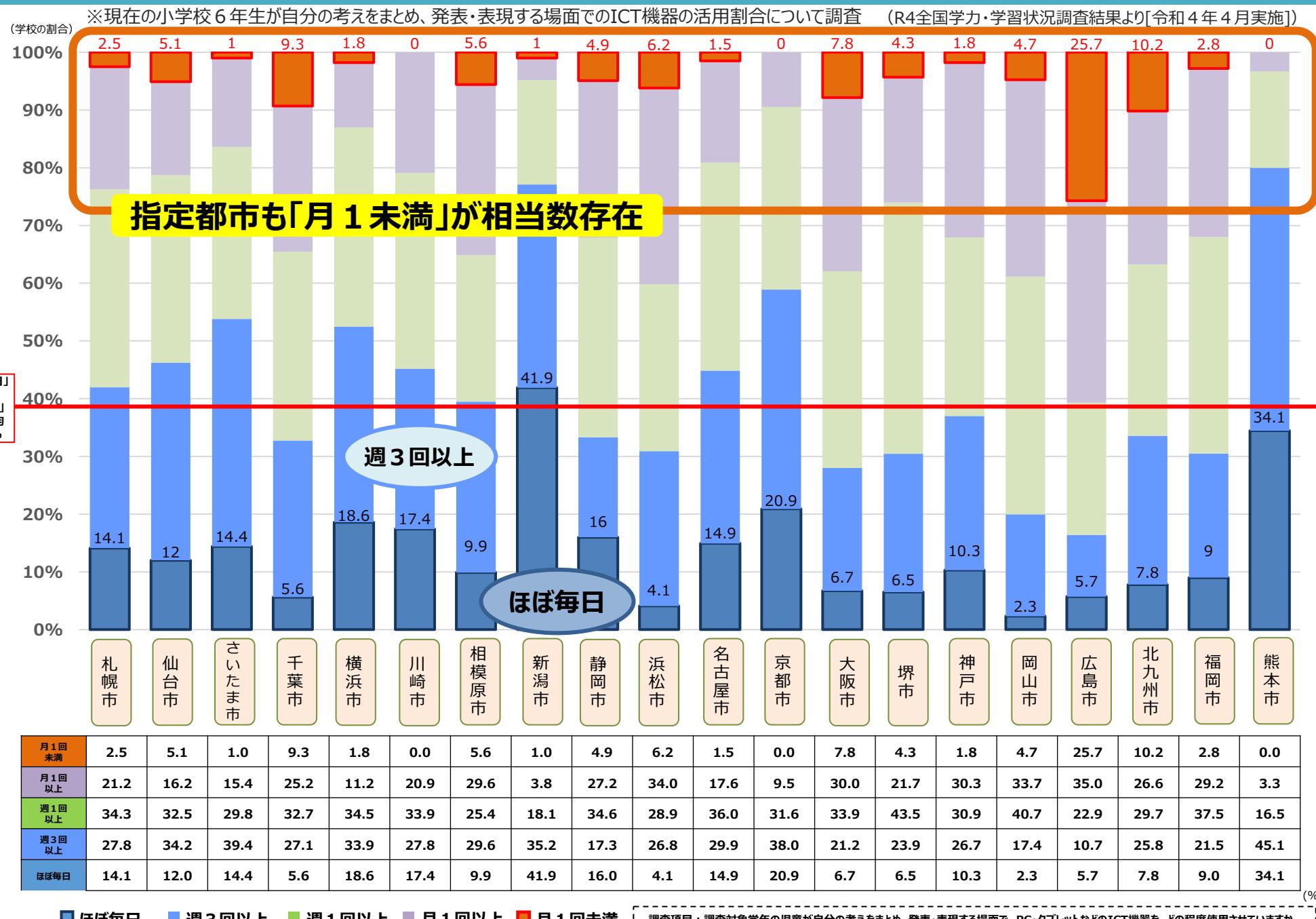
調査項目：調査対象学年の児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用させていますか。

自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でICT機器を使用している学校の割合（中学校・都道府県別 ※政令市除く）



授業一般
調べる場面
教職員・児童
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

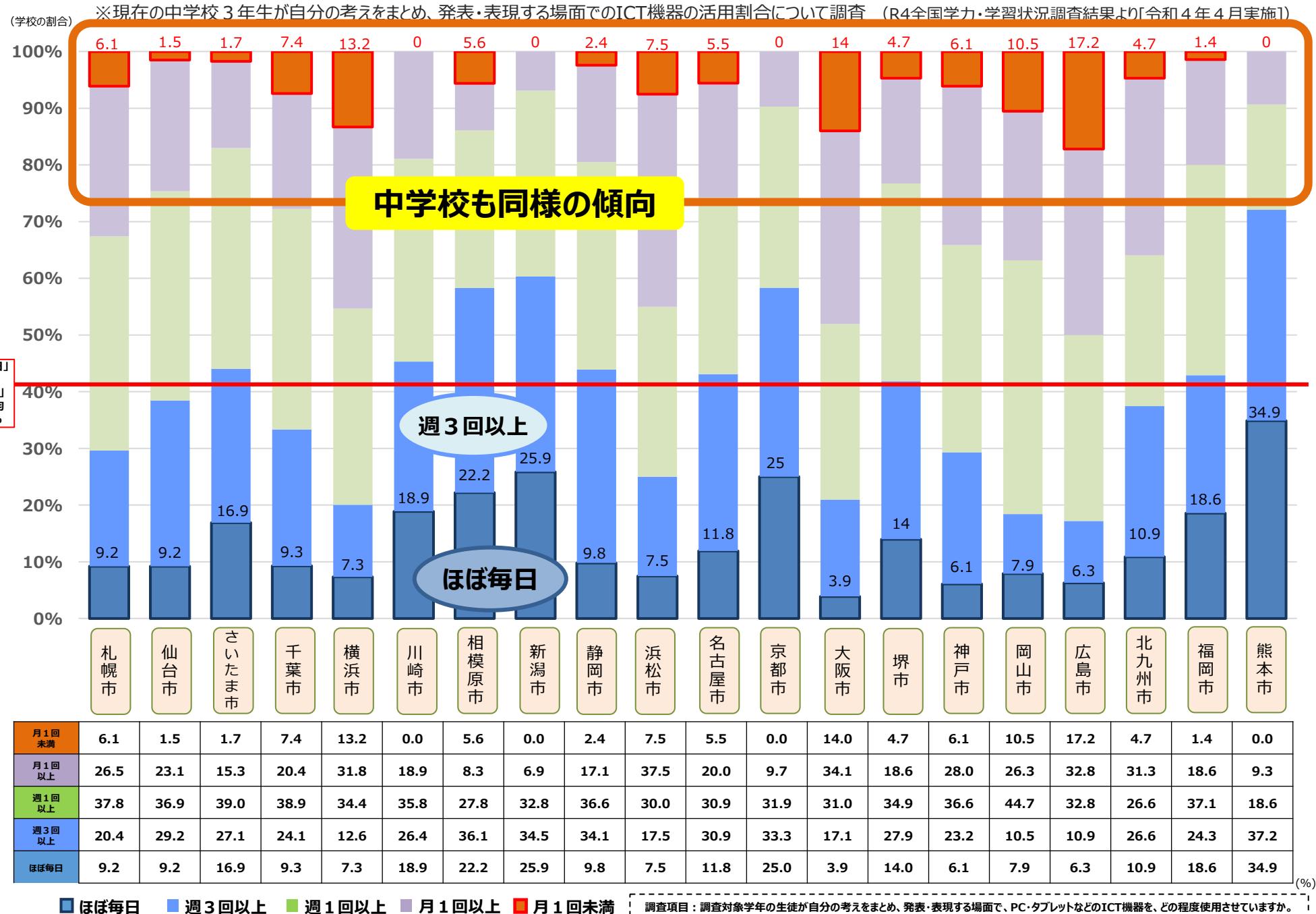
自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でICT機器を使用している学校の割合（小学校・指定都市別）



■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

調査項目：調査対象学年の児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用されていますか。

自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でICT機器を使用している学校の割合（中学校・指定都市別）

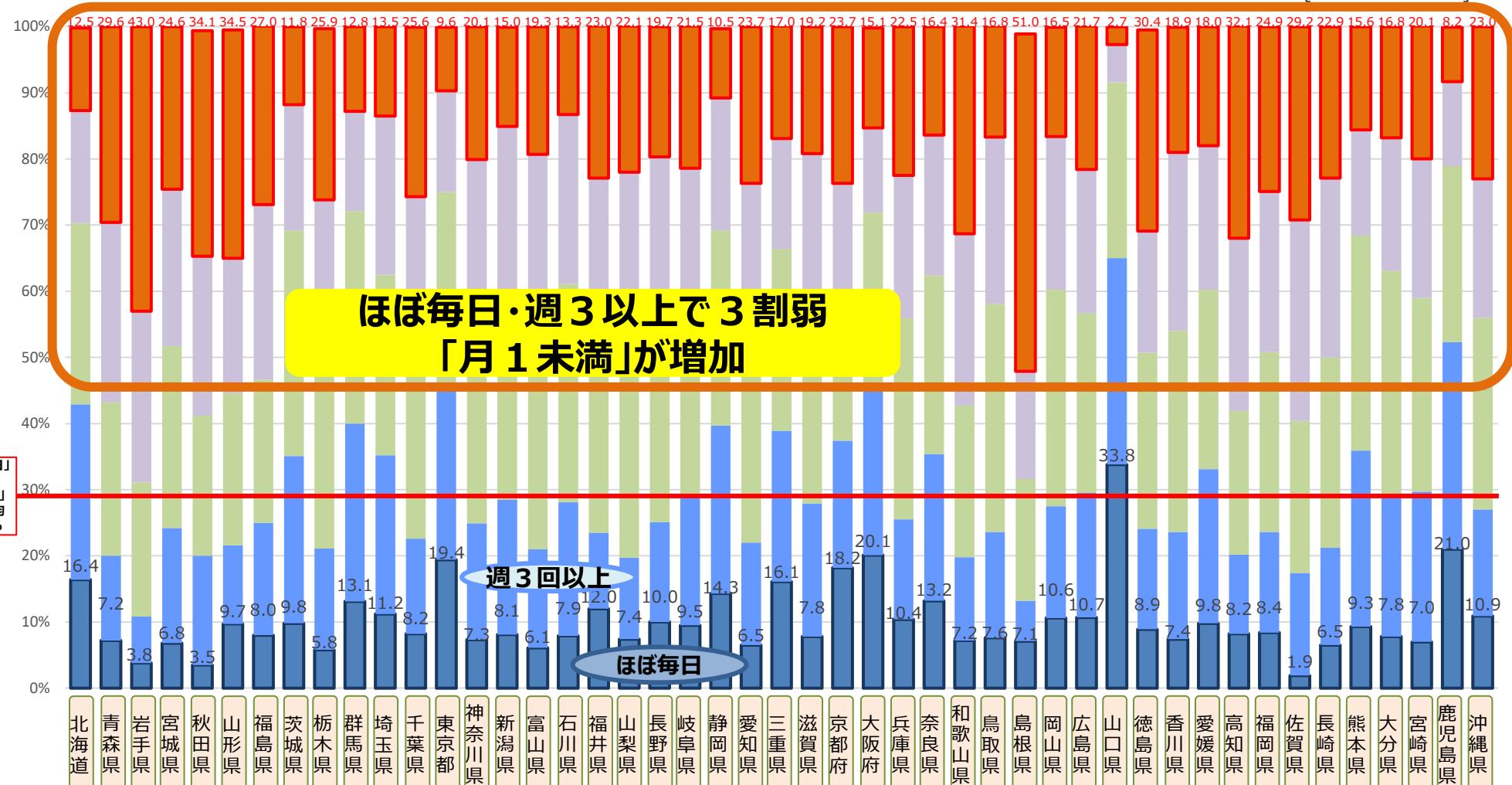


調査項目：調査対象学年の生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用されていますか。

□ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ▲ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

生徒同士がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合（小学校・都道府県別）※政令市除く

(学校の割合) ※現在の小学校6年生が児童同士でやりとりする場面でのICT機器の活用割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



月1回未満	12.5	29.6	43.0	24.6	34.1	34.5	27.0	11.8	25.9	12.8	13.5	25.6	9.6	20.1	15.0	19.3	13.3	23.0	22.1	19.7	21.5	10.5	23.7	17.0	19.2	23.7	15.1	22.5	16.4	31.4	16.8	51.0	16.5	21.7	2.7	30.4	18.9	18.0	32.1	24.9	29.2	22.9	15.6	16.8	20.1	8.2	23.0
月1回以上	17.0	27.2	25.9	23.7	24.1	20.4	26.5	19.0	24.5	15.1	24.0	26.0	15.3	23.7	26.7	27.1	25.6	24.6	26.9	20.7	20.0	27.1	16.7	23.7	17.7	12.8	21.6	21.2	26.0	25.2	16.3	23.2	21.7	5.7	18.4	27.0	21.8	26.1	24.3	30.4	27.1	16.0	20.1	21.0	12.8	21.0	
週1回以上	27.4	23.2	20.3	27.5	21.2	23.0	21.6	34.1	28.2	32.1	27.3	25.7	28.8	31.3	29.7	32.6	33.0	29.0	31.9	28.3	28.8	29.5	27.2	27.5	29.2	21.2	26.7	30.4	27.0	22.9	34.5	18.4	32.7	27.2	26.6	26.6	30.4	27.1	28.8	32.5	34.4	29.3	26.6	29.0			
週3回以上	26.5	12.8	7.0	17.4	16.5	11.9	17.0	25.3	15.3	26.9	24.0	14.4	26.8	17.6	20.4	14.9	20.2	11.5	12.3	15.1	19.6	25.4	15.5	22.8	20.1	19.2	25.1	15.1	22.2	12.6	16.0	6.1	16.9	18.8	31.2	15.2	16.2	23.3	12.0	15.2	15.5	14.7	26.6	20.9	22.7	31.3	16.1
ほぼ毎日	16.4	7.2	3.8	6.8	3.5	9.7	8.0	9.8	5.8	13.1	11.2	8.2	19.4	7.3	8.1	6.1	7.9	12.0	7.4	10.0	9.5	14.3	6.5	16.1	7.8	18.2	20.1	10.4	13.2	7.2	7.6	7.1	10.6	10.7	33.8	8.9	7.4	9.8	8.2	8.4	1.9	6.5	9.3	7.8	7.0	21.0	10.9

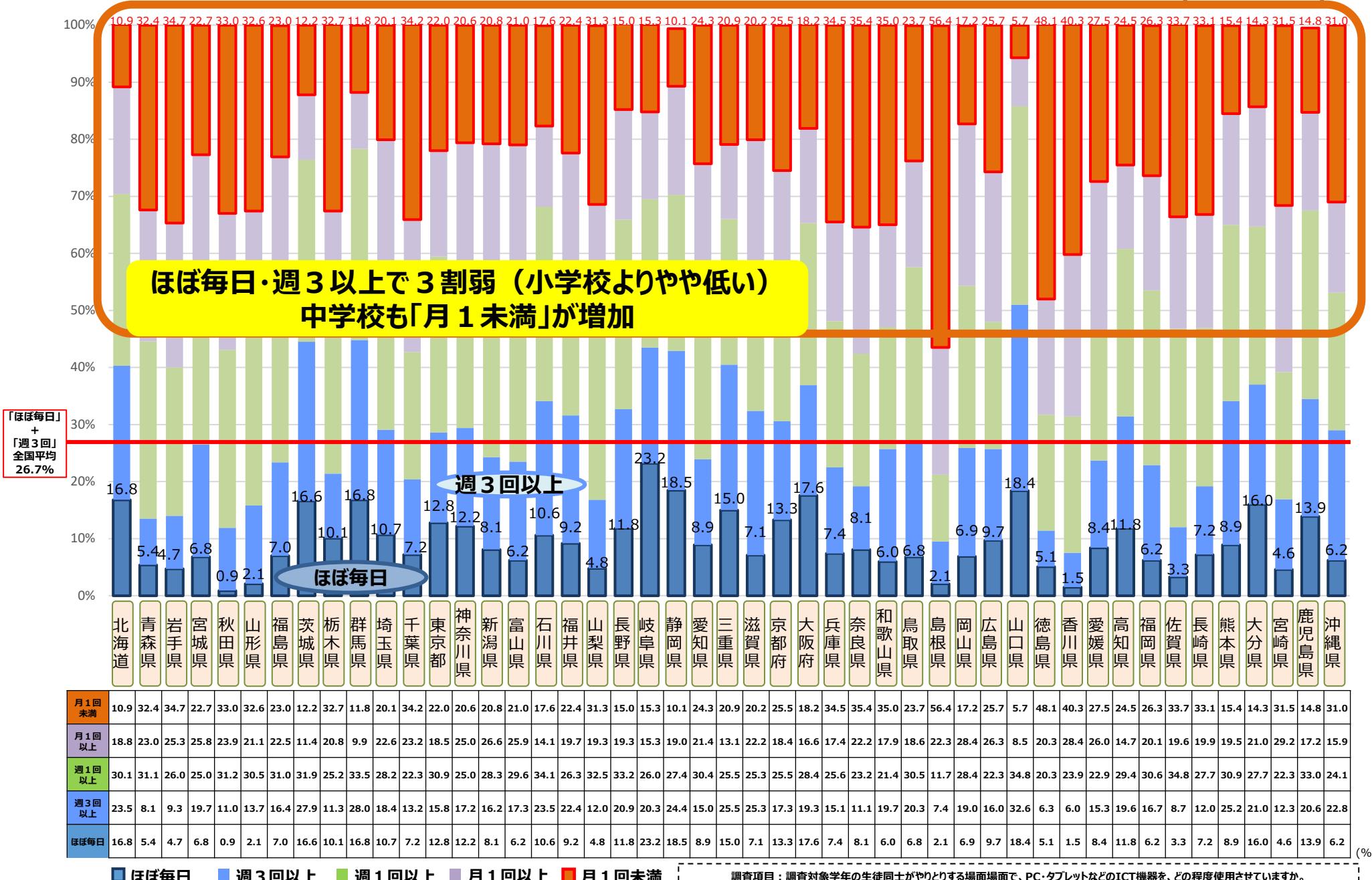
■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 ■ 月1回以上 ■ 月1回未満

調査項目：調査対象学年の児童同士がやりとりする場面場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用させていますか。

生徒同士がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合（中学校・都道府県別）※政令市除く

(学校の割合)

※現在の中学校3年生が生徒同士でやりとりする場面でのICT機器の活用割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



授業一般

調べる場面

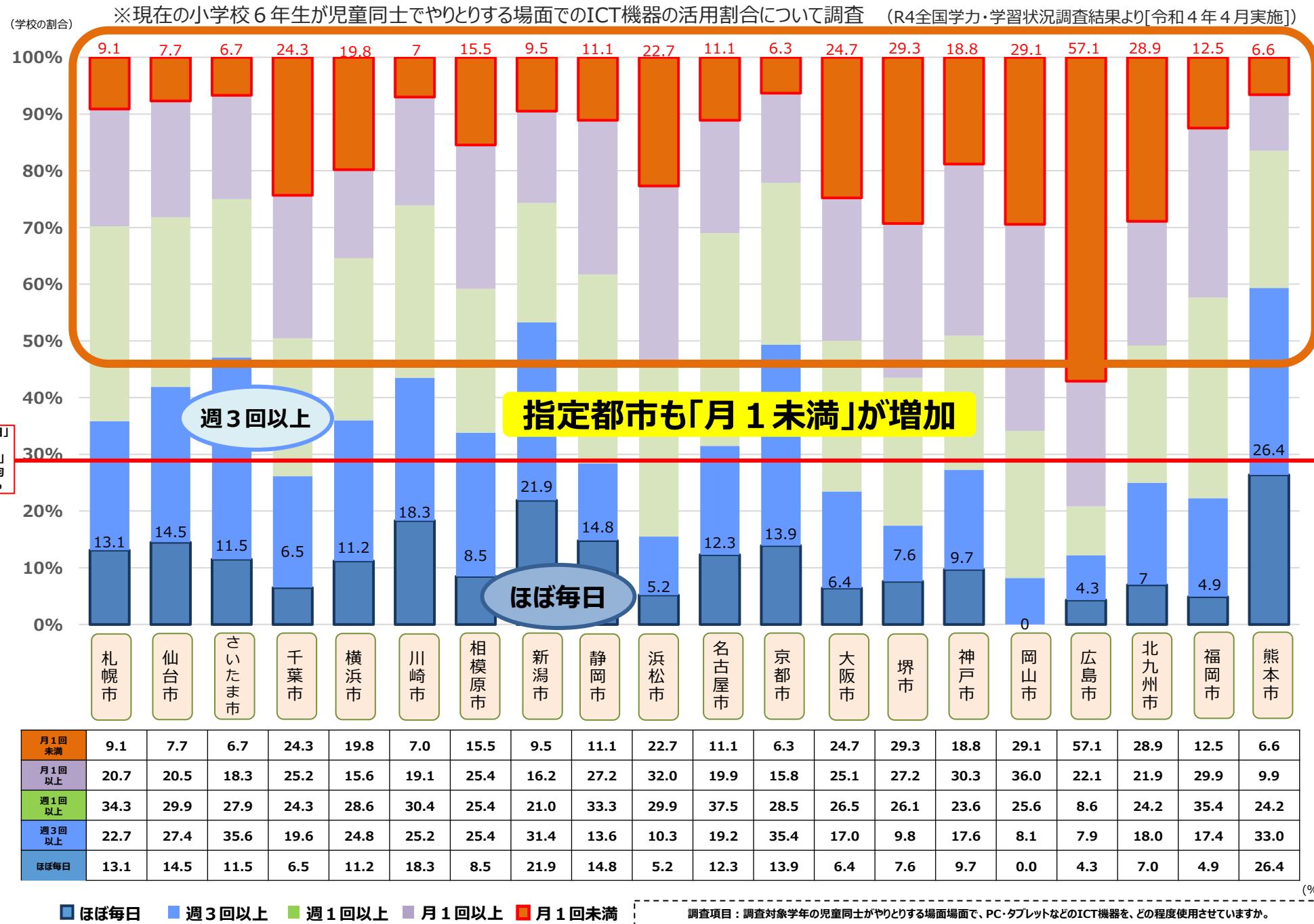
教職員・生徒

発表・表現

児童生徒同士

持ち帰り

生徒同士がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合（小学校・指定都市別）

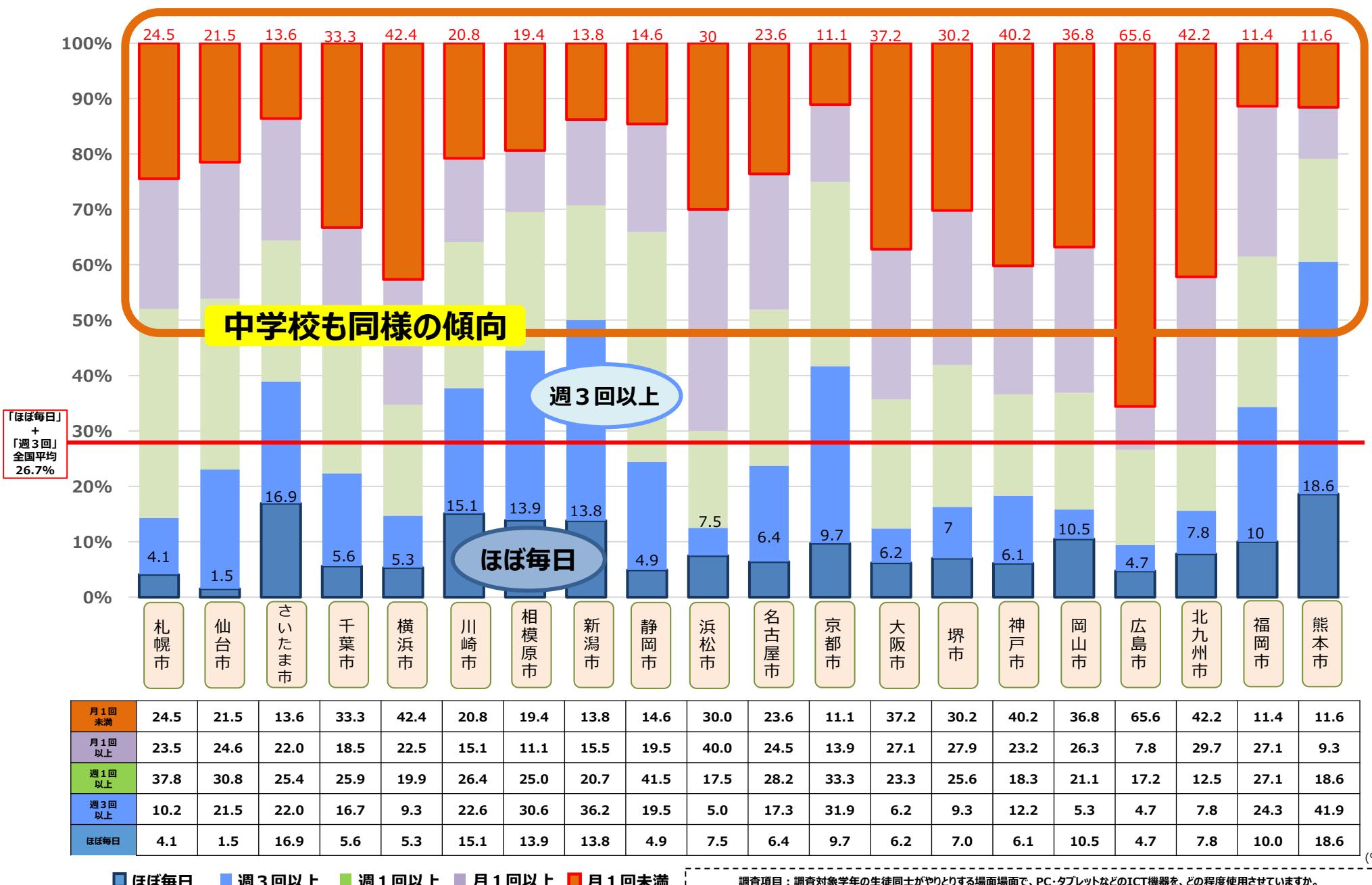


授業一般
調べる場面
教職員・生徒
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

生徒同士がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合 (中学校・指定都市別)

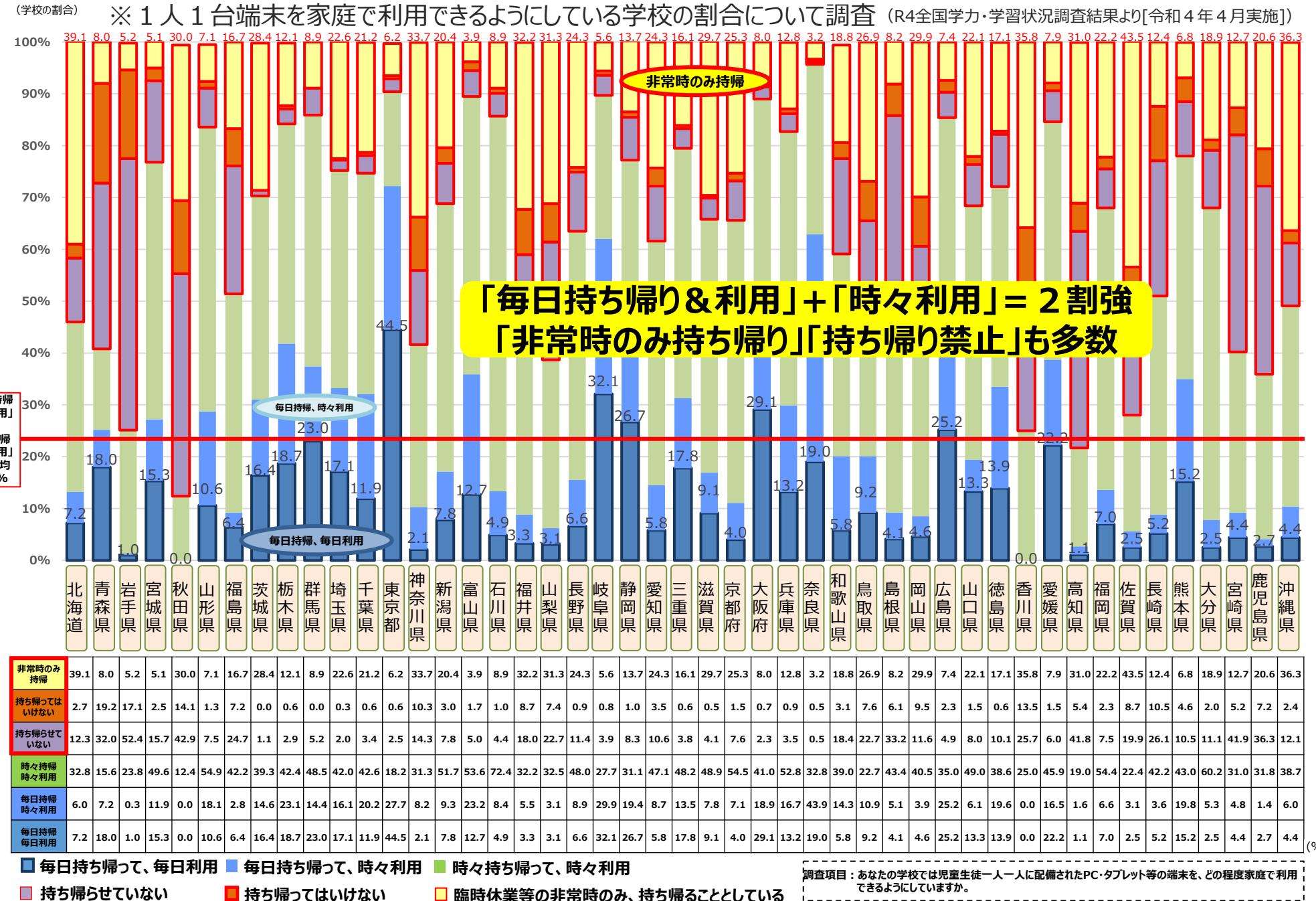
(学校の割合)

※現在の中学校3年生が生徒同士でやりとりする場面でのICT機器の活用割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



授業一般
調べる場面
教職員・生徒
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合（小学校・都道府県別）※政令市除く



授業一般

調べる場面

教職員・生徒

発表・表現

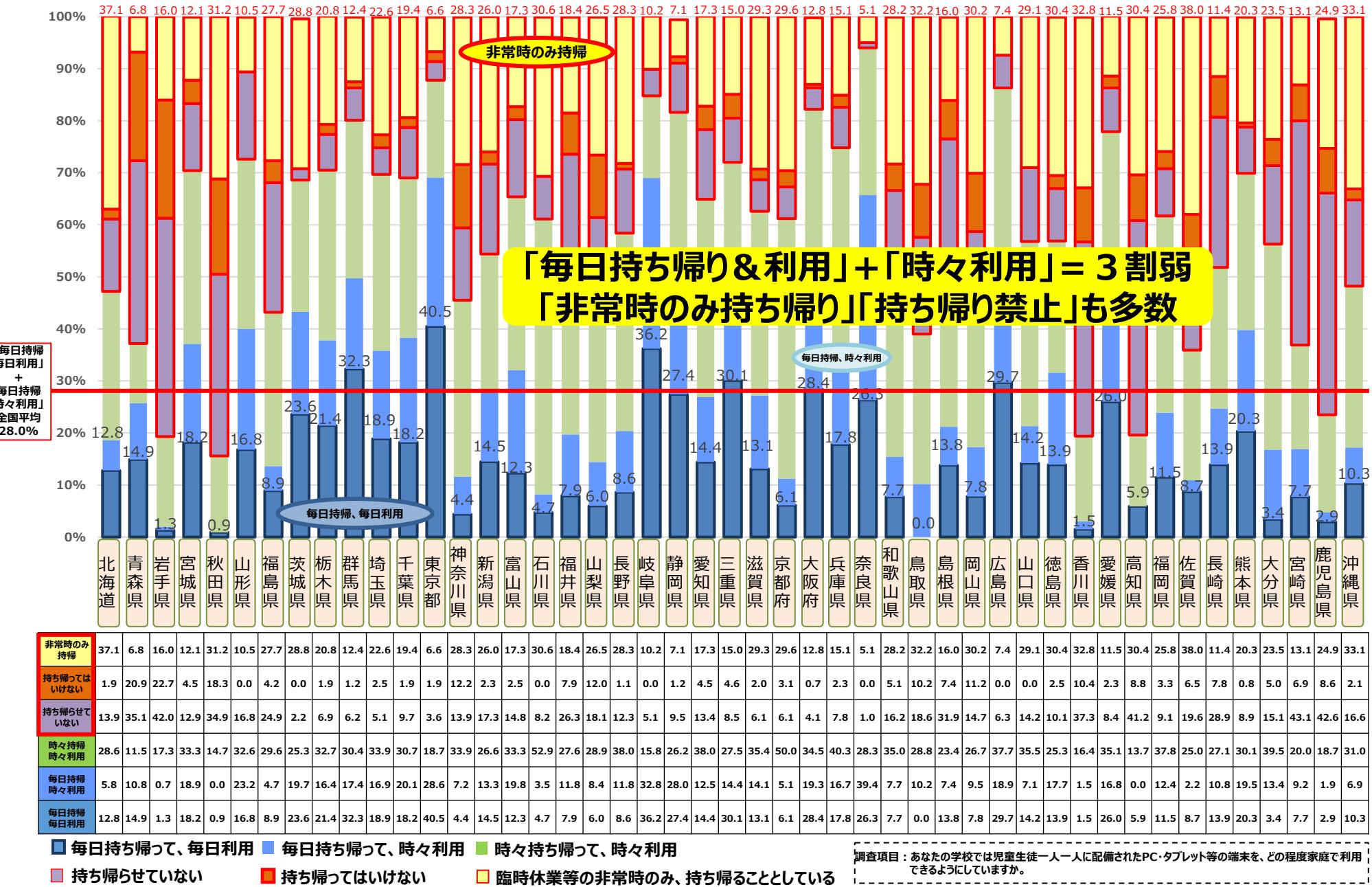
児童生徒同士

持ち帰り

1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合 (中学校・都道府県別) ※政令市除く

(学校の割合)

※ 1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



授業一般

調べる場面

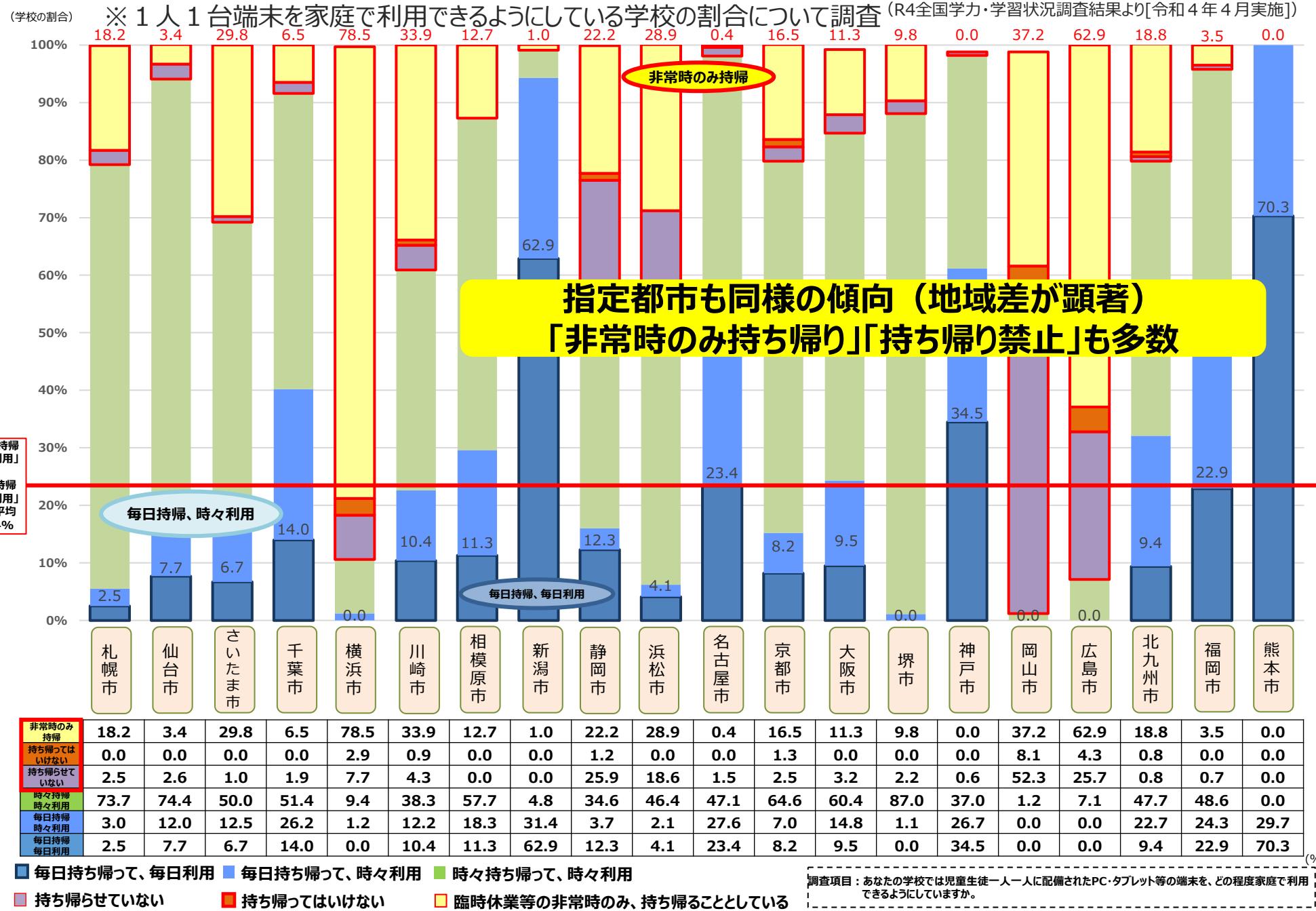
教職員・児童

発表・表現

児童生徒同士

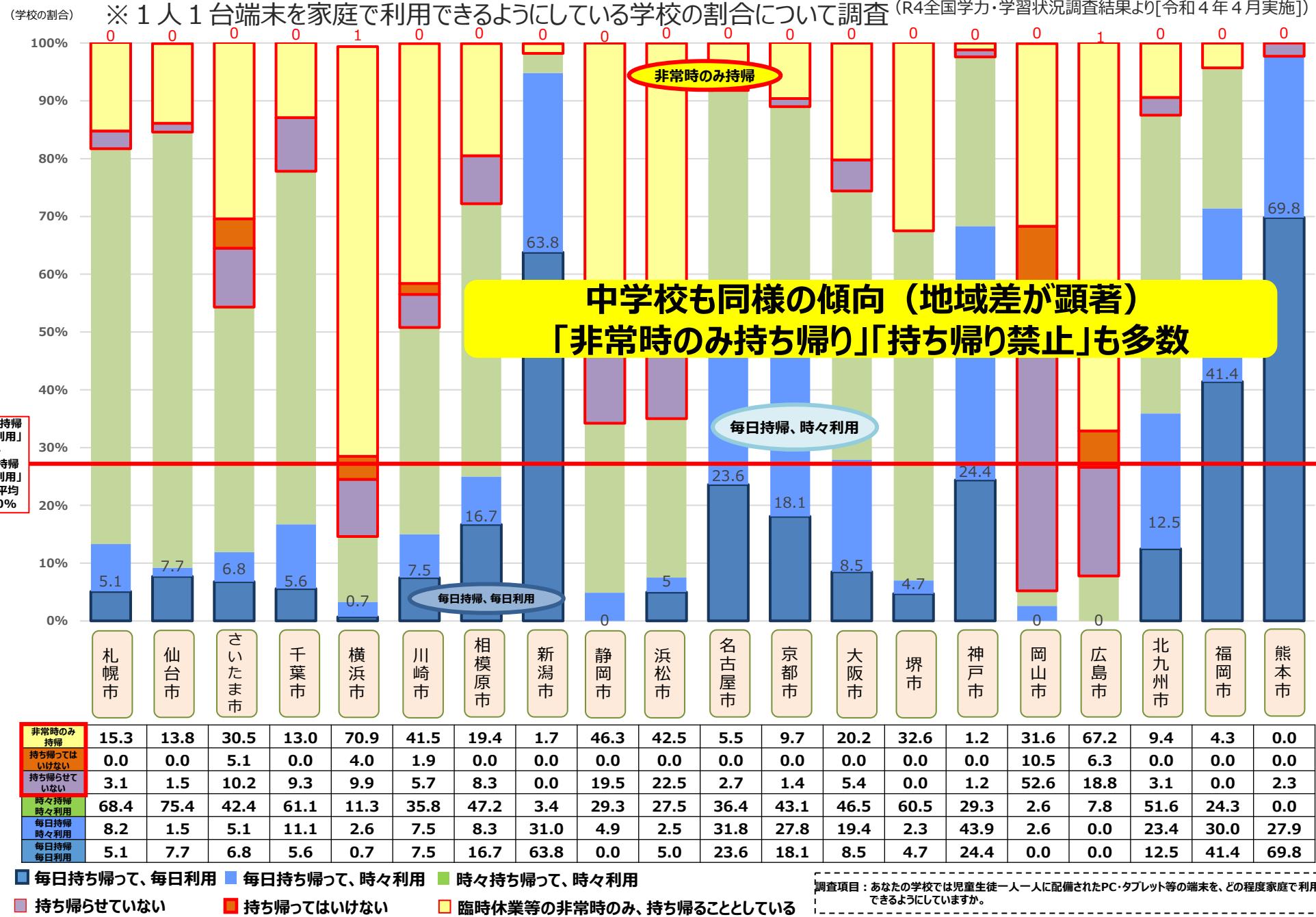
持ち帰り

1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合（小学校・指定都市別）



授業一般
調べる場面
教職員・生徒
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合（中学校・指定都市別）



授業一般
調べる場面
教職員・生徒
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

■ 毎日持帰って、毎日利用 ■ 每日持帰って、時々利用 ■ 時々持帰って、時々利用

■ 持ち帰らせていない

■ 持ち帰ってはいけない

■ 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている

調査項目：あなたの学校では児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレット等の端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか。

(2) GIGAスクール構想の課題

②校長の課題認識

※文部科学省調べ(令和4年8月時点)
全国の公立小・中学校長 28,034人を対象に調査

研修・サポート体制等に関する課題

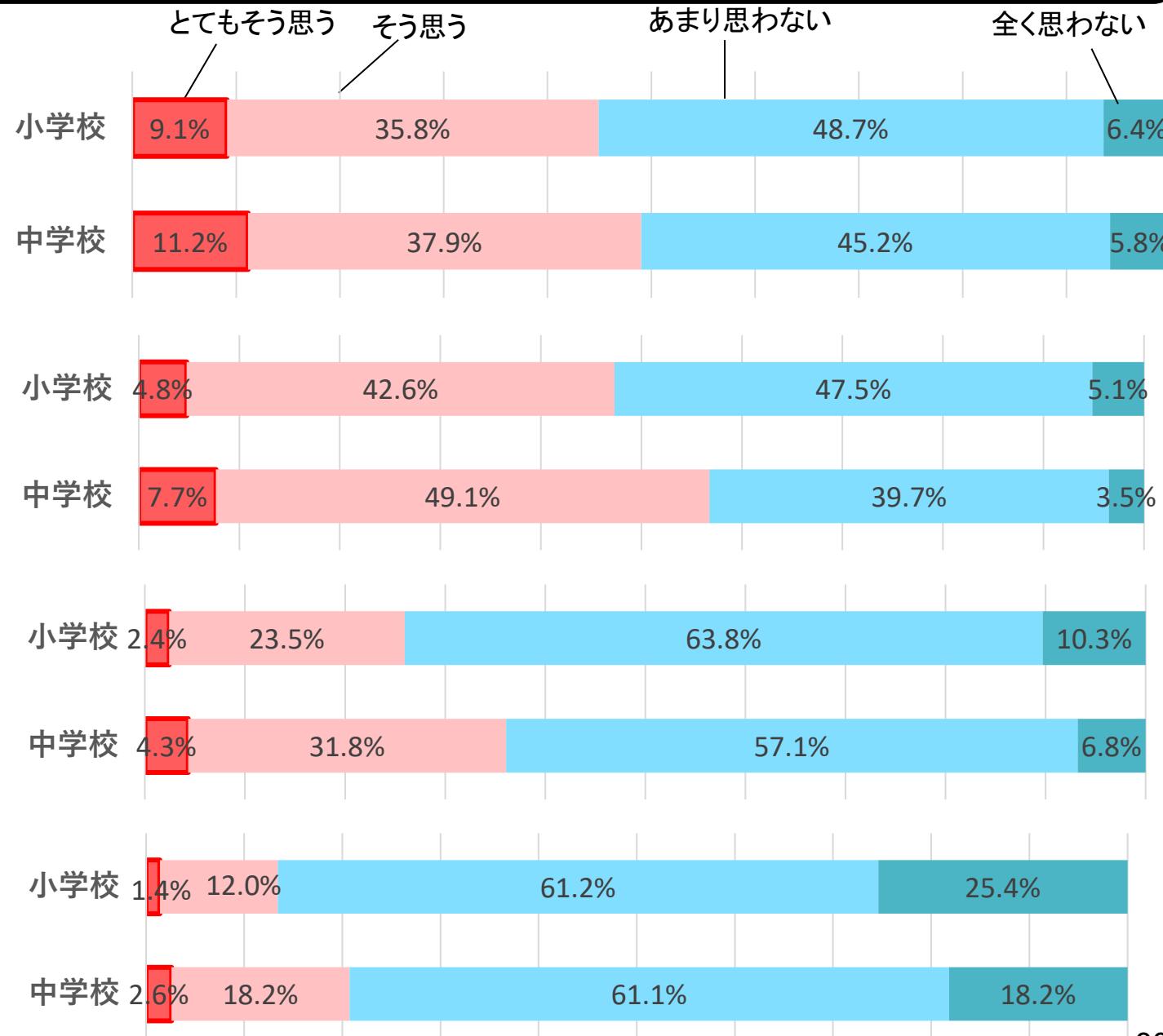
- 「研修やサポート体制が十分ではない」「効果的な指導方法がよくわからっていない教師が多い」と感じている校長は4～6割。「端末の操作方法がよくわからっていない教師が多い」も3～4割。
- 「端末の利活用の意義や必要性をよくわからっていない教師が多い」と感じている校長は1～2割。

研修やサポート体制が
十分ではない

効果的な指導方法が
よくわからっていない
教師が多い

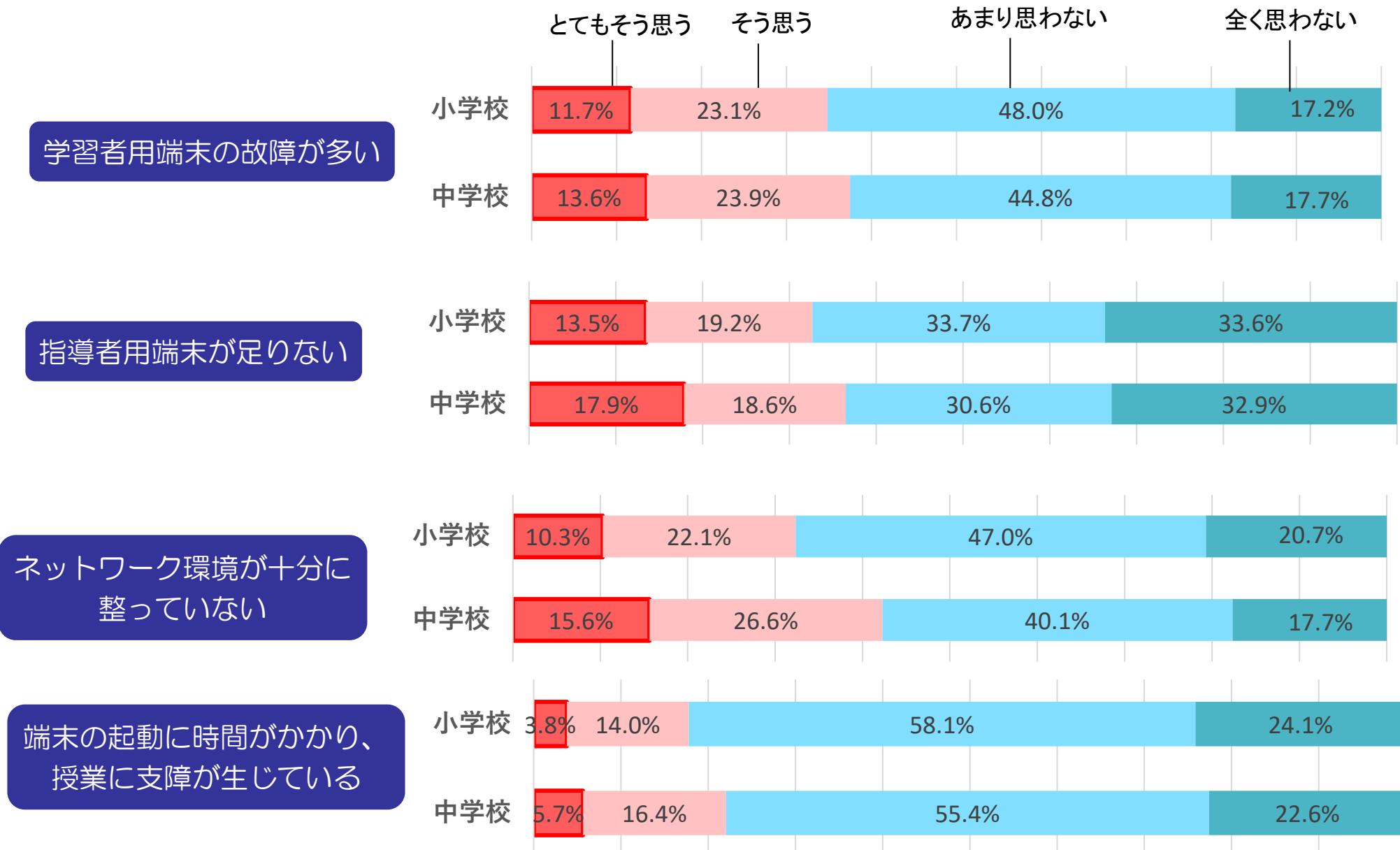
端末の操作方法がよく
わからっていない
教師が多い

端末の利活用の意義や必要性を
よくわからっていない教師が多い



整備面に関する課題

- 「学習者用端末の故障が多い」「指導者用端末が足りない」「ネットワーク環境が十分に整っていない」と感じている校長は3～4割。「端末の起動に時間がかかり、授業に支障が生じている」と感じている校長も2割。



児童生徒の活用・保護者に関する課題

- 「目や心身の健康に支障が生じる懸念が強い」と感じている校長は5～6割。「児童生徒が授業や学習とは関係のない目的で端末を利用している」「セキュリティ面等で閲覧できないサイトが多い」は3割。
- 「保護者の理解が十分に進んでいない」と感じている校長も2割。

